（明治四十八年十二月十五日第三種郵便物認可）

七月廿六日發行
發行所 滿洲日報社株式會社

わが在滿機關統制の臨時全權大使案決定
首相參內、御裁可を仰ぐ

【東京二十六日發至急報】在滿機關統一要項は二十六日の閣議に上程され、左の通り決定發表された

在滿帝國諸機關の完全なる統一の促進を期し差當り現行政治運用により左記要項に基き暫定的事務統一を圖るものとす

一、關東軍司令官、關東長官及び滿洲派遣臨時特命全權大使は事實上同一人を以つてこれに充つ

二、關東廳官制は特に變更を加へず現行の儘とす

三、特命全權大使は外務大臣の指揮監督を受け、外交事項を管掌し、且つ在滿帝國領事を指揮監督す

四、特命全權大使に隨員を附す在職の官吏にして大使の隨員を命ぜられた者はその官の定員外となすを得、大使及び隨員の給與に關し必要な事項は別に勅令により之を定む

五、關東軍特務部は從來通り之を存置するものとし、その部員をして特命全權大使の隨員を兼ねしむるを得

六、滿鐵の教育、衞生、土木に關する事務は當分の中、從來通り滿鐵をして之を行はしむ

【東京二十六日發】齋藤首相は二十六日閣議に滿洲四頭政治統一案を提示説明して決定したので午後二時參內天皇陛下に拜謁仰付けられ案の內容を上奏御裁可を仰いだ

實施は來月五、六日頃
大使事務所は新京に設置

【東京二十六日發】滿蒙四頭政治統一案は二十五日の四相會議で確定案を得るに至つたので特別の事情が發生せざる限り二十六日の定例閣議で上議し正式に決定した、而してこれが實施に關しては現下の滿蒙情勢に鑑み成るべく速かに實現したい方針であるが、陸軍定期異動その他手續上臨時特派全權大使の正式任命をみるのは大體八月五、六日頃と推測されてゐる、なほ柴田翰長は二十五日午後十時電話で鳩山文相に案の大要を説明し政友會の諒解を求めるところあつた

【東京二十六日發】滿洲四頭政治統一實施は陸軍異動、關東長官の異動その他勅令案等多少の準備を要し八月五六日頃となる見込みだが全權大使、軍司令官、關東長官の事務所は新京に設置の方針である

林新滿鐵總裁
けふ愈よ正式發令

【東京二十六日發】滿鐵總裁後任は二十六日の定例閣議で既報の通り決定、內閣では林伯の帝大教授依願免官の件と共に直に上奏、御裁可を仰ぎ即日發令された

正三位勳二等　伯爵　林　博太郎
南滿洲鐵道株式會社總裁被仰付

東京帝大教授　伯爵　林　博太郎
依願免本官

社員會打電

滿鐵社員會は今後正副總裁と出來るだけ屢々會見して意思の疏通を闘り、幹部と社員との協調を十分にすると共に社員の福祉の增進に努むる筈である、なほ二十六日は林新總裁決定の報を受けて零時半より社員俱樂部に役員會を開き新總裁に對する第一聲について協議した結果、祝電と共に從來の希望條項たる

一、理事を現在數にとゞめてこれ以上の增員は取止められたい、もし增員のやむなき時は社員中より拔擢されたい

二、社員部長制とし、理事は合議制とされたい

三、地方部移管問題については善處されたい

の三箇條を打電することに決定した

滿洲國參議候補
顏觸

【東京二十五日發】滿洲國最高顧問機關參議府に日本人參議三名乃至四名を入れることゝなり外務陸軍兩省その他で人選中の處その一人は後備陸軍中將筑紫熊七氏に內定し滿洲國に異議なき場合は同中將に決定する事となつた、なほ他の二、三人については目下人選中であるが有力候補は永田東京市長、元滿鐵副總裁松本烝治博士、前東京市高級助役白上祐吉、前駐露大使田中都吉氏等である、なほ參議府主席も設けらるべくこの主席詮衡は相當慎重の人選により決定の筈である

駐支公使
更迭發表

【東京二十六日發】重光公使の負傷經過は良好なるも當分靜養の必要あり二十六日の定例閣議で之が後任は既報の通り有吉大使に正式決定直に上奏御裁可の手續をなつた

特命全權大使　從三位勳一等　有吉　明
兼任特命全權公使（一等）
被仰付中華民國駐剳
特命全權公使　重光　葵
被免中華民國駐剳

朝鮮人事異動

【東京二十六日發】朝鮮總督府異動本日の閣議で左の如く決定した

任農林局長（一）　殖産局長　渡邊　忍
任殖産局長（二）　外事課長　穗積眞六郎
任外事課長（三）　保安課長　田中　武雄

山岡長官に歸朝命令

【東京二十六日發】滿蒙四頭政治統一機關設置の結果、山岡關東長官に對し本日歸朝命令が發せられた

接收後の郵政事務愈よけふ開始
日本局は對策講究中

滿洲國交通部の藤原郵務司長以下各郵務官は廿六日午前八時より奉天郵務管理局に來り愈々接收後の郵政事務を開始した、然し日本郵便局より滿洲國奧地及び支那向け郵便物は大連の關東廳遞信局より何分の沙汰あるまで留置けとの訓令に從ひ二十六日午前中には郵務管理局との郵便物交渉しをなさず、なほ櫻井關東廳遞信局長は二十六日朝八時半來奉し對策に善處すべく指揮して居る【奉天電話】

南京政府の處置社會の公器破壞
滿洲國々務院聲明

滿洲國政府は今回南京政府の執つた郵務封鎖の行爲は社會の公器を破壞するものでその態度を遺憾とし二十五日國務院より左の聲明書を發表した

滿洲國政府は去る四月一日を以て國內郵政接收を宣言し、新に郵便切手端書を制定し既に本月九日附を以て八月一日を期し國內において新定の郵便切手、端書發賣方を宣布した、郵政はその事務多岐に亘るを以て事務引繼ぎについて滿洲國郵務司長と奉天郵務管理局長との間に和平穩便を旨として交渉を進め來り最近新定郵便切手、端書の國內郵政局に對する配給事務を完了せる處、突然本月二十三日に至り奉天郵務管理局長より南京政府の旨をうけて滿洲政府が新切手を發行するは郵政を破壞するものにして公衆のために抗議する旨申出でをなして來た、且つ郵政從事員全部に關內引揚げを命じたとの事である、元來郵便切手を制定しそれを發行する事は獨立國家の自由になし得る處であつて斯の如く抗議を送る事は全く意外である、又南京政府が此際報復的に郵政從事員の關內引き揚げを指令するが如きは甚しき暴擧といはねばならぬ、然しながら滿洲國政府としては郵政從事員にして本人の全く自由な意思によつて退去を願ふものは保護を與へて安全に退去せしめるに吝かならざるも只從業員が結束して業務を放擲して勝手に出でるは社會の公器たる郵政の機能を故意に破壞せんとするものであつて我政府の到底許すべからざる處なるが故に此等不逞の徒に對しては嚴重に取締る方針である【新京電話】

從業員補充に應募者殺到
新局長に白錫澤氏

滿洲國交通部はポリテイ氏の後任として奉天電政管理局副局長白錫澤氏を臨時奉天郵政管理局長に任命した、白新局長は二十六日早朝より登廳し藤原郵務司長も同樣に職員を指揮してゐる、二十五日一日事務を停止してゐた結果二十六日郵便受つけ業事し押あひへし合ひで滿鐵附屬地內滿洲國郵便切手や端書を買つてゐるといふ繁昌振りである、表門には補充從業員の募集に應募する者が黑山のやうに集まつてゐる「豫定の側態といふ應募者が押しかけて來るので手古ずつてゐるます」と□□局長が賑かな不平を洩してゐる譯で□

政回收は萬事オー、ケーである藤原郵務司長は語る

最初ポリテー氏との話し合ひでは書類は引繼ぐことになつてゐたが、南京からの命令で引繼げぬと云つてゐる、然し郵便といふものは家と人さへあればやつて行けるもので書類なんか大した問題でなく大體支障なくやつて行けると思ふ、郵便貯金は約六十萬元と稱されてゐたが最近は引き出しが多かつたので實際は三十萬元位で此金は南京に送つてゐるのだが滿洲國側は犧牲を忍んで貯金拂出しに應じてゐる未拂爲替も同樣拂出してゐる【奉天電話】

新切手もけふ發賣

奉天郵務管理局の屋上には二十六日午前十一時國旗が揭げられ誇らかに滿洲國郵政自主を示して居る八月一日より發賣の豫定であつた滿洲國の切手は郵政の完全接收が案外に早く成功したので二十六日より發賣され同時に（大同）の年號入りの日附印も使用されてゐる【奉天電話】

遞信局取扱變らず
櫻井局長語る

藤原郵務司長と郵政局で何事か打合せてゐた櫻井關東廳遞信局長は語る

支那側が滿洲國との郵便物受渡しを停止するといふ報道があるがまだ正確な情報は入つてゐない、勿論關東州內は問題は起らぬと思ふ、新國に滿鐵附屬地向けの郵便を託送しないといふてゐるが、これが事實とすれば條約に依つて抗議しなければなるまい、遞信局としては萬事從來通り取扱ふ考へである【奉天電話】

南京系從業員半數留任か

奉天郵務管理局管內の從業員は通信夫を除き約二千五百名あり、その內約四割は南方人でそれ等は大體引揚げるものと觀られてゐるが內心引揚げは欲せないが多數人に强ぜられて雷同するものも尠くないので、これ等に對しては二十六日藤原郵務司長以下がポリテイ氏を通じて慰留を盡してゐるので半數以上は踏止まるであらうと見られてゐる、なほ欠員補充は二十五、六兩日に亘つて續々募集中であるから事務には殆ど支障を來さない【奉天電話】

大橋外交次長赴奉

滿洲國の大橋外交部次長は熱河問題、郵政問題及び在滿全權大使等の當面の重要問題について我軍部當局と種々折衝するため二十五日午後十時長春發列車にて赴奉した【新京電話】

特命全權大使は武藤大將に決定
けふの閣議にて承認

【東京二十六日發至急報】滿洲派遣臨時特命全權大使は本日の閣議で荒木陸相から武藤信義大將起用の旨非公式に報告、各閣僚異議なく之を承認した【寫眞は武藤大將】

滿洲問題解決に支那に讓步勸告
學良顧問ド氏から

【南京二十五日發】張學良の外人顧問ドナルド氏は學良代表として昨日飛行機で南下し南京政府當局と何事か秘密協議中であるが、その內容は滿洲問題につき調査團側から學良に對し非公式に左の提言を爲した結果と思惟され、即ち調査團側は日滿兩當局の決意固きため滿洲問題解決の極めて困難なる事を指摘し支那側に讓步を勸告し

一、滿洲問題解決の國際會議に滿洲國代表を非公式に參加させては如何

二、國際會議に依らず日、滿、支三國會議を開き解決の意思なきや

の二案を提出し之が回答を求めたもので南京側は事の重大性に鑑み二十六日を期し廬山で蔣介石、林森、羅文幹、汪精衞等と國民政府最高會議を開き態度決定後、汪精衞、羅文幹、宋子文を再度北上させて調査團と意見の交換をなさしめる事となる模樣である

ロシアが國境を越えて嚴重な陣地を構築
滿洲國政府撤去方抗議せん

【チチハル二十五日發】滿洲里方面においてロシアが滿洲國境を越え嚴重なる陣地構成し居ることに關し滿洲國政府はロシアに對し强硬なる抗議を提出し陣地撤去を要求することになつたと確聞す

國境を視察した滿鐵チチハル公所長太田氏一行五名は二十五日正午無事歸任したが太田氏は語る

滿洲里及びアバガイト附近の露滿國境における露西亞の軍事設備は世評以上である、昭和四年秋の露支紛爭事件に關する善後協定といふべきハバロフスク協定は支那側委員がロシアに買收され清朝時代の國境を大いに讓つたのであるが、現在は右協定國境を逾かに進出し滿洲里及びジヤライノールを距る約三キロ市街を眼下に見下す丘陵に嚴重なる陣地を構成多數の砲門を並列しタンク、裝甲自動車を配置し警戒嚴重でその後方には數個軍團の赤衞軍と多數の飛行機を備へ一旦緩急の場合に即時出動出來るやうにして居り全く今にも戰爭が始まるやうで如何にロシアが滿洲國と我軍の行動に神經を尖らせて居るかを知るべきで何時積極的態度に出るかも判らぬ、なほハイラルでは問題の蘇炳文に會つた、反新國家といふよりは昔の部下たりし程志遠の節度に服するのが嫌さと何時殺されるかも知れぬとの不安さから海拉爾を一歩も出ぬといふのが眞意であるらしいから方法に依りては解決は容易だらうと思はれる

國境のロシア軍
數個軍團と多數の飛行機配置

【チチハル二十六日發】三十度の炎熱下を十日間滿洲里方面の露滿

關東廳異動

渡滿中の水谷秀雄氏は關東廳調査課長に任命され、田邊秀雄氏は調査課長兼務を免ぜられた

熱河省境へ學良軍移動了る
湯玉麟は進退兩難

【東京二十五日發】二十五日某所着電を綜合すると張學良軍熱河省境への移動は大概完了した模樣滿洲國內へ進入したか否かは明でない

【北平二十五日發】學良軍の熱河方面移動は本日を以てほゞ完了した、即ち古北口、喜峰口、冷口、玉田一帶に亘り約五萬集結された、斯くて熱河にある湯玉麟軍は蒙古境の北部と奉天省に接壤せる東部を除く外は學良軍に壓せらる、形勢となり進退兩難の地位に立つに至つた【奉天電話】

天津商會に軍費借款

學良軍の熱河省境集中は概れ完了し騎兵四旅は喜峰口に向ひ前進せしものゝごとく學良は在北支各將領に對し軍事會議を開くため召電を發し各將領は赴平しつゝあり又學良は軍費に使用するため天津商會に三百萬元借款方命令したが商人側は五十萬元に減額方交渉中である【奉天電話】

人事

▲大垣研氏（滿鐵計理部主計課長）
▲松島鹿夫氏（外務省官吏）二十六日ばいかる丸にて歸任　同上來連
▲ナヴイア氏夫妻（アルゼンチン經濟使節）同上來連
▲フウホル氏夫妻（同上）同上
▲花田大五郎氏（和歌山高商校長）同上
▲小谷秀雄氏（關東廳地方課長）同上歸任
▲葉梨新五郎氏（代議士）同上來連
▲原正平氏（大連病院）同上歸連
▲濱田千秋氏（海軍中尉）同上來連
▲中村清氏（步兵中佐）同上來連
▲山本良三氏（步兵大尉）同上
▲松尾敏郎氏（步兵大尉）同上
▲星隈繁一氏（三井物産）同上
▲山分氏（相撲協會年寄）二十六日うすりい丸にて神戸へ
▲日笠芳太郎氏　同上
▲西山左內氏（關東廳財務部長）二十六日午前九時長春へ
▲笹川辰治氏（關東廳）同上
▲工業化學會視察團一行　同上湯崗子へ
▲岡野勇氏（大連市助役）赴奉中の處二十六日朝歸連
▲品田直知氏（大連市會議員）同上

滿鐵懲戒規定大綱決定

滿鐵の懲戒委員會は前日に引つゞき廿六日午前九時より竹中委員長室にて開催十一時半まで協議した結果大綱決定を遂げ今後は田所、中西、土肥、西田、福島の五委員にて小委員會を開き細目的協議をなし單行法とする筈である、なほ今次の改正中には何等懲戒の設定その他の重要々目を含んでゐる

蛇角

◇まだくと思つて居た滿洲四頭政治の統一案、案外スラくと決定。

◇それと同時にわが滿洲新機關の首腦者武藤信義大將、滿鐵新總裁林博太郎伯、共に決定。

◇電光石火、呀ッといふ間もなき早業こそ政府近來の大出來。

◇驟雨、雷鳴一時に到る昨今の天候さへ恐らく三舍を避けん。

◇豪雨增水、各方面共被害續出から皆ホクくの水道當局。

◇降り續る雨は二年間使ひ盡せぬ貯水となり、其換算額二百八十萬圓也、話半分に聞いても大きい。

◇新滿鐵總裁各方面に好評、但し一部惡口屋の中に「溫室育ち」の評もあり。

◇好評だらう……なんて。謙だい、その點滿鐵では定めし

滿蒙の戰慄（55）
直木三十五作　淺枝次朗畫

進軍（三ノ一）

「やう、又、やつて來てるれ」

薬川代議士は、西城へ笑つた。

「お一人ですか」

「珍しくれ」

薬川は、さう云ひながら、椅子を、引よせて

「麗さ、呼んで來い」

と、一人の女に云つた。

「お休みよ」

「休み？淋しからん。何うして、休んだのだい」

「さあ、いゝ人と、何つかへ行つたのでせう。明生さんも、同んなじよ」

「ぢや、くるんぢやなかつた」

「何うせ、そうでせうよ」

女は、薬川を打つた。薬川は、あはゝと笑ひながら、西城に

「何うだい、この秋位」

「秋ですか」

「やけやしないが、危いよ。有名な、インチキだかられ」

「そうかしら？」

「君など、尻の毛を拔かれたつてわかりやしないよ」

「あら、貴下、妾のお尻を見た？」

「撫でゝみると、判る」

と、云つて、薬川が、手を延すと、女給は、肩をすくめて、手を前へ突出して

「S、O、S」

「もう、明治も、六七十年になりますから、一つ、變つてもいゝですな」

「さうかれ」

「徳川三百年なんて、史上に、しい治蹟ですよ。山縣大貳、竹內式部、藤井右門などの、國學者達が、口を切つてから、維新まで九十年か、百年ですが、日露の

西城は、膝を組みながら

「新聞は、忙しくなるばかりですよ」

「儲かつてゐるのは、新聞社ばかりだ。いゝ配當をして、營業税はかゝらんし——」

「代議士のやうには、儲かりませんよ」

「何をいふか、はゝゝ」

「何んとかならんと險惡ですな」

女が、西城の側へかけて

「淋しいでせう」

と、云つた。

「うん」

西城は、頷いて

「こゝへくる春井つて男、御存じですか」

「知らん」

「麗、それと、行つたらしいんですが——」

女給が

「やける？」

と、聞いた。

年から二十七年として、現在の日本だ、對外關係が、複雜ですかられえ。四五十年の內に、僕は、大騷動がくると、思ふんですよ」

「何ういふ騷動？」

「そりや、來てみないと判らないですが、薬川さんは、何う考へます？」

「吾輩かれ——さう急にくるとは考へられないよ」

「さうですかしら」

「騷動のある時には、內が腐敗し同時に、外からの、壓迫が烈けりやならんが、日本には、外からの壓迫は無い」

「內の腐敗は、餘りすぎますれ」

「いや、君らの考へてをる程は、腐つてをらん。資本主義など、しつかりしてゐるかられえ」

薬川は

「おい、ぼんやりしないで、ビール」

と、云つた。

中等校野球滿洲豫選會

休暇と共に合宿し 猛練習を重ねる奉中軍 (二) 覇を爭ふ四校

◆…晴れの甲子園に出場のため過年內容の充實を圖り苦い經驗を積んで實力の養成に努めてゐる奉天中學校野球部では本年安東から轉校して來た一塁の大脇、また靜岡で名聲を馳せた三塁の神島を加へそれに四年間も同野球部のため盡してゐる投手の木村、遊撃の上田、中堅の池田を以て新陣容を整へ去る十一日夏季休暇と共に國際運動場の宿舍に合宿し奉天滿倶の元老滿井氏のコーチの下に炎天を衝いて毎日物凄い練習を續けてゐる

◆…今までに沿線の強豪チームオール鞍山、醫大、大連商業、奉天野球部、オール撫順等と試合を重ね腕を練り殊に奉天野球部、オール撫順の如き先輩チームを苦戰に陷入れ心膽を寒からしめる好成績を擧げ過日大敵と戰ひ四名の補缺の試合であつたため敗れたがその實力に於ては他に見られないものがあり今回の試合に奮戰することゝ期待されてゐる

◆…投手水口はコントロールよくカーブを特意としスピードもまたあつて同チーム主戰投手としての貫祿を充分示して居るこれを補佐する木村捕手は投球確實加ふるにチーム攻撃の軍點となり一試合毎に長打を飛ばす一塁大脇、二塁林、三塁神島もともに好守、特に二塁林はその敏捷なる守備は遊撃上田とゝもに內野守備の中心となり遊撃上田は同部最古參選手として重きをなしてゐる、又外野は池田主將中堅に陣し左に兒島右に佐々木の兩好手を持ち外野の堅陣を誇つてゐる、主將池田はリリーフ投手としてチームの危急を救ひ主將としてチームを引き締める

◆…同チームは本豫選會に出場することゝに數度年々大會のダークフォースとして他チームに脅威を與へ、大會に臨んでは優勝チームたる大連商業、青島中學等に善戰惜敗して居る「本年こそは」の意氣は今や同校全部の願望である必ずや他の出場三校の堅陣を脅かすことであらう【寫眞は奉中ナイン】

(投手)水口(四年) (捕手)木村(五年) (一塁)大脇(四年) (二塁)林(三年) (三塁)神島(四年) (遊撃)上田(五年) (左翼)兒島(四年) (中堅)池田(四年) (右翼)佐々木(五年) 補缺 磯村(五年) 木下(二年) 保居(四年) 寺內(一年) 木村(二年)

通遼にコレラ猖獗し 昨日百卅名死亡

死骸を高粱殼に卷いて遺棄 監視網を張り嚴戒中

コレラ患者續發のため通遼では廿四日午前十一時から第三回防疫會議を開いたが席上日本側委員から最近のコレラ流行狀態を報告し從來の調査で判明したコレラと認むべき死亡者數は七月九日以來二百五十乃至三百名に達しなほ現在の罹病者五十名あり一日の平均死亡者は約二十名であるといふ恐るべき數字を發表して滿洲國側委員に注意を喚起し、今後防疫事務所を滿鐵公所內に置き隔離所の增設、各醫師との連絡調査豫防注射の強制施行等を申合せて散會した、然るに廿六日引きつゞき通遼滿鐵派出員から滿鐵衞生課に入つた情報によれば次の如き更に恐るべき報告をもたらした

廿五日朝來通遼では行倒れ死亡患者三名を出したが他に廿五日中のコレラ死亡者は百三十名以上におよび早朝より防疫警員は必死の努力をつゞけてゐるが効果も無く加ふるに連日の天候不良の結果ますく猖獗の傾向にあり、また在住滿洲國人は死骸を高粱殼に卷いたまゝ路傍に遺棄する者があり慘澹たる狀況を呈してゐるため紅卍會と商務會は互に連絡をとつて官側を給與すべく一般に通知を發する等各關係方面共防疫に必死である

殊に通遼の一部區域內だけに百餘名の患者を發生したため關係筋では同方面の交通を遮斷し消毒埋葬に努め嚴重な監視網を張つて出入を嚴禁しまた警務局には現に罹病者四十名あり教育局家族一名、奉山線路員三名、警燈職員一名の死亡者を出した

船員四名隔離

一清丸乘組船員中村松吉が眞性コレラと決定したので同船乘組船員四名は廿六日午前寺兒溝檢疫所に隔離收容された

炭疽病の流行から 人命を脅やかす

危險極る興安嶺一帶

【ハルビン特電二十六日發】東支西部線博克圖驛から札免公司林區附近にいたる興安嶺一帶には最近蒙古地方から輸入された炭疽病が猖獗を極め家畜の斃死するもの續出するが博克圖市外者には斃死した馬の死骸がごろくしてゐる、札免公司林區において十五日三名の支那人が斃死した馬の肉を食つて忽ち炭疽病にかゝり即死し十九日には病馬の血を吸つたアブに刺されてロシヤ人の子供一名頓死するなど住民は戰々恟々となりハルビン方面に蔓延しはしまいかとコレラ以上に恐れてゐるが滿洲國當局及び東支衞生課は何等豫防を講じないので非難の聲が高い、系統はシベリヤから這入つたもので流行區域は日一日と擴大されてゐると

また邦人一名疑似

けさ船員眞性と決定

二十日療病院に收容された市內入船町二番地一清丸船員中村松雄(二二)は廿六日午前九時眞性コレラと決定し、いよく邦人最初の患者として市民に非常な衝動を與へてゐる矢先、又復二十六日夜市內光風臺一番地滿鐵社員岡野公次(三二)が發病滿鐵病院に入院檢便中のところ同日正午疑似コレラと診定され療病院に隔離された、大連署衞生係では邦人患者の續出に頗る狼狽し患家附近一帶の交通遮斷を行ふと同時に大消毒に努めてゐるがこの勢ひだとまた邦人間に蔓延の恐れあり同署では晝夜の別なき防疫にさながら戰時狀態である

各方面に續發

入船町二番地元滿鐵機關區空家で發見された疑似患者赴業山(二九)は廿六日午前十時眞性コレラと決定また市內信濃町六九番地支那劇道教師傅有倫も廿四日發病し療病院に收容檢鏡中のところ今朝眞性と決定した

さらに山手町三〇番地三菱油房苦力汪利庚(四二)は二十六日午前九時突如死亡し診斷の結果疑似コレラと判明附近一帶を大消毒中である、沙河口管內西山屯王永溝二七七土木課配水溝工事場苦力劉雲溝(四四)が二十五日午前十一時發病同日午後二時死亡したが診斷の結果疑似コレラと判明檢便病院で目下試驗中

また市內紅葉町三十七本課宿舍市川正秀氏方ボーイ曲長會(二五)は廿五日午後五時發病廿六日午前七時四十分疑似コレラと決定療病院に收容した

市內榊立町露天市場四區木賃宿止宿行商人黃衛樓(一九)が廿六日午前十一時半ごろ市內實業町五十一番地先路上に行き倒れてゐるのを小崗子署檢疫隊員が發見同署池田醫師診斷の結果疑似コレラと判明療病院に收容したが同署衞生係にて取調たところ該は前記木賃宿にて發病したのを同宿主人李玉蓉が店員に命じて戶外に連れ出したことが判明したので李玉蓉を引致目下取調中

二十日小崗子署より疑似コレラとして療病院に收容した市內榮町一地荷馬車夫王德和妻王張氏(四六)は二十六日午前八時眞性に決定した

虎疫流行地にこの濁流 けさの榮町

大連少年團 內地へ

元氣で出發

大連少年團員十二名は主事師佐見耦馬氏、大廣場小學校訓導武年師氏、聖德小學校訓導松尾忠風三氏に引率され約四週間の日程で二十六日うすりい丸にて一行快活な黑い顏を並べて內地見學の途に出發したが一行は何れも九歳より十三歳迄の少年で各所で內地少年團と交歡を行ひ千葉縣野田附近、日光中禪寺湖畔、奈良三笠山麓等にてキャンプ生活をなするはずである

検番ホール 紛糾解決

署長の調停で

約半歲に亘り贊成、反對兩派が鎬を削つて爭ひ紛糾を重ねた大連三業組合ダンスホール問題は最近に至り石井大連署長の居中調停により遂に反對派の急先鋒たる組合顧問菊田政之助氏が讓步することによつて急轉直下提携の途が打開され、石井署長は廿三日午前十時組合役員數氏を招致し改めて總會を開き全會一致の決議による願書の提出を求めるところあり、五里霧中にあつたホール問題も漸く實現の曙光を見るに至つた

都市對抗へ けふ滿倶軍出發

雨中に盛んな見送り

全滿野球ファンの期待を雙肩に擔つて來る八月四日より八日間東京明治神宮外苑に於て擧行の東日大每主催の第六回全日本都市對抗野球大會に出場する大連滿洲倶樂部選手永澤主將以下十八名は中澤滿倶監督に引率され二十六日出帆のうすりい丸で出發した、この日折からの豪雨にかゝわらず獅子先輩監督、安藤選手以下實業團各選手以下多數の同部先輩、實業團宮崎大每名村大連支局長、高須大每安局員並に本社員その他多數野球關係者の見送りあり盛んなエールの裡に一同元氣よく一路翩翻目差して遠征の途に就いた出發に先立ち中澤滿倶監督は語る

今度の大會はチーム數が十六に增えまして抽籤の方法がシーテッド、ドローにより行はれるがこのシーテッド、ドローの抽籤方法と云ふのは出場チームをABの兩クラスに區別してAチームをシーテッドしあとの抽籤して組合せるのですこれは強弱兩チームともにチャンスを與へる方法で先づAクラスと見らるべきものが全東京八幡全鐘北全京城の四チームで我々としましては濱崎君が非常な好調を示して居りますので強チームと對戰するときに濱崎君をベストコンデイションにおいて對戰し又他チームと對戰するときには山口工藤等の投手を以て濱崎君を助けしめる方針です

また永澤主將は語る

全力を盡して戰つて參ります從來餘りに早く東京に着きましてダレた樣な感じがありましたので今年度は大會開催四日前位に着京し二三日猛練習を行ひその緊張した氣分で大會に臨みたいと思ひます幸ひ選手一同非常な元氣でその上非常に緊張致して居りますから大いに戰ふことでせう

なほ一行は途中試合を行はず直に東上し赤坂見附の對翠館に投宿する

滿倶ナインと少年團の出發

愈よ今夜協和會館で 歡び送る舞踊の夕

主催 滿日婦人團
後援 滿洲日報社

苦勞人が感服

野間淸治氏新著『榮えゆく道』は學問の力で書いたものでなく、體驗が產んだ事實だけに、繁榮道、成功道、處世道の活手本だ、と苦勞人や相當年配の人程感服する。

けさの豪雨

一時間五斗五升 コレラの榮町に浸水

二十五日夜から二十六日の午前中にかけ滿洲特有の雷雨を伴ふ驟雨が豪然とやつて來た、午前十一時頃には完全に晴れたが、それまで一息ついてはザーツと來る、二十五日からの雨量が約五十四粍、坪當り一石三斗七升、一番強く降つたのが午前十時から約一時間の間に五斗五升、西廣場、大廣場、常盤橋附近は高いのでこの大雨にアスファルトは叩かれ塵を一氣に洗ひ流してすがくしくダルニー河も珍しく濁流滔々と奔流してゐる一番低地の榮町裏通りはダルニー河の防水工事が完成してゐるので幾分水害から逃れてゐるが、それでも二尺乃至三尺の浸水を受け各戶は凡そ立つて歩める程度の者までを持出して防水工事に一生懸命になつてゐる、その附近では苦力ルンペン連中がこの大雨を幸ひに久方ぶりのシャアーをしてゐる、何といつても榮町は支那人家屋千四百戶、六千人からの人間が住んでゐるのでコレラの蔓延を見るのもと憂慮されてゐる

に火炎を擧げ電鈴二を吹き飛ばした大騷ぎがあつた幸に一同無事であつた、なほ市中に於ける被害は幸ひに現在の所ない模樣であるが各村落では相當の被害ある見込にて目下調査中

旅順管內被害

午前九時四十分關內牧城子に於て支那人六名を乘せた一貨物自動車が豪雨のため水中に顚落し五名は漸く車上に這ひ上つたが一名は行方不明となつた、また豪雨雷の二十六日午前九時四十分頃旅順警察署に落雷警報係ト部に大音響と共

旅大道路浸水

今朝來の豪雨により旅大道路一時約一尺餘の濁流狂奔し一時交通杜絶したが十一時漸く開通した

寶生流の辰巳孝一郎氏來る

實力をもつて能樂、謠曲界に錚々たる名を賣つてゐる寶生流の辰巳孝一郎師は廿六日入港ばいかる丸で來滿した【寫眞は辰巳氏】

學生軍歸る

東京學生柔道聯盟軍一行四十名は二十六日出帆のうすりい丸で二宮宗太郎、淺見淺一兩氏以下多數滿洲軍有段者の見送りを受け歸京の途に就いた、なほ同船で大日本相撲協會検査役山分彦右衞門氏も歸京した

昨夜立山驛 危險に瀕す

二十五日午後九時ごろ立山驛前約二丁の地點にある中國人酒屋に突如匪賊團現はれ猛烈に射撃を開始し、同地駐在警官現場に急行猛烈な交戰を開始したが、立山驛は危險に瀕したため驛員總動員で驛舍を守り、更に第三五列車で鞍山守備兵應援に到着直に交戰した結果十時三十分ごろ銃聲は止んだ、なほ鞍山より警官九名應援に急行敵は東方に潰走した、幸ひわが軍に死傷被害なし

要塞地帶模寫

二十五日午後四時十五分頃靜ケ浦海水浴場觀音堂附近より要塞地帶第一區の水陸狀況を模寫中の一外國婦人あるを海岸巡視の巡査が現認大連憲兵分隊に急報したので直に分隊に引致取調べた結果右は夏休暇を利用し母と同伴去る十六日來連文化臺一二三アルローフ方に止宿するハルビン女子美術學校四年生タマーラ・フイリポーナ・マリーア(二〇)で要塞地帶模寫禁止を知らず無許可にて水彩畫の實習として寫生せるもの他意なきこと判明したので畫紙を押收說諭の上同日午後六時釋放した

工業化學講演

工業化學會の地方通俗講演會は廿五日午後七時より協和會館において左の如く行はれ、多數聽衆に多大の感銘を與へ十一時半閉會した

- 開會の辭 松井元太郎
- 大豆工業の趨勢 佐藤 正典
- 輕金屬製造法の進步に就て 鈴木 庸生
- 頁岩油と大豆油との應用に關する研究方法 田中 芳雄
- 輕金屬に於ける電解精製の問題 龜山 直人
- 榮養化學と滿洲の產業 鈴木梅太郎
- 滿洲の曹達工業と原鹽開發に就て 西川 虎吉
- 閉會の辭 栗原 鑑司

軟式野球豫選

本社後援日本軟式野球協會滿洲支部主催の大連豫選會第八日目二十五日の戰績左の如し

消費組合B組	七―五	滿洲銀行
大連機關區	七―三	滿電A組
消費組合A組	六―〇	南滿瓦斯

愛媛縣視察團

愛媛縣教育會主催縣下各中等學校小學校の教諭、訓導等四十七名の視察團は國松斗升氏引率の下に二十六日ばいかる丸にて來連したが約十四日間に亘りハルビン迄各地の教育施設その他一般產業事情の見學視察を行ひ新義州經由歸國すると

天氣豫報

二十七日 南の風(曇)一時晴 但し驟雨模樣あり

各地の溫度

	廿六日午前十一時	昨日の最高
大連	二二、八	二九、四
旅順	二三、八	二九、一
營口	二八、三	三一、〇
奉天	二九、八	二九、六
長春	二八、二	二八、八

滿潮 (午前)四時五十五分 (午後)四時三十五分
干潮 (午前)十一時三十五分 (午後)十一時十五分

けふの小洋相場(十一時) 金百圓は一五二圓四〇錢

國難日本刀 (44)

高桑義生作　京極佳夕畫

あざの女（十三）

弓之助と女の眼がぶつかる。女は目禮した。

弓之助も目禮した。かれは暗い氣持になつた。冷徹無慘――さいつた印象だ。それは美玉のきずを見たためとはかぎらない。見ようによつては、女の美貌に、更にいちだんの凄艶さを加へるものだ。不思議な魅惑的な妖氣だ。が、それだけぢやないのだ。瞬間その女の與へたものは、非常に複雑な印象なのである。不可解なものである。

「おめづらしい」

と女はいつた。や、親みを見せた、くだけた調子で――

「江戸へお歸りなさいますの？」

「え丶」

と琢吉は不用意にこたへた。琢吉の驚きは大變なものだ。白瀬のお千、先夜のお高祖頭巾の女、さうしてそれはやはりあざの女だつた。が、どうしてかの女がこゝに

見るのか？

「あたしは大津まで、早駈けは――。ちやうど幸ひ、お供させて頂きませう」

「………」

「まあ、なんだか濟まぬお顏つきですこと。こんな者といつしよに歩くのは、お厭ひですの。道連がならないとでも仰言しですの？」

「そ、そんな事は……」

「でも、お顏にちやんと書いてございますわ。尤もこの頃は物騒でございますからね。あツ、どうぞお先へ」

女は弓之助に、あさの言葉をいつた。そしてやさしく小腰をかゞめた。

女の顏から、あざが消えてゐた。そのせいであらうか、ぱツさ明るく美しい、嬋々さした顏になつた。

弓之助は不思議なものに打たれた。

「わたくしお千と申します。お供の琢吉さんはお近づきでございます。どうぞよろしく……」

「わたし上月弓之助」

「あの、上月樣と仰しやいますか。お家はどちらがございませぬならどうぞ御いつしよに」

「御府内に」

弓之助は、われながら心境の變化に驚くほど、打解けることが出來た。

で、弓之助を先に、二三歩はなれて、お千は琢吉を振り返りながら、はなしかけた。女の供はすツさはなれた。

「ほんさうに物騒な世の中になりましたね。ついこの間、江戸から上洛した幕府の役人が殺されたのは、其處ですよ。あの松の木、今なんだか鳥が飛んだでせう、あの松の木の根方ですよ」

琢吉は女の白い指先にさそはれた。

「下手人は女ださか――追分の奴茶屋で、いつしよにお酒を飲んで四の宮へむかふ途中で、ちやうど此處らになりませうか、侍は一流の使ひ手ださかいふ事ですが、案外なものですね。だから、ほんさうにあなたの仰有る通り、どんな者にも氣を許せません」

女の顏に日があたつた。さ、ま

たほの青い痣がちらさ見えた。

琢吉はぞツさした。

「御存じですか？その侍は幕府の密使だといふ事ですよ」

「ほう」

「お氣をつけなさいよ、文吉が追分で網を張つて待つてますから」

「えツ！」

琢吉は瞳をつぶした。事毎に意表に出る女の言葉だ。

まもなく、追分に入つた。するさ女は、

「あの、ちよいさお先へ、またお目にかゝります」

さいひ棄て、さツささ行つてしまつた。

供の姿はいつの間にか消えてなくなつてゐた。

觀世流名家 能樂大會

卅、卅一日に　協和會館で

大連觀世協會主催賞寳會後援で來る三十日（土）午後三時、三十一日（日）正午から協和會館で觀世能樂大會を開催する、會費は一日券三圓二日共通券五圓で各師範宅及び市内伊藤市樂器店藤原書店等で會員券を前賣してゐる、兩日の能組は左の如くである

觀世流の重鎭で關西の名門大西信久手塚貞三郎氏は囃、囃子狂言の錚々たる大家を同伴し鮮滿視察を兼ね軍隊慰問のため來滿するので

初日能組

▲田村、大西信彦、久保田千三郎
▲狂言文荷、尾崎伊三郎、金尾小三郎、池西神吉
▲放下僧、辰巳孝一郎、辰巳孝、久保田千三郎
▲獨吟「景清」堀田勇「駒ノ段」八坂喜彦
▲仕舞三輪、大西新三郎、八島山敏夫「蟬丸」井田文三「玉ノ段」手塚貞三「三輪」大西信久「熊坂」辰巳孝一郎
▲天鼓、大西信久、久保田千三郎
▲狂言伯母酒、尾崎伴三郎
▲船辨慶、手塚貞三、泉虎佳、久保田千三郎

後日能組

▲忠度、井田文二、久保田千三郎
▲狂言蚊相撲、土田他吉郎
▲杜若、手塚貞之、久保田千三郎
▲獨吟「蘆戸」高橋忠次良「猩ノ段」…
▲仕舞小歌、大西信彦「笠ノ段」…中堂謙吉
西信三郎「松風」泉泰一郎「融」…淺飛十郎「富士太鼓」辰巳孝一…「土蜘蛛」手塚貞三、大西信久
▲闘法師、辰巳孝一郎、久保田千三郎
▲狂言不聞座頭、金尾小三郎、池西神喜
▲殺生石　白頭、大西信久、久保田千三郎

銀幕に描く 凉味溢るゝ名畫

「征空大襲撃」の痛快味と「白銀の亂舞」の壯快味

◆「近來珍しい驚異的映畫だ」とスイスのサンモリッツスキー場のアポロ劇場でチヤプリンを絶讃せしめた名映畫「白銀の亂舞」は愈々來る廿八日から帝國館のスクリーンからファンに凉風を送ることになつたが、同映畫は既報の如くスキー界の王者で一九三〇年我國に來朝して妙技を示したシュナイダーの主演作品で山岳映畫の權威アーノルド・フアンクのメガホンはこの雪の王者を得て白銀の上に描き出される壯快味を遺憾なく發揮して猛夏の候、ファンに限りなき誘惑を覺えしめるものがある。
◆映畫は始めてアルプスを訪れたレーニ（レーニ・フエンスタール嬢）がアールベルグの若人達のスキー、ジヤンプの壯快さに刺戟されたのが動機さなつてシュナイダーの正式コーチを受け翌年の冬が再び訪れた時、シュナイダーさ組んで「狐狩り」の狐さなる、そして五十餘名の國際的スキー選手が集團的妙技を示しつゝ白銀の亂舞さなり、鮮かな滑走振を描いて嶺から嶺へ疾驅し、マット（有名なスキー選手）に追ひつめられたシュナイダーが垂直に近い斜面に突如飛鳥の如くジヤンプ、ターンする神技を始め物凄い迫眞性が山の壯快味さ相俟つて雪になつて味はひ得る凡ゆる魅惑を盛りあげて山の凉味を滿喫させる作品である。
◆更に併映される日活發聲版「征空大襲撃」は伊奈精一の監督により上海爆撃戰をスクリーンに再生したもので、彼のロバート・ショート機さ小谷大尉機の壯烈な一機討ちが、わが精鋭を誇る空軍さ航空母艦の特別出動を得て實驗を駭かせしめて、我等の愛國心をそゝり立てゝこれまた痛快極まる空中映畫で、この二名篇を得て次週の帝國館はスクリーンに凉風を呼ぶ夏期興行に絶好の名番組である

◇◇夏・雪の魅惑「白銀の亂舞」◇◇獨逸ゾーカル映畫作品、アーノルド・フアンク博士監督トービス式全發聲、パウル・デスウ、リヒアルド・アングスト撮影、シユナイダー、リーフエンシユタール嬢主演スキー名選手助演【次週帝國館上演】

滿洲映畫界最初の試みさして安田支配人自慢の第一回トーキー連絡放送は▲いよ〳〵今夜八時頃から約四、五十分間に亘り中央映畫館から松竹時代劇「生き殘つた新撰組」を放送するが▲錄音再生効果さもに好調を示してゐるから今夜の放送は興味を以て期待されてゐる▲觀世流の重鎭を迎へて三十、卅一日の兩日協和會館で能樂大會が催されるが▲内地から能樂が來て能を見せるのは初めてゞ▲囃子も滿ぴ人氣を呼んでゐる

全市内外に專ら評判の イー治療機を語る

一家庭に一臺は必ず常用せよ！

イー商會實驗部　小笠原淳

どんな病氣に効くか？

どんな病氣にも効く、實に素晴らしい効果をもつてゐるだからこの治療機を常用なさつてゐる家庭は、病氣に對する不安が少しもない「僅か一臺の機械で全家庭の健康が保證されてゐるやうなものだ。」

何故そんなによく効くか

よく効くのがあたりまへで効かないのが不思議だ、第一胃腸を強壯にする、故に食物の消化がよくなり腸の旺んな吸收作用で養分が全部血液中に取入られるから、食べたものに無駄がなく悉く榮養に資せられるのである、而し乍らこれはイー治療機を應用した場合の話で、藥を飲んで消化を助けてやらうとしてもそれは消化さすだけのことで腸の吸收作用が之に伴はなければ何にもならない、又腸の吸收作用が旺んで養分を悉く血液中に吸收したとしても、血行が旺盛で全細胞が之を攝つて榮養化しなければ何等滋養とはならないのである。

血液の循環が旺んになる

このイー治療機を使へば實に爽快な電流さ（この電流は獨特のもので變電裝置に特許を有してゐる）特別な電極の素熱さが人體に作用して嫌でも血行が旺盛になる、それさもに電流さ素熱の直接作用で全細胞が活動的になるので、血液中に攝り入れた養分を悉く榮養化するのである。なほ是等の作用以外に白血球の增殖作用が旺んに行はれて、黴菌を撲滅してしまふから如何なる病でも治るのである。皆さんは少さい傷などが直ぐ治るのを御承知でせう、あれば自己療能作用で新陳代謝作用の旺んな人程治癒が早い譯である。

このイー電氣治療は、新陳代謝を旺盛にするから之を常用する人は病にならないし、老衰現象を起さない。

一家一臺是非常備の理由

今夏の暑さで、子供にも大人にも、急性の胃腸病が多い、疫痢は七割死ぬさか（之は事實だ）コレラになつたら助からないさか云つて騒いで居るが、助かるも助からないもない、イー治療によれば樂に治るのだ、要するにこの萬能的な治療機を知らないからである。冬季急性肺炎、流行性感冒等の恐るべき病もイー機の治療で驅逐するのは朝飯前さいひたいくらひ容易に治るのである。

治療効果の種々相

患部を切斷しないさ生命に拘はる骨膜炎も絶對に治らないさ云ふカリエスも本機の使用で立派に治つて居る。毎日六七升の酒を飲んでゐた人が此の機械を使用し出してからは五合の酒で快く醉ふやうになり現在では二合で充分さ云ふ飲酒合理化?の實例もある。中風などでぶら〳〵してゐるのも愚の骨頂だ、本機は發明以來既に十五年その間不斷の研究によつて改良され　現在の如き優秀な治療機さなり世界各國から需要されるに至つたのである（日英米佛獨各國の特許權を得）治療の實例は澤山あるが之を一々擧げてゐては際限ないから略す。

満洲農業移民座談會（九）

鮮人移民との間に差別的待遇は不可
土地を與へる方法は

出席者氏名　▼竹内德亥（大連民政署長）▼田村羊三（大連商議副會頭）▼栃内壬五郎（大連農事會副會頭）▼小倉鐸二（大連農事會社専務）▼宗光彦（公主嶺農事試驗場長）▼鈴木伸二（營城子、篤農）▼山下操（満鐵農務課員）▼田中稔（關東廳農林課長）▼栗屋萬裕（大連、篤農）▼北浦幸三郎（旅順、篤農）▼中本保三（公主嶺實習所長）▼鈴木與（大連農事會社事業課長）▼横溝花兄士（満鐵農務課員）▼千葉豐治（前大連農事會社常務）▼佐藤義胤（満鐵經濟調査委員會委員）▼石原正規（熊岳城實習所長）▼棚橋民（關東廳農林課技師）▼香村岱二（満鐵農務課長）▼佐藤信元（満鐵囑託、城子疃水田指導者）▼長井租平（満鐵農務課員）▼黒澤謙吾（満鐵農務課員）▼小田島興三（東亞勸業社員）▼三浦衛成（果樹組合技師）▼大和田彌一（大連民政署地方課長）【十六日満鐵社員倶樂部で】

長井　佐藤氏の御説の組合組織がよいといふのは、統制費がかゝらぬからといふのか

佐藤　單に費用の問題でなく移民は自治的精神を貴ぶべきであるからである

長井　自治的精神は會社組織でやつても養へぬことはない、組合組織でして見たところが自治的精神があるとは限らぬことは過去の例で明かである

佐藤　過去の移民は眞實の意味で移民とはいへぬ

栃内　今までのは頼まれて來た移民だからどうしても依頼心が强い

竹内　如何なる方式でやつても自治精神は必要だ

長井　統制費は會社組織でも組合組織でもかゝる、しかも組合では募集方法が困難だし、又たとひ思はしくない人が志願して來てもこれを拒絶し得ない弊がある

千葉　移民に關しては會社についても組合についても法令によつて取締つてゐる、たゞ會社の方は募集するものとされるものとの團體だし、組合は自發的團體で、口車に乘せられたといふやうな缺點はない

長井　南米のやうな移住だけさせて移住後の統制を考へずに濟むところと満洲とを同一視するわけには行かぬ、又資本關係よりも……

長井　南米では渡航させることがお眼で、送るまでの仕事しかしない

田中　南米のは棄民だ

栗屋　會社が這るとすれば満鐵のやうに色々な仕事をしてゐる會社でない方がよい

長井　満鐵と資本の世話位はせねばならぬ、例へばカナヂアン、パシフィック鐵道會社の移民事業のやうなものだ

千葉　組合と會社と兩方でやつたらよからう

栗屋　現在使つてない土地や舊支那大官の土地を三十年賦五十年賦で與へるのも一策だ、さすれば移民は直に金を持つて來なくてもよい

長井　舊政權時代に非常な損害を蒙つた日本は満洲國に損害賠償を……請求權があると見てよい、それに基ついて土地を提供させることも出來る筈だ、さらに内鮮移民を同一に取扱ふべきかに就いて御意見を伺ひたい

小田島　鮮人は繼子扱ひにされるのを心配してゐるから、決して差別すべきでない

栃内　鮮人問題は満洲國出現の一要素でもあり、彼等も今後に非常な期待をかけてゐるのだから邦農と同時に考へてやらればならぬ、但し雜居は考へ物で、興凱湖から松花江方面、間島地方東邊道地方に一纏めにして施設をなすべきであらう

田中　鮮人は過去の暴政下でもあれだけ入つたのだから土地の獲得に多少面倒を見てやれば百萬でも二百萬でも入つて來やうから放置してもよいと思ふ

竹内　奬勵はせぬにしても設備はしてやらねばならぬ

栃内　差別待遇をしては満洲國から見れば王道主義の看板にヒビが來ることとなり、又日本からいへば朝鮮統治に惡影響を及ぼすことになら、故に面倒見て設備もしてやる必要だ

長井　大體論じ盡したやうだ、これで散會する（終）

低資の融通要望に各商議の意見一致
來月大連で聯合會

中小商工業救濟の低利資金満洲融通要望の聲は今や全満的輿論化し大連商議はじめ奉天商議、安東商議等でも相次いで役員會を開催、これが融通要望の決議をなす等日一日熾烈の度を加へつゝあるが大連商議書記長條原嘉郎氏は廿四日博覧會協議會列席の赴奉ため來奉中の各地商議事者と低資問題に就いて協議の結果飽くまで所期の目的貫徹を期するため満洲各商議が打つて一丸となり共同戰線を布き政府當局に融資要望することに意見の一致を見大連、奉……

聯合事務協議會

今秋撫順に開催豫定の満洲商議聯合會事務協議會は來月五日大連に於て満洲商議聯合會開催されるのでこれを機に八月四日午後一時より大連商議に於て開催することに決定した

日本商議總會

日本商工會議所では八月三日午前十時より東京商工會議所に於て臨時總會を開催、内地中小商工業者緊急對策に關する問題に就き協議することゝなつた旨大連商議へ入電があつた

奉天工業用地は九月頃貸下
地方、鐵道兩部の移轉も研究
満鐵當局の意向如何

奉天商工會議所が満鐵地方鐵道兩部の移轉および工業用地貸下げに關し満鐵に建議文を送ることを決議したことは旣報の如くであるが、これ等の決議文は満鐵本社にも到達した、その結果地方部でも本問題について早速打合せをとげることとなつてゐるが、奉天商工會議所に如何なる回答文を送るか……

……については何分地方鐵道兩部の移轉は總務部の所管事項に屬するため總務部と打合せのうへ決定の筈である、而して地方部としては出來得る限り早急に回答を發送の筈で、殊に地方部所管になる工業用地貸下問題（鐵西の土地）は満鐵としても早急の解決を急いでおり一日も早く内地工業家の希望に副ひ得るやう計畫を進めてゐるが何分現在の貸下用地三十萬坪の地域内には未だ買收も終らない土地もあり満鐵としてはそれが買收を急ぐ一方當然工業用地として貸下げる以上道路網および引込線の具體的計畫を決定する必要があり旣に地方部案の決定が終つたので鐵道部に回附……

……鐵道部で目下審議中であり從つて順調に進めば八月中にはこれ等の問題も解決の豫定で地方部としては九月ごろには貸下げを開始し得るやう準備を急いでゐる、右につき武部地方部次長は語る

決議文は受取つてゐます、工業用地貸下は是非工事着手期の秋ぢゆうに實施したいと思つて準備を急いでゐるが道路および引込線の決定が先決問題であります現在の満鐵の土地に未買收地が入り込んでゐるので困つてゐるのだ、満鐵としては一日も早く買收したいのだが何分經費難でおいそれとも行かぬ

内地の申込は相當にあるが中には取消して來る人も大分ある商工會議所への返事は何れ總務部と打合せをしてからのことにする

満鐵の社債募集
今秋は尙有利に
大垣主計課長歸來談

満鐵の社債は周知のやうな條件で纏つたが、公募の結果を見ると非常な成績を示してゐる、故に結果から見ると

満鐵が馬鹿見たやうにも見えるがシンヂケート銀行團が日本の金融を支配してゐる今日あの場合はあの程度で纏めるより仕方なかつたもので、しかし今秋募集の分は更に有利な條件を取ることができやう、満鐵社債に人氣が湧いた他の原因としては日本の一部に金がダブついてゐることを擧げることができる日本の財界は最近全く何人も前途の見透しが付かなくなり從つて金を持つてゐるものはこれを満鐵の社債のやうな確實な投資には先を爭つて投資することになる、満洲景氣も今年三月ごろまでは旺盛だつたが、その後満洲開發も急には緒につかぬといふやうな説が盛んに出るために最近はずつと下火になり一部にダブついてゐる資金も容易に満洲に向ふ色も見えないが、しかし満鐵を通じての投資には世人の信用が厚く資金が集つて來るやうだ、満鐵の增資も實現せぬことゝなつたやうだが株式界が斯う不況では銀行の株式投資は行はず從つて增資せんとするも至難であらう

公債や満鐵社債のやうな確……

工業生産額激減
大連管内五月生産額

大連民政署商工係調査五月中に於ける管内主要工業品生産額は六百十八萬三千五百二十圓にしてこれを前月に比すれば八十萬一千九百九十七圓減と約一割二分の激減となつてゐる、これが主因は化學工業、殊に油房工業の激減に基くものであつて卽ち油房工業生産額は四百六十一萬九千九百六十九圓にして前月に比し九十六萬二千四百三十六圓の激減を示してゐる、その他の各工業に於ては何れも多少ながら增産となつてゐるが次にその販賣價額に就いて見るに全産額中化學工業製品にして仕向地不明なる工場の生産額三百三十二萬五千四百九十六圓を除きたる二百八十五萬八千二十四圓（卽ち仕向地明かなる工場の生産價額）に對するその販賣價額は二百四十萬一千六百七十四圓にして前月に比し八十萬四千二百十三圓を激減してゐるこれは油房其他化學工業製品が九十九萬九千五百六十九圓を激減せるためであつてその他紡織工業品の五萬二千四百八十五圓を減少せる外は一切增加を示してゐる、今五月中主要工業生産品の生産額及販賣價額を示せば左の如し（單位圓）

工業別	生産價額	販賣價額
紡織	一五六、六〇八	三三一、七五四
金屬	一一三、五五九	一〇五、六九八
機械器具	九三八、七五四	一四八、九四〇
窯業	一六〇三、一一八	一六六、一五三
化學	一、九九〇、五五七	八九九、一〇三
製材	一三九、六九八	一三五、九八六
食糧品	一三〇、一五五	一〇七、六〇〇
雜工業	一四七、七〇一	一二一、九四一
合計	二、八五八、〇二四	二、四〇一、六七四
前月比減	二七〇、七五五	八〇四、二一三
外に仕向地不明なる化學工業製品	三、三二五、四九六	―
總計	六、一八三、五二〇	

次に仕向地明かなる販賣價額二百四十萬一千六百七十四圓に就きこの仕向地別内譯を示せば左の如し（△印減）

	五月中	前月比增減
州内	一、〇四七、八三一	△三六八、四四三
沿線奥地	三三五、四五五	△一〇、四九六
支那本土	二〇八、六六一	一一、七五四

大詰に近づいた市場問題
さて落着くところは（六）

市營統一制原案や諸修正案がどういふ論據や主張を有つか。以上特別委員會や市會で行はれた議論を綜評することにより一通り明かにしたつもりである。けふは總括的な展望を二三試みて本稿を閉ぢやう

◇

市場問題位、改組移轉、擴張、統一のいづれにせよ難しいものはない。各方面の生々しい利害關係が深刻につき纏ふからだ。從つて結局心の矚立と膝つき合せての所謂政治的解決なるものが必要となつてくる。なるほど市營單一制案は在來市長時代に臨時市場委員會から承認され、田中市長時代には市會を通過して補償金額も内輪で手打が出來てゐた。而して小川案は右二案と殆ど内容を同じくし先づ問然する處がない樣に思はれる。然し從來市場問題には色々のこだわりが織込まれてゐる。そこで市當局としては補償金決定の性質に鑑み折角議じめ、今少し脫退組や殘留組に對し誠笑の裡に大局高所から事理を盡して納得せしむべく努力してほしかつた。また市會議員なども御互研究旁々相談するのが聲明だつた。さうすれば、斯に感情的にこづき廻されず、市會議員の認識も高めて動機は市民のためとは云ひながら繰日商人を素見す様に亂暴な議論をしたうけずに濟んだかも知れぬ。然しこんなことを今頃云つたつてはじまらない

◇

一體肝腎の卸賣人は小川案をどう見てゐるだらうか。先づ支部人側卸賣組だが本音は無論差別扱ひが心から不服らしいこと……

……快く思つてゐない。由來彼等の第一希望はソット現狀のまゝ手をつけぬことにあり、大勢上改善を免れれば仕方がないから第二希望として市營單一制に贊成することは以前も今も變りがない。なぜ現狀を最も好むか。最も商賣に妙味があり一番儲かるからだ。そこで今度でも支部側議員は市會で日本側市議の贊否が半ばするやうだつたら原案に反對するだらうし、大勢可決と見透しがつけば缺席又は贊成するに違ひない

◇

日本側卸賣人は殘念なことには地物や（林檎を除く）支部物には一指も染ることが出來ぬ、その他内地物でも紀州蜜柑のほか年々勢力を支部人側に狹められてゆく。殊に脫退してからは地の利を得ず有力仲買人も少いところに保護金制度などを缺いで捌賣りの回收困難を伴ふといふ風に幾多不利な環境に苦んでゐる。現狀のまゝ推移すれば自滅を早めるばかりである。そこで内心歸參を希望してゐるのだが、小川案では補償金につき金額はともかくとして三割減といふろで原案の三割減は彼等が……

……市場使用料を納めず、また時の情況に鑑みて理論的にではない。然し丸い卵も切りで四角になる如く、市とし償金の算定を脫退まで……三月迄の賣上高（昨年十月より本年三月迄殘留組七十萬、脫退組二十九萬圓）とすれば……。さうすれば矢張り約三……かも知れぬ。それはともかく……

……人によるコントロールが年……りの弊害も伴ふにつけ、今度……を得ぬから原案で元の鞘に……が、將來は邦商自ら組織統……綜合理化をはかる一面、外……も何とか工夫して極力商業……を與へるといふ風にして……してやりたいものだ。そし……も亦市當局の政治的解決の……はなからうか

◇

特産暴騰
朝來の雨で

全満に亘つて頃來降雨を見殊に二十六日朝來四満に於ける豪雨は直接大連特産市場に反響し水害による作柄を懸念して一齊に強氣配を辿り大豆、豆粕、豆油はそれぞれ……

爲替市場閑散

【神戸廿六日發】一ポイント高……

黄塵

◇…熱河の山野……

◇…満洲國建國以來五ケ月……

錢鈔

日米同事
當市小緩む

定期喰合高（廿五日）

◇定期前場（單位錢）

◇現物前場（單位錢）

株式

内地株小確り
五品反撥

前場

銀

今朝も日米、米日とも爲替は全然同事……

株

北濱は諸株共小確り……

糸

米棉情報は目星しい買物がないのと産地の天候良好のため市況引緩んだが……

満鐵株（保合）

株式出來高（二十五日）

定期　一、九六〇枚
延　一、五五〇枚

上海爲替情報

【上海二十六日發】……

上海標金

寄値	七四一兩五
高値	七四六兩〇
安値	七四一兩二
止値	七四五兩一

手形交換高（廿六日）

	枚數	金額
金	八〇七枚	二〇四、二七六圓
銀	三〇六枚	一、三三一、八七〇圓

爲替相場

鮮銀（金勘定）

奥地市況

錢鈔

特産

各地特産發送高

▲開原		▲公主嶺
大豆	六車	大豆　三車
高粱	五車	高粱　五車
豆粕	―	豆粕 ―
雜穀	一車	雜穀　二車
▲四平街		▲長春
大豆	三車	大豆　一一〇車

商品

麻袋弱保合

綿糸小確り

大連埠頭到着高

市況（廿六日）

特産

水害懸念で
高粱暴騰

市場電報

銀塊及爲替

神戸日米

棉花

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

神戸期米

大阪綿糸

大阪棉花

横濱生糸

印度麻袋

滿洲日報
發行人 鈴木 編輯人 橋本富代治 印刷人 木村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月金一圓二十錢 郵税金十五錢 一部賣金五錢
廣告料 普通一行金一圓三十錢 特別一行金二圓六十錢 場所指定二割以上增

三木一黨脱退し 民政黨また分裂
脱退組新政團を結成 府議内訌が原因

【東京二十六日發】民政黨三木武吉代議士及氏の傘下にある東京府會議員十六名は二十六日頼母木民政黨東京支部長に支部脱會屆を提出、新に新團體を作る事になつた右は同黨東京府會議員團の内訌が爆發したものである

高橋氏脱黨

【盛岡二十六日發】岩手選出民政黨代議士高橋壽太郎氏は廿六日午前一時三十七分着列車で來盛し民政黨岩手支部に對し正式脱黨屆を提出聲明書を發表國策研究倶樂部に入る事となつた

臨時議會 召集遅れん

【東京二十六日發】政府は農山漁村救濟、中小商工業者救濟對策立案を急いでゐるが財源其の他の關係上意の如く進捗せず右時局救濟の豫算案も一向に提出されず八月二十日頃召集豫定の第三次臨時議會召集は到底困難であると

武藤大將固辭説 本庄司令官留任か

【東京二十六日發】四頭政治統一案決定につき荒木陸相は今週中に三長官會議を開き本庄司令官の意向をも質して統一最初の司令官を決定する事となつた、武藤大將が右に推さるべきは確實であるが若し本人固辭せば本庄司令官の留任となるべく之が實現は山岡關東長官の着京を待つて行はれる筈である

山岡長官の優遇方法を考慮 關東軍顧問に任命か

【東京二十六日發】滿洲四頭政治統一實施に伴ひ山岡關東長官は退官する事となり政府は二十六日午後同長官に歸朝命令を發した、尚同長官の優遇方法に就き鳩山文相は二十六日閣議席上永井拓相の所見を質し永井拓相も出來る限り優遇すべく考慮中と答へ齋藤首相もこれに贊成したが長官は退官の上は關東軍顧問に任命されると共に敍勲の御沙汰を拜する模樣である

田代領事引上

長春領事館田代領事は外務省の歸朝命令により來月五日歸京する【新京電話】

學良軍の配備狀態

【天津特電廿五日發】錦朝線南嶺における熱河軍の不法行爲は端なくも熱河問題を極度に緊張せしめ場合によつては我軍は斷然たる態度に出づるを辭せぬ形勢に北平の張學良は既に各軍を熱河省境に集中したが今日まで同方面に移動した部隊は北平及び灤河より于學忠の二旅、古北口に楊村の一旅を遷化へ、獨流鎭の砲兵六旅及び滄縣の騎兵一旅を玉田より喜峰口方面に移動せしめ古北口の二箇旅は湯玉麟の隷下に屬せしめ、遷化方面の部隊は灤州警備司令何柱國統轄下に入らしめた、此れ等五箇旅の部隊を以て日本軍が熱河に積極的軍事行動に出づる場合は努めて省境においてその進撃を阻止せんとするものゝ如く又張學良は十九日關外東北民衆義勇軍司令に對し將來日本軍が熱河に進撃する場合その後方兵力薄弱なるを以て全力を擧げて後方混亂に任ずべきを命じ軍費五萬元を支給し之を激勵した

蔣介石歸漢

【漢口廿六日發】廬山にあつて國民政府の對滿政策につき巨頭會議召集を豫想された、蔣介石は豫定を變更して昨朝廬山を下り九江より飛行機で漢口に歸つた

滿洲問題解決は成行に任せる
南京政府は漸く悟る

南京政府某要人の談によれば先日行政院會議において滿洲問題に對する一般の意見は滿洲はかくなる上は自然の推移に任せる外なしとあきらめてゐる模樣なるも、なほ九月の國際聯盟總會に調査委員の報告ある故それ迄待ち已むを得ざる場合靜觀の外はあるまいと【奉天電話】

熱河義勇軍の總司令に王以哲

【東京二十六日發】某所着電によれば北大營の敗將王以哲は今度熱河義勇軍總司令に兼任された

波、蘇聯間不可侵條約

【モスクワ二十五日發】ポーランド、ソウエート間の相互不侵略協定は二十五日モスクワにおいて調印された、なほ今回の如くポーランド側がフランス、ルーマニヤとの協同行動を離れて全然獨自の單獨行動にて調印を行つたことは頗る注目されて居りポーランド國が漸次自主的外交政策に傾きつゝある證左と觀らる、なほ蘇聯邦は之でルーマニヤを除きその西國隣邦全部と不可侵條約の調印を見た譯である

英佛協定に ドイツ政府參加

【ベルリン二十五日發】歐洲政局の安定、軍縮促進、世界經濟會議開催を目的とするローザンヌ會議中英佛間に締結された所謂英佛協定は日獨白以下九國に通達され、その參加要請中本日ドイツ政府は參加する旨英佛に回答した

國際貨幣會議 ボ氏開催力説

【ワシントン二十五日發】ボラー氏は本日聲明書を發表し國際貨幣會議開催の必要を力説した

愛蘭自由國の對英新關税

【ダブリン二十五日發】アイルランド自由國の對英本國關税案中の關税品目の一部とこれに對する新關税は本日左の如く發表された

一、鐵スチール電氣器具二割の新關税を附加
一、石炭一噸五志
一、ベーコントン肉一ハンドレツトウエートに就き四磅四志

その他砂糖サツカリン等に對し右より既率の新關税附加さる、右以外品目に就ては近く更に發行されるが英本國の打撃は一千萬磅に上る

主要海軍國の軍縮會議開會確實
フランスは反對態度

【パリ二十五日發】來る八月ロンドンで主要海軍國の軍縮會議開催する形勢は益々確實性を加へつゝあり、右は七月二十三日のジユネーヴ軍縮決議の第三項に基き軍縮の一般プログラムを包容し得るが如き海軍々縮を決定する目的を以て開かれるもので、日英米間にはロンドン會議開催に反對する意向はない模樣、しかしフランスは依然ジユネーヴ續行を希望してゐる

アルゼンチン經濟使節 きのふばいかる丸で來連

日亞貿易促進の意味でアルゼンチン農務省より經濟使節として派遣された日亞通商協會副總裁ナピーア氏夫妻、並に同國陸軍中佐フーネス氏夫妻は既報の如く廿六日入港ばいかる丸で來滿した、一行は二日間大連に滯在廿九日出帆長平丸で北平に赴き更に青島上海へ赴くべく一旦神戸に歸つた上で臺灣に渡るか再び滿洲に來るか疑問であると稱してゐた、一行はばいかる丸船上より折柄の雨に溢る大連埠頭をのぞみすこぶる感慨深げに見えた(寫眞は使節一行)

プロシア全くナチスの天下

【ベルリン二十五日發】ドイツ首相兼プロシア總監フォン・パーペン氏は二十五日これ迄二ケ年間新聞掲載を禁止められてゐた記事を解禁、ブリユーニング系の社會主義者がヒツトラー一派の國粹社會黨員を國家に有害なる黨派の加盟者なりとしプロシア州の官職に就く事を妨げた事實を發表せしめた今やプロシアはナチス全盛でこれと亂舞を演じ來た共産黨は今や鳴りを潛めナチスの天下と成つた

貧民救濟策に 自動車道路完成

【チチハル二十五日發】程志遠省長は省内各地で兵匪に荒され職を失ひ居る貧民救濟を兼れ自動車道路完成のため省内各知事に對し道路補修延長工事を命じた、之により貧民の一部は救濟さるべく適宜の處置と賞讃されて居る

ハルビン郵政局事務を開始 貯金事務は當分中止

【ハルビン特電廿六日發】吉黑郵政監理局長スミス氏は南京政府の指令により廿五日午後六時各郵政局の閉鎖を命じたので新京政府は元ハルビン市政局顧問吳縉縣氏を新局長に任命し二十六日から滿洲國郵政局として事務を開始する旨發表し舊局員の出勤を求めんとしたが局員三百名は昨夜中に官舍を引拂つて姿を隱し、金庫や扉の鍵を隱匿してゐるのを發見したので二十六日朝十時臨時局員により開廳した

を破壞し外國及び支那向け郵便爲替を除き一般郵便の事務を開始した、郵便貯金七萬元を紛失したので貯金事務も當分中止する、舊局長スミス氏會計課長ロス氏は引繼ぎに異議なく目下引繼ぎ書類作製中である、新切手の賣出しは時期を早め今日から賣出した、舊局員に對しては新聞廣告で出動を促し新局員を募集する。尚吉黑管内各郵政局にも今日開始するやう命じた

南京郵政當局に業務維持を照會 滿洲國交通部から

滿洲國交通部としては南京政府との間に各種郵便物及び郵便爲替の交換について條約を締結する必要を認めて民衆公益のため郵便事務が一日も停頓せざるを欲するため虛心坦懷に先方郵政當局に對して從來通り業務を維持する樣に公文照會を發し郵政業務の保全維持に萬全をつくし居る、また交通部においては二十六日より新切手の發賣を開始した【新京電話】

長春郵政局 接收を完了す

長春一等郵政局長は局長リカード氏は圓滿に金庫の鍵並に重要帳簿の引渡しを承諾するに至り二十六日午後五時完全に實質的接收を完了した、滿洲國交通部は金振民氏を局長暫行代理とし平日通り郵政事務を取ることゝなつた【新京電話】

安東郵政局 廿七日事務開始

安東郵政局は二十四日奉天郵務管理局長より郵政事務停止命令を受けたので二十五、六兩日間休業して事務引繼に關する一切の處理をなすこととなつた、而して二十七日より普通の如く事務開始することを言明してゐる、多數局員は安東人なるが故に南京政府に絶迄奉仕する意向なきものゝ如くなほ郵便局では奉天より滿洲國側の何人かゞ事務引繼のため來るものと見てゐるのでそれに引繼をなし滿洲國に郵政事務を取運ぶ意向であると【安東電話】

顔代表 日本を誣ゆ 郵政封鎖問題で

【ジユネーヴ二十五日發】國民政府が滿洲國に郵便封鎖を行ひ其の結果滿洲國側が郵便接收の時機を早めた事に關し二十五日聯盟支那代表顔惠慶氏はドラモンド氏に通牒し日本を誣告し之に對し國民政府は斷乎たる處置に出づる旨の本國政府の電報を通告した

天津邦人對策

【天津二十五日發】滿洲における郵政局閉鎖善後策につき天津總領事館では協議の結果取敢ず左の辦法を講じ當面に善處する事となつた

一、大連のわが郵便局は國際郵便條約により日本局なるを以て當地よりのものは「大連局經由」と頭書して當局支那郵便局に投函する事
二、之が不能ならば居留民團側で臨時郵便物取扱所を設け大連局と連絡して發受すること
三、民團が盡力して郵便を使用すると何れにせよ當地の郵便は三四日遅れる事となつた

大連汽船託送 上海發の郵便

【上海二十六日發】當地發滿洲國行郵便物取扱ひに關しては居留民團と總領事館と對策を協議中だつたが本日普通郵便物は正式に切手を貼用民團で取纒め大連汽船に託送するに決定本日より實施、書留爲替取扱ひは困難のため考慮中である

聯盟總會に陸軍から相談役 我代表の活動を援助

【東京二十六日發】今秋の國際聯盟總會に對し現役外交官以外に別に帝國代表を出席せしめる事については既に關係方面で意見の一致を見てゐるが荒木陸相は

一、軍關係事項につき帝國代表の措置を支援せしめ
一、支那代表の虛僞なる報告又は演説を反駁せしめる等我代表部の活動の完璧を期する一助として

滿洲問題に精通せる將校を代表の顧問又は相談役の意味で聯盟總會に特派する意圖を有し内々人選中である

而して目下下馬評に上つて居る顏觸れは參謀本部第二部長陸軍少將永田鐵山、同第三部長同小畑敏四郎、關東軍高級參謀歩兵大佐板垣征四郎、參謀本部附同渡久雄、陸軍省軍事課員歩兵中佐鈴木貞一の諸氏であるが、渡大佐は聯盟調査團隨員として支那側代表たるべき顧維鈞と滿洲各地に行を共にして居るので必ずその一人に加へらるべきものと目されてゐる

リツトン卿退院

【北平二十六日發】リツトン卿は昨日午後入院中のドイツ病院より退院し英國公使館に入つた、兩三日中に正式の調査委員會を開催し報告書の本格的商議に入る筈

長敦線總局今秋吉林へ移轉 瀋海、吉海線等連絡等の爲

吉長吉敦鐵路總局は近く吉林へ移轉するに決定したが移轉實施期は大體九月末で瀋海、吉海線の連絡等の結果總局現在の位置は餘り邊陬なるため統制便宜上より移轉するに決定を見た模樣である因に吉林において總局に充當される家屋は昨年十月より開始の運びとなつてゐた新築の吉林大學校で同校は北山南方に位し吉林驛とは相當距離もあり幾らかの不便はあるが省城より大學道路と稱されてゐる完全なる自動車道路があるので距離の不便は幾らか緩和されることであらうと見られてゐる、然し一方社員住宅に困難を感ずるので社宅新築を研究の上近く具體化される事に決した、尚總局吉林移轉跡の利用策として關東軍司令部が新築落成まで借受けるやうになると【新京電話】

滿洲國要人 重要會議

駒井總務長官は廿六日朝來奉午前中ヤマトホテルにおいて大橋外交部次長、藤原郵務司長その他滿洲國要人と事務上の連絡會議を開き午餐を共にしたが午後本庄軍司令官と會見二十七日朝十時半發飛行機にて歸長の筈【奉天電話】

駒井長官上京

駒井總務長官は二十七日午前十時半發飛行機にて一旦長春へ歸り直に某重要任務を帶び數日中に日本へ赴く模樣である【奉天電話】

關東廳辭令(二十六日)

關東廳事務官 田邊秀雄 命博物館長兼務
關東廳事務官 御影池辰夫 命圖書館長兼務 命體育研究所長兼務
關東廳事務官 水谷秀雄 命長官々房調査課長 命統計主任
關東廳事務官 田邊秀雄 免長官官房調査課長兼務 免統計課長兼務
關東廳事務官 御影池辰夫 免博物館長兼務 免圖書館長兼務 免體育研究所長兼務
命普通試驗委員 命文官懲戒委員會委員

あめりか丸船客

【門司特電廿六日發】廿八日大連入港豫定のあめりか丸主なる乘客諸氏
前川良三、須藤進、川崎寅雄、東鄕二郎、池澤英男、島田定彦、森川番崎、遠藤謙、王鶴臣

本社懸賞入選論文

滿蒙維新の大業完成に對する吾人の希望 (8)

幣制と金融機關とに就て

一

幣制の確立は統一ある國家の常に之を爲すところである。滿洲新國家の成立に當つても、本問題は夙に識者間の問題となり盛に論議せられたところである。幣制の確立と云ふも要するに金銀の何れを以て本位制と定むべきかと云ふことに歸着する。而して其の金本位制を主張する者は主として世界經濟、世界文明國の幣制に基調を置いて之を論じ、銀本位制論者は銀に對する支那民族の特異性を基本として之が採用を提唱する傾きがある如く感ずる。是等の論議は別として、新國家に於ては六月十三日貨幣法、中央銀行法、同行組織辦法等の各法令規程を發布し、次で二十八日貨幣整理辦法及新貨幣發行章程を公布した。之れに依ると新國家の貨幣本位は確然銀本位とはしないが、現行の銀制度を採つて現大洋に統一すると云ふに在る。而して將來は金本位制の確定實施を見るものであると言はれてゐる。兎に角新國家の幣制は之に依つて統一せられ一應は確定を見たのである。

金本位制がよいか、銀本位制を採るべきであるかの問題は極めて至難の問題であつて、容易に決定せらるべきものではない。現に日本に於ても金本位制を採つてゐるが、之れは根本に於て間違つてゐると云ふ論者もある。蓋し日本が金單本位制を採用したのは、歐洲文明を直輸入した結果である。而して歐米に於て金本位制を定めたのは、主として猶太系學者や實際家の頭から割出したものであつて日本の經濟や立場は之れと全然異つてゐる。全然異つた經濟や立場に在る日本が之を直に採用したのは大なる誤りである。然らば日本は何にすればよかつたか。それは銀本位制の採用であつた。隣邦支那や印度に在る銀產出額と何億と云ふ民衆とを打つて一丸となし以て經濟的に東亞の團結を圖り、斯くて日本は獨自の立場と固有の文明とに於て經濟立國を爲すべきであつたと云ふてゐる。本論は思慮なき模倣の不可なることを教へてゐるやうに思ふ。それは兎に角として新國家に於ては前述の如く幣制を現行の銀制度となし、之を現大洋に統一することゝしたのは至當のことと考へる。種々理想論もあることながら物には順序と云ふものがあり、衆庶人民の心理を考察しない政治は要するに空論に過ぎない。結局徒勞に歸する。政治は游戲ではない。又單に理想でもない。理想を實現せしむる繼々たる努力である。金建が理想であることは異論がない。けれども卽時實行せむとするは徒勞であるから不可能である。不可能なることを之を實行することは至難である。實行し得る銀建制を先づ採つて複雜なる滿家の通貨制度を統一し、漸次金建制に誘導することが順序であり可能なる方策であると信ずるからである。而して當面の實際問題としては日本側の金券は依然市中に流通して變りなく又鈔票も依然鈔票として流通することは當然のことゝ想ふ。

二

縱然として流通してゐる兌換不換の各種紙幣を統一する方法をどうするか。換言せば從來の東三省銀號や交通銀行それに邊業銀行等は依然發券銀行として認むるかどいふ問題になる。卽ち金融機關の整理統一の問題である。金融理論の上に於て右は固より左樣に多數の發券銀行を認むる必要がないから此等銀行の發行權は廢止すべきである。そうして首都の所在地に一大中央發券銀行を新設し、此の中央銀行に於て兌換券を發行して新國家の幣制統一を圖るべきであると考へる。發券銀行は中央に一行で澤山である。其の方が統一が取れるし、一國の金融財政策上から云ふてもそうあるべきである。

而して中央發券銀行を除いた他の金融機關は多數滿家の各地に完備することが何より必要である。其の内例へば交通銀行、邊業銀行、東三省官銀號の如きは之を整理して何れも中央銀行に合併するか又は同行の支店とも爲すべきであると考へてゐる。右の考へは如實に新法に依つて實施せらるるに至つた之に依つて銀行は整理せられ、復雜極まりなき通貨は茲に統一せらるるに至つた。中央銀行問題に關聯して從來當業者の頭を惱ましたる問題は、同行は依然特産業を兼營するだらうかと云ふことである。中央銀行の營業事項は同銀行法の明示するところであつて、之れに依ると同行は直接には斯る營行爲は出來ぬことになつてゐる。唯問題は同行組織辦法に依り別に設立を見るべき會社の組織如何に在るものゝやうである。本件は猶此後の問題として贈されてゐるものである。

新國家の最も力を致すべき政策は產業の開發であり、貿易の隆盛發展である。而して產業の開發を圖るには投資を旺盛ならしめればならぬ。投資の機關として金融機關は必要であり、又有力なるものである。一國の興隆は企業の勃興に俟たればならぬ。金融機關の必要又愛に生ずる。農は天下の大本なりとの古言は現實に滿家の新國家に適用し得るものと信ずる。此後と雖も農業の普及、改善發達を圖るべきである。農業金融機關は從來全くなかつた譯ではない。けれども新國家としては在來の支那側各種銀行を此の際整理と統一とを圖り充分に對外的信用を得ることにすることが是非必要である。日本側として自己の系統に屬する農工銀行や殖產銀行と云ふやうな從來滿洲に無かつた銀行を各地に新設することが必要であると言はれてゐる。そうして此等の有力なる銀行が新政府の爲に支那側銀行を援助し之を操縱して行くことが緊要である。左樣することが新國家の金融財政上に協力することゝなり、大和民族の發展の上に又對滿貿易促進の上にも多大の貢獻を與ふるものと考へる。

社說

滿洲國協和會の發會式

滿洲國協和會の發會式は、一昨日新京で擧行された。此日市內外には、執政寫眞入りのポスターを貼り廻らし、飛行機上空を飛翔して、民族協和のビラを撒布し、式場にては、宣言及綱領の朗讀、溥儀名譽總裁、本庄名譽顧問、鄭會長等の訓辭あり更らに式後盛大なる饗宴ありて實に稀有の盛觀であつた。

◇

今本會の組織を見るに、會長は鄭國務總理、理事は袁金鎧氏以下三十六名、中央事務局委員は、事務長謝介石氏以下次長、各處長併せて六名の滿日兩國人が其の中樞となつて居る。而して別に溥儀執政を名譽總裁に、本庄關東軍司令官を名譽顧問に頂き、橋本關東軍參謀長、駒井國務院總長、板垣參謀を名譽理事に推す。斯くて普く滿洲國の名流を役員に網羅するを見る。以て本會の如何に重要なる團體であるかを知ることが出來る。本會創立の主旨は、宣言及び綱領によりて知ることが出來る。即ち滿洲國の各民族間に協和を進め、之れによりて王道精神に則る政治に協力せしめ、以て治安維持、産業發達、思想淨化を謀り、人類樂土顯現の目的を達せんとするのである。

◇

抑も滿洲國立國創建の本旨は王道政治により世界樂土の……

……發表が後れてゐたこと、信ずるが、今次の協和會が、即ちその機關であらうと考へられる。

◇

果して然らば、此機關は一に王道の研究、二に歐米式政治に對する王道的審査、三に王道の國內普及、四に王道の國外宣傳五に反王道思想の折伏を以て、其の使命と爲すといふことが出來る。今回發表された宣言及び綱領は、すべて此五項目中に包含される。

◇

以上陳ぶる所の主旨によりて吾人は、協和會の創立が、王道立國の建國精神を發揚して、その目的を達するに極めて緊要であることを知る。同時に協和會の今後に於ける行動が、王道國の完成に極めて重要な役割を有することを知らればならぬ。更に建國の目的たる樂土顯現の成否は、一に協和會の功績如何に係ると云つても差支はない。吾人は切に其の自重奮勵を望み、同時に其目的を達成すべき輝かしき將來を祝福するものである

滿鐵總裁の新任

貴族院議員林博太郎伯は、今回滿鐵總裁として任命せられた。前の內田總裁の後任が、既に決せんとして容易に決しなかつたのは所謂四頭政治統一問題なるもの、歸結點が明でなかつたとに歸する。今度林伯に決定したのは、即ち此の歸結點も大略決定したからであらう。林伯は實性溫厚の長者、人格高潔の國士たること、及び博士教授として學識豐富なことは既に世人の周知く知る所である。又久しく實際政治に關與して、其の方面の地位も知識も高いけれども、政黨の色彩は全くない。此等の點より見れば、今日の滿鐵總裁として伯の最適任者たるを知はれ滿洲も既に一新し、日本の對滿策も滿鐵の任務も爲めに一新せざるべからず。此の時に當りて從來とは全然異なるタイプの總裁を得たことは、我滿洲經營一新の首途として頗る意義深きものと考へ、同時に之れを祝福する。

新スタートから 積極進出 林新總裁談

【東京二十六日發】林新滿鐵總裁は教育關係其の他二十有餘の會長を兼ねてゐる關係上今月末迄にこれが後任を終り來月早々赴任する筈だが二十六日市外幡ケ谷の私邸で滿鐵今後の經營方針に就いて左の如く語つた

滿洲四頭政治の統一後に於て滿鐵を鐵道現業の一營利會社に縮少すべしとの說が民政黨方面の一部にあつたようだが此の點に就いては總裁就任受諾前に齋藤首相に對し左樣な意思が政府當局にあるや否やを質し全然縮少の意志なき旨の言質を得て置いた從つて地方行政の政府の移轉とか其の他滿鐵の業務或は特權を縮少する樣な事はないこの事は荒木陸相にも念を押して置いた滿鐵としては今後更に積極的に資源の開發を行ひ新しいスタートを切つて可及的速かに增資も斷行したい新工業の確立に就いては斯波博士が顧問として滿鐵に居り更に又今後理化學研究所の大河內博士、大阪帝大の長岡博士等も友人だから充分助力して貰ふ心算だ日滿經濟の統制と云ふ事も既に政府の大方針であり、實際問題としても充分可能性のある事だから心配はいらない缺員中の理事の補充は何も急を要しないだらう、兎に角可及的速かに渡滿しよく滿鐵の事情をきいた上臨時議會迄に一應歸京する考へだ

新滿鐵總裁 けふ辭令を交付 首相參內勅裁を仰ぐ

【東京特電二十六日發】新滿鐵總裁林博太郎伯の辭令傳達は都合により二十七日午前十時首相官邸に於て行はれることになつた、即ち明早朝齋藤總理が先づ參內して勅裁を仰ぎ然る後辭令を官邸に於て傳達するはずであるが永井拓相との會見はその後に於て行はれるはずである

衷心から滿足だ ◇……永井拓相談

【東京特電二十六日發】滿鐵總裁を受諾した林博太郎伯の起用につき永井拓相は次の如く語つた

滿鐵總裁の人選については既に總理に一任してあつたので總理から林伯に交渉したところ快諾の返事を得たわけである、從つて吾々關係閣僚には前以て話があり、何人も林伯に對して異議を唱へるものがなく贊成したのである、林伯ならば滿洲における皇軍の首腦部も必らず信賴し協力して即ち圓滿に事業を進め得られることゝ信じ主務大臣として衷心滿足するところである

學識、德望高き 林伯は適任總裁 山岡關東長官語る

滿鐵總裁及び四頭政治統一機關問題に關し二十六日午後山岡關東長官は語る

林博太郎伯は學識德望高く……く人格德望の點においてなされたものと思ふ、統一機關問題は先づ落ちつく處に落ち着いたといふべきである、自分としては最初から各機關の……

林總裁に期待す

【東京特電二十六日發】國民外交の花形松岡洋右氏は今日午後一時東京驛發特急により華々しく滿洲に向つて出發した、驛頭には秋田衆議院長、島田前法制局長、水谷中將、大滿支社長、小林代議士その他三百餘名の盛んな見送りがあつた、林新滿鐵總裁に關し松岡氏は大體次の如く語つた

林博太郎伯は我輩にとつては同鄉の先輩である、個人的には親しくしたこともないがかく古今東西に亘り高邁なる識見を有することはその圓滿なる人格と共に吾々の平素深く尊敬し信賴するところである、今後の滿鐵總裁は色々の意味に於て困難が伴ふことゝ考へるが林伯は貴族院に於てもものを纏めて行く力を持たれて居りその總度の大なることも多數の人を引き付ける所以であらう、女房役には八田君の如き練達の士がありこれで滿鐵中心が揺ぎなきものとなつたわけだ、さて我輩として滿鐵幹部殊に新總裁に對して何を望むかそれはいふ迄もなく滿洲に於ける經濟開發である、適切なる經濟活動を續けて行くことが滿鐵總裁として何よりも大切な仕事だ、滿洲とロシアとの關係、滿洲と南方支那との關係、また滿洲を中心とした日米關係等所謂デリケートな國際關係を好轉せしむることもまた惡化せしむることも一に經濟を基礎としたる滿鐵總裁の活躍如何によつて決せられるところが頗ぶる多いと考へる、今日の國際外交は粋をつけた儀式なものでは駄目だ着實な經濟活動を基礎としたものでなくては人が首肯しない、百の技巧を弄するよりも一つの內容ある實行をなす方が効果がある、要するに我輩の新總裁に期待するところは今日の事態に適切な經濟開發をなし以て滿洲の文化開發を愈々盛ならしめんことである、幸にして林伯は識度か歐米に行かれ、且又支那の事情にも精通して居られるから吾々の期待するが如き御活動をなされることゝ考へる、國家のため切に自愛せられて最善を盡されんことを祈るものである

林新總裁は 頗る多趣味 古典に見識あり謠曲に堪能 葉梨代議士來連談

……

滿洲國の手に歸した 呼海鐵道を往く ハルビンにて 神藏特派員發 (C)

▲…馬占山の逃げ足…▼

馬占山は何處へ行つたか軍事上から見て馬占山の存在は最早大した問題でないかも知れぬが、世間の興味はやはりそこにある、皇軍が海倫に入城する前までは確に海倫にゐた、同地には馬公館があるといふから早速行つて見た、正門を入つて右に折れ左に曲り幾つかの門をくゞつてやうやく中央の宮殿のやうな建物を見つけた、それが馬占山の居室たさうだが成る程舊軍閥らしい贅澤な居室だ、今は岡原○隊本部になつてゐる、傍には第二、第三夫人の家がある、岡原○隊長の寢室が第二夫人の室で馬占山が引揚げ當時どうしたものか第二夫人の蒲團だけ置き忘れて行つたので岡原○隊長が早速この眞紅の蒲團を拜借に及んでゐるから面白い、その他に目ぼしいものは皆持ち去つてゐる

住民の話によると五月二十九日に馬占山は部下二、三百名をつれ空馬車二十臺ばかりを曳いて來て來た、家族はつれて來なかつたといふ、三十日の爆撃當時には身外に出て「皆民家に入れ」と指揮してゐたさうだが、可笑しいことには庭の隅に大きな穴が掘ってある、何でも飛行機が來ると中に入つてゐたものらしい、……に不發爆彈一個落下してゐた

五月三十日海倫を出て南下しようとしたが皇軍に擊破され、逃足の早い馬占山は今度は北に……

……

美くしい接待員 オリンピックの精華 (C)

【ロスアンゼルス發】……

……眞は各國女子選手達接待の役……フォルニヤ大學生から選ばれ……

社員會の總裁への打電內容

……

警官志望者殺到 關東廳嚴選して採用

關東廳警務局における警部補の……

瓦房店署勤務警部　引地源次兵衞
安東署勤務警部補　鯨岡　恒
皮子窩署勤務警部補　鹿島　敬一
安東署勤務警部補　加藤　篤一
金州署勤務警部補　米川　篤藏

諮問諸事項

【シムラ二十五日發】印度政府は二十五日稅關當局に對し左の諸項を諮問し至急答申を提出すべきことを求めた

一、綿布輸入稅率引上げは如何なる範圍迄可能なるか
一、右關稅率は一般的に引上ぐべきものなりや或は特殊事情ある國よりの輸入品に就きてのみ引上ぐべきものなりや
一、政府は通貨價値下落せる國々よりの綿布以外の輸入品に就き保護關稅設置を要望されたがその範圍及び期間は如何

海拉爾西方に大油田

【チチハル二十五日發】黑龍江省政府に達したる情報によれば海拉爾の西方七十里のタライノール湖附近に大油田發見され目下調査中……

市場問題市會 二十八日召集

大連市中央卸賣市場敷組の第六十六回市會は二十八日午後二時より召集されるが當日の議事日程は左の通りである

◇日程第一號　區長辭任の件
◇日程第二號　區長及區長代理者選任の件
◇日程第三號　大連市中央卸賣市場規則……の件
◇日程第四號　特別會計設置の件
◇日程第五號　昭和七年度大連市特別會計中央卸賣市場經營費歲入歲出豫算
◇日程第六號　基本財産繰入に關する件
◇日程第七號　豫算追加更正の件
◇日程第八號　繼續費年期及支出方法決定の件
◇日程第九號　有給吏員定數規程中改正の件
◇日程第十號　豫算追加更正の件
◇日程第十一號　追加豫算の件

人事

金井東之氏(長春市長)　二十六日午後八時新京より着連
高柳保太郎中將　同上長春より歸連
北村大享氏(滿鐵秘書役)　同上
吉川晴十氏(海軍造兵大佐)　二十六日奉天丸にて歸朝途次來連
徳田順一氏(海軍中佐)　同上
楠本直美氏(神戸製鋼所)　同上
鈴木庸生氏(理學博士)　同上
龜山直人氏　同上
栗原鑑司氏(中央試驗所技師)　同上
橋本滿次氏(滿洲醫大教授)　二十六日奉天より歸連
米田健一郎氏(山下汽船神戸支店)　同上
葉梨新五郎氏(代議士)　二十六日朝來旅順內各課長を應訪久濶を敍した

大觀小觀

……

祝電陳情電

……

市況 (二十六日)

株式

內地變らず 五品軟調

錢鈔

材料薄で 鈔票保合

商品

奧地市況

市場電報

神戸特產

東京株式

大阪株式

大阪綿糸

橫濱生糸

家庭欄

新聞離婚欄

不景氣のため人心險惡の狀態にあることは世界各國共通の事實ですがオーストリアではそのためか離婚問題が女性の心理を左右してゐること非常なものです。

◆…さうした人心の機微をつかんだワケか墺都ウイーンの一新聞が近頃離婚欄を設けて普く婦人の質疑に應ずる試みをやつたところその賣行が舊に倍したとは恐ろしい世相、慰藉金とか扶助料乃至和解といつたやうな法律上の質問からもつと際どい感情問題などがその欄を賑はしてゐるのです。

夏向の金儲け

ドイツの不良はこの夏新手の金儲けを考へ出しました。これはベルリンに近いワンシー湖上に行はれたキンピラ事件、不良は四人組で十九歳から二十四歳位までの屈强な青年、そのうち二人は水中に潜つてあまり水泳の達者でない人間をいきなり水底へ引摺り込むのです。

◆…勿論彼は悲鳴をあげて助けを呼ぶに相違ない、その時他の二人が拔手を切つて岸から泳ぎついて助けてやつてお禮の金をせしめやうといふのです、警察に捕まつた不良連曰く「これも失業のため背に腹は替られぬからです」とはセチ辛い浮世。

土用の丑の日 鰻の蒲燒雜話

そも〳〵蒲燒の始まりは? 梅干と食合せの事

(け)(ふ)

うなぎの蒲燒は日本固有の料理で、世界中探して歩いたつてこんなうまい料理はない。暑さが烈しくなると、一般に食慾がげつそり減じて淡白な食物を攝るやうになる。從つて人間の身體から脂肪分が缺乏する。かういふ時うなぎの蒲燒はもつてこいの食べものである。土用の丑の日にうなぎの蒲燒を食へとは誰が考へついたか知れないが、實際うまい事を考へたものだ。

……◇……

この土用の丑の日にうなぎを食へと主張した者は、若說によると平賀源内である。源内の卽興的考案と云ふ事である。源内は一世を風靡した博學多才の士だつた。この源内が蒲燒を好んで、最負のうなぎ屋に何とかはやらしてやらうと、奇智をこらして揮毫した看板が、土用の丑の日の當日「けふは丑の日」の文字だつた。これがうまく當つて、時人に、丑の日にはうなぎを食はねばならぬやうな槪念を與へてしまつた。一つは平賀源内の看板である、源内の博識と奇行に驚嘆してゐた江戸人は源内の事だから、なにかきつと故事來歷でもあるのであらうと、譯もなく、丑の日を認容してしまつたのである。お蔭で、このうなぎ屋は大層評判となつた。外の蒲燒屋も競ふて模倣するやうになつた。物の起原も、こうしたところにあるであらう。さうかと思ふと東京のある蒲燒屋では

「おれのところのうなぎを、土用の丑の日だけ食ふお客は有難くねえ」

と云つて、一番賣れるといふ丑の日に休業するところがある。面白い話ではないか。

……◇……

土用の丑の日ならずとも、うなぎは夏分は大いに食べた方がよく昔からうなぎを食べると、夏痩やもろもろの疫病を拂ふといつて、古く奈良朝の昔から流行してゐる或る古書に引例してあつたが萬葉集十六に、嗤咲痩人歌二首

石麻呂にわれもの申す夏痩によしといふものぞむなぎとりめせ

痩す痩すと生けらはあらむはたやはたむなぎをとると河に流るな

と云ふ歌があるさうだ。この考證は扨ておいて、その歌意は、夏痩の非常な藥だと云ふ意味が高調してある。

……◇……

また、或る書には、土用の丑の日は、うなぎに限らず川魚は皆藥になると云つて、蛙まで捕つて食つたといふことも書いてあつた。

……◇……

齋藤彦麿の「神代餘波」四巻によると

蒲燒も昔はうなぎの口より尾の方へ竹串を通して丸燒にしたることゝ、今のいな、このしろなどの魚田樂の如し。

である。蒲といふ字の起源は蒲鉾もさうであるが、もともとその串刺しにした形が蒲の穗に似たからのことで、かへつてこの意味では、今の竹輪の方が、本來の蒲鉾であるとのことである。それで蒲燒も當世は蒲の穗には似もつかず鎧の袖に似たりと見えてゐる。

……◇……

ところでうなぎの效能であるが「神代餘波」上卷に、

我幼きころよりうなぎを好みて今もなほやまず、昔は今の如く所々にあまたはなかりき、尾張町の大和田、小船町の山利、湯島の穴などなり、その後尾張町の鈴木、浮世小路の大金、麻生の孤などつぎつぎに出來て今は町毎に所せからず成しのみは古へに增れり、いかさまにも天下無双の美味なるが上に諸病を治し腎精を補ひ氣力を益す和漢百藥の長たり。

と吹聽してある。その中卷にも、效用が羅列してある。

大江戸にては早くより天下無双の美味となりしは水土よろしき故に最上のうなぎ出來て三大都會に勝れたる調理人群居すれば一天四海に比類あるべからず、我六七歳のころより好き喰ひて八十歳までも無病なるはこの靈驗の效驗にて草根木皮の及ぶところに非ず。

なかなかうなぎの宣傳にこれつとめてある。この書の著者は、餘程蒲燒の愛好者だつたのであらう。

……◇……

式亭三馬の「浮世風呂」の女湯の卷を見ると、上方女がうなぎ自慢の舌をふるつて、江戸の蒲燒をけなしてゐる。

鰻なども御當地のは和いばかりでもみ(甘味)ないがナ、上のうなぎといふたらまあどないなもんぢやい。名高いところがまア京で上の生州ナ、大阪で大正ナ、その外に川魚屋もまだまあ多さあれどナ、玉といふたら的等ぢや、何ぢやろとマア、鱧串にさして燒ちや、ハ、その燒た跡で能程づゝに切てナ、平に入てぎつしりと蓋して出すさかいに、なんぼでもさめるといふ案じがないわいな。

といつてゐる、これが上方のうなぎであらう。これに對して江戸つ子のお山さんといふお神さんが、反駁してゐる。それが面白い。

江戸ぢやア、そんなけちな事は流行られえのさ、江戸前の蒲燒は、ほつほと湯氣の立つのを、皿へならべて出す。たべるうちにたべるうちに冷めたらそのまゝおいて、お代りの燒立をたべるが江戸つ子さ、さめると猫に持つて行つてやらうと竹の皮へ包んで歸る人は、よつぽど勘定高なんさ。

こういつてゐる。江戸と上方のうなぎの差別であらう。

……◇……

天保四年版の「世のすがた」といふ本には次のやうに記してある

うなぎ蒲燒は天明のはじめ、上野山下佛店にて大和屋といへるもの初めて賣出す、そのころは飯を持參せしと聞く。近來はいづ方も飯をそへて賣る又茶碗盛りなどいふもあり云々。

飯をもつてうなぎ屋へ行くとは面白いことである。うなぎ丼はこのころより始まつたのであらう。

……◇……

うなぎと梅干は、食ひ合せと云つて嫌つてゐるが「調味抄」にはたゞ

唯木瓜の酢を忌むを常の酢を忌むやうに誤りしなり

とある、このうなぎと酢の食ひ合せは蜀山人の一話一言にも

神田旅籠町名主中村氏書留抄書中に、一、うなぎをからし酢にて食へ三人相果候由之事

とあり、また

覃按、近來鰹の刺身をからし酢にてたべ卽死のよし、長崎にてはうなぎを味噌にあへて食ふもなかし

としてゐる。が、山城國宇治にはうなぎの鮓もあり、西洋にはうなぎの筒切の酢漬もある。これもあてにならない話であらう。

家庭顧問

喀痰その他の消毒法についてお伺ひします

【問】私は左肺浸潤で自宅でサナトリアム療法を行つて居る者ですが、喀痰其の他消毒法に就き御伺ひ致します

(一)從來痰壺内に十倍のリゾール液を入れて居りましたが此度十倍の「クレゾール石鹸液」を使用する事に致しました、殺菌効力はクレゾールはリゾールと同一で御座いませうか、なほ結核菌效力には何倍が正しいですか

(二)口腔檢溫後檢溫器をアルコール液にて拭き又時々指先を同樣清拭致しますがこれにて結核菌消毒が達せられませうか(聖德街注意生)

消毒液は喀痰の容積の五十倍なければ無効 土井三郎

【答】十倍のクレゾール石鹸水なれば充分です結核菌は死にます然し喀痰の容積の五十倍の消毒液を要しますさうでないと無効ですそれと咳痰の充分液に浸潤を受けなければ無効です、それですから咳痰を液内にて攪拌して藥液作用を充分受けさせる樣御注意を要します、尚檢溫器も同樣消毒液中に浸し二三十分間放置し、然る後清拭して使用なさい尚又手も二十倍クレゾールにて清拭することです

糞便は石油石灰にて消毒すれば充分です、糞壺、小便壺に五合乃至一升の石油及び同量の石灰を撒入すれば充分です、糞尿壺より肥料を取上る度に殊に同量の石油石灰を撒入します

汚れた硝子器では美味しく戴けぬ

◆…苦心した折角のご馳走で、綺麗に洗ふには

透明な硝子器具に盛られたご馳走は一層食慾をそゝるものですが硝子器具は手入れが惡いと油ぎつた樣になり又垢がついて汚くなります、折角の美味しいご馳走も曇つてゐるコップや器に盛られては臺なしです、でこれら油や、垢のついたものは洗つていつも綺麗にしておきたいものです

☆………☆

ガラス器具を洗ふには決して熱湯で洗つてはいけません、いつも微溫湯を使ふことです、この微溫湯の中へ少量のアムモニアか、石鹸の小さい塊を溶かして入れ、それで洗へば、曇や、垢などはとれて大へん綺麗になります、この場合齒磨刷毛で洗ふと容易にされます、水瓶の内部が汚れてゐる場合は生の馬鈴薯を細に刻みこれを入れてよく振ると綺麗になります、また石鹸水で洗つてから水を入れて洗ひ、次にアルコールを入れて強く振つても透き通ります

☆………☆

牛乳など入れた硝子器で油ぎつたものなどは暫く水に浸しておいたのち微溫湯で洗ふと曇も垢もとれます、光澤を持たせるためにはアルコールを少量入れてこれでふくと氣持よい位に透き通ります、次に硝子器を熱湯に入れるとピンとヒビが入る樣に、微溫湯で洗つたガラス器を冷たいものゝ上に(石蓋など)急においたり、冷たい氷水のやうなものを急に入れますと、ヒビが入り易いので餘程注意する必要があります

☆………☆

硝子器を洗ひましたら、二枚はご柔かい布巾を用意しておき、初めに湯氣をとり、次に他の布巾で綺麗に拭いて干します。かうして使用毎に洗つておきますといつも美しい硝子器具が使へます、布巾は必ず二枚使用しないと拭いたのち綺麗になりません

新式飛行機の失敗 シンシキヒコウキ ノ シツパイ

後藤一草作 フジ圖案畫

(2)

コレ ハ ヨウコソ オイデ クダサイマシタ。トニカク ツレテ マイリマシタ カラ ヨロシク オネガヒ シマス

ソレ デハ オノリ クダサイ。ナンダカ カラダ ガ ブルブル フルエテ シカタガアリマセン ネ

オトウサン カラ オサキニ……ミツカミカラ オサキニ……ガララー ガララー

四ダイ ノ シンシキヒカウキ ハ チジヨウ クワツサウ イサマシク トビアガリ マシタ。ガラ ラー〳〵

滿日各地版

日滿聯合博協議會 第一回不調に終る 來月大連で再協議

[illegible]大會開催は大連側より異議あつてまとまらず、チエイン式にて四都市に開設案も出たが各都市開催を爭ひ合ひの形で午後に至るもまとまらなかつた、即ち來月二日大連において開催される商議會議所を利用し大連市長より沿線三市長を呼び集まつた上改めて協議をすることにして午後散會した、尚その節は奉天側ではそれぞれ軍部、滿洲國政府の諒解を得て又大連にて滿鐵側の補助金についても決定を[illegible]

陳情のみが商議の能でない 關東廳河相外事課長談

[illegible]監督權の存在を無視した遣り方は、此種の自ら招く二重課税は宜しく商議に於て當業者の指導に當るべきだらう、又海外との取引の如き商議内に貿易事務を連續せるものを當置して指導に力むべきだ、然らずして事ある毎に陳情又陳情を繰返すは本末顛倒の觀がある、[illegible]狀の如くんば内地の商工會議法を關東州に適用し會費の強制徴收でもやられてはたまつたものでないとの一部の批難もあるがち無理とは言へぬ事となる

證據金豫納で船舶業者恐慌 滿洲國の海關接收に對する支那側の報復手段

[illegible]取問題解決する迄は大連、安東より中國各地の開港場へ入貨物に對しては從前通り證據金の他各汽船一隻に對し證據として一萬五千元を豫納せしめることし既に實施しつゝありて一般船業者は勿論經濟的打撃甚大なりとて恐慌を來しつゝあると

ゴルフを通じて日・滿・親・善 奉天に大リンク新設

【奉天】日滿親善の雰圍氣濃厚となり兩國民提携の實日に增し近づく此頃スポーツを通じて親善を目的に在奉ゴルフファンは滿洲國ゴルフファンは滿洲國側と協力しゴルフスポーツの振興を計畫してゐたが、滿洲國側の贊成を得て奉天に大ゴルフリンクを新設する事となつた、目下計畫を進め設計を行つてゐるが場所は南市場の南方十三緯路南の緑地八萬坪をリンクに改造し日滿各機關の關係者を會員とするメムバーにより民衆スポーツの實現を企てんとするもので同リンクは今年中に完成し一面郊外公園として一般に公開される筈

通化に奉天省政府

【安東】東邊一帶の匪賊團の後援指揮で鬱敗を擁ふてゐる自稱遼寧民衆自衛總司令唐聚五は通化を根據に第二の奉天省政府を組織すべく劃策中の模樣である、尙唐は自己の勢力圏内に軍票を發行して强制通用せしめてゐるので民衆は恐慌を來たし怨嗟の聲高きものがあるとのことである

李東園追悼會

【奉天】去る十四日逝去した金州出身で舊東北省時代から有名な書畫、詩、印象刻の大家李東園氏の爲め袁金鎧、闞鐸、趙鵬第、闞傳紱、李銘書、阮振鐸、金毓紱、陳本立、梁玉書、王光烈、戴裕忱、王賜、榮元植、夏鶴文、梁廷福、森脇國男氏等發起にて來る八月十日午前十時より奉天小東邊門珠林寺に於て追悼會を開催するが、李東園氏生前の知友乃至有志にして參會の方は花環供物等は一切謝絶することになつてゐるので現金にて奉天省公報苑に送付ありたく、發起者は其の金を以て李氏の遺墨作品の記念出版をなすことになつてゐると

馬賊との間に河豆の保險契約 遼河流域の珍現象

【營口】遼河流域より當地へ搬出する河豆は沿岸に蟠踞する馬賊に妨げられ下航困難の窮狀にあつたが馬賊との間に河上保險契約成立し我克の上下航安全となり既に三回も下航し來たとのことであるが右は我克約五十隻を一團とし保險料を徴收するものにして搬出箇處及び距離の遠近に依て差異あるべきも一例を擧ぐれば小高力房より營口に至る距離二百五十八支里の間を一團五十隻八百元一隻に付き十六元の割合なれば途中の危險を侵すよりも都合がよいといふ譯なのであるが新國家内に於ける珍現象と云ふべきである

日滿自動車 創立事務開始

【奉天】既報奉天自動車運輸營業組合では過日加茂町滿蒙公司で臨時總會を開き同組合員たる市内タクシー業者十九名を糾合して資本金百萬圓の日滿自動車株式會社創立の件につき組合員に對し總意を諮つたところ滿場一致で可決したので、加茂町舊天奉棧跡大同拓殖公司内に創立事務所を設け廿五日より事務を開始した

安東虎疫の警戒 第二次日滿防疫會議

【安東】安東日滿第二次防疫會議は廿三日午後一時より安東地方事務所會議室に開催された、會する者四枝滿鐵地方係長代理、多田衛生事務、小池衛生技術員、梅田安東醫院長、藤本安東驛長代理、喜内軍醫、櫻永上警察署長、南衛生委員、春野、西川正課醫師會長、秋岡市場組合長、小林安東署衛生主任、山内鳳凰城警察署衛生主任その他、左の決議を爲し萬全を期して同午後四時終了した

決議事項

一、流行指定地方面より來る生魚介類輸入制限
二、列車内にて患者發生の場合の措置
三、安奉沿線中間驛にて患者發生の場合の措置
四、豫防宣傳ビラを日滿一齊に配布する
五、患者早期發見
六、疑はしき患者發見せる場合
七、各機關との聯合
八、一般防疫

檢疫分所開設

【安東】時節柄四圍の事情に鑑み廿五日から大東溝に安東防疫會議處大東溝檢疫分所を開設檢疫事務を試ることゝなつたが同時に町内各戸に對しコレラ豫防注射を爲し一方出入船舶の檢疫を洩れなく行ひ徹底的防疫を期すことゝなつた

虎疫豫防注射

【安東】第二次コレラ豫防注射は二十三日で一段落を告げ被注射人員二萬五六千人に達したがなほ未濟の者多數あるので第三次豫防注射を二十六日から實施した

街頭虎疫騷ぎ

【撫順】撫順のコレラナンセンス一つ——廿五日正午頃市内東三番町の市場前十字路上で花賣りの一支那人が突如猛烈に叫出してゐるといふ報せに、臨時防疫所たる[illegible]防疫隊ではサテこそ虎疫來さばかり急遽現場に急行し附近一帶に大消毒を施すやう大騷ぎを演じたが、取調べの結果は何ぞはからん醉漢のヘドと判明なあんださいふわけで先づ安心したが、それでも念のためさいふので御馳走を持參目下檢鏡中

夏の夜の捕物劇

【撫順】二十五日午前零時半さい眞夜中に唯今屋上に泥棒が居ますからとの急報を受けた撫順署驛前派出所では當直の岩田巡査以下警邏班一行直に中央大街撫順館食堂に馳せつけ屋上に攀ち登つてみたところ成程、屋上煙突の根本に内地人らしき一名の怪漢が隱はつてゐるので有無を言はさず逮捕して引ずり下し取調べたがこの男原籍福岡縣築上郡黑土村當時撫順新屯十二番地の五坑内充塡係都司一夫(二五)とて住所姓名だけを言つたなりで他は汝等巡査に言ふ必要なし領事館に於て始末を申述ぶとて平然として居り係官を手古摺らせたるも泥醉せる模樣なので一應本署に連行したが、戛らしいナンセンスものである

傷病兵を慰問 少女達の誠心

【旅順】旅順金光教青年會では二十四日午後二時から旅順衛戍病院を訪問入院中の傷病兵一同に對し可愛い兒童達の舞踊劇、レコードコンサートを催し鬱陶しき天候と無聊の苦を一掃し、見る者聽る者共に心からの笑ひと感激を齎し更に一同は各病床を見舞ひ感謝の意を表した

齋藤憲兵伍長の遺骨凱旋

【奉天】關東憲兵隊附齋藤伍長の遺骨は二十五日十五時二十五分發急行で内地へ送還されたが驛には官民多數の見送りがあつた、又野戰自動車隊員故小澤芳蔵氏の遺骨は二十五日七時着列車で着奉、奉天に安置された

森島奉天領事 京城へ向ふ

【奉天】森島奉天領事は一般鮮人問題打合せのため廿五日十五時廿五分發安奉線急行にて京城へ赴いたが一兩日滯在の筈である

撫順快勝す 廿四日州外庭球大會

【撫順】州外庭球大會は二十四日撫順體育協會主催にて永安コートに於て開催この日朝來風強く午後は雷鳴降雨に祟られる等コンデーション頗る良しからず一時休憩の上續行したが、奉天、鞍山、遼陽、大石橋、本溪湖、撫順二十四組中大石橋、遼陽は二回戰に於て何れも敗れ、三回戰以後の經過左の通りで、四回の準決勝戰はトーナメントの組合が何れも同一都市の對戰となつたゝめ各一組棄權撫順對本溪湖の決戰を行つたが撫順の快勝に歸した

三回戰
(撫)千野・百武 4—1 高野・杉谷(本)
(撫)成井・宍戸 4—3 大谷・片山(鞍)
(本)木村・田淵 4—1 石川・太田尾([illegible])
(本)大郎・森本 4—3 岩田・石井(撫)
四回戰
(撫)成井・宍戸 — 千野・百武(撫)
(本)大郎・森本 — 木村・田淵(本)
優勝戰
(撫)成井・宍戸 4—1 木村・田淵(本)

旅順軟式野球

【旅順】旅順軟式野球大會準優勝戰關東廳財務對警務の試合は二十三日午後二時から村山球審、吉田、伊藤兩壘審、財務先攻にて開始五A對一にて警務優勝した、メンバースコアー左の如し

	一	二	三	四	五	六	七	計
財	0	0	1	0	0	0	0	1
警	0	0	0	0	0	2	3A	5A

財務 田島3 田富9 田角2 田吉5 本岸6 木荒4 田吉1 田沼8 張7
警務 一部7 矢境2 岡3 加森8 保岡5 宮南1 [illegible]9 [illegible]4 [illegible]6

奉天野球倶監督制復活か 不成績に鑑みて

【奉天】ハワイ早大の遠征軍を迎へて奉天野球倶樂部は猛練に勵いでゐるが、同チームの今期成績は甚だ不良で州外大會に敗れ、次いで撫順に敗退し敗戰のスコアーを抱へて沈滯の極度に達し最近東京學生聯盟によつて計畫されてゐる日滿聯合競技會に滿洲代表として出場を勸誘されてゐる際、不良成績に鑑み監督復活の必要を痛感されてゐる、敗戰の理由はチームの統一缺如に關係者の意見が一致し一方に井上氏を監督として起用する聲あり同チーム關係者は滿倶野田氏招聘の意向強く既に同氏に對し内諾を求めてゐるが近く同氏を監督として招聘する筈で奉天野球倶樂部は監督制復活によつて再生への道を辿らんとしてゐる

撫順辛勝 對奉天野球

【撫順】奉撫野球戰は二十四日永安球場に於て擧行されたが左の如く四對三にて撫順滿倶辛勝した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
奉	1	0	0	0	0	0	0	2	0	3
撫	1	2	0	1	0	0	0	0	0	4

奉 川上7 香村4 孫田6 寶油9 賀大3 谷中1 橋野6 沖2 [illegible]8
撫 寺原7 小梶6 松邊2 成渡1 原村9 出岡8 本野3 梅山5 佐西4

滿洲夏季大學開學式擧行

【奉天】滿洲文化協會並に滿鐵學務課の共同主催にかゝる第一回滿洲夏季大學は二十五日より愈々奉天醫大講堂に開催された。日滿鮮の聽講者二百餘名に上りたるが當日午前八時から盛大なる開學式を擧行し在奉各方面の諸名の參列を見た、滿洲文化協會專務理事貝瀨謹吾氏の開會の辭あり、ついで滿鐵學務課中根主事の夏季大學成立の經過を報告し終つて國務院鄭總理の祝電を披露し森島總領事代理、醫大稻葉學長、臧省長、閻市長、章教育廳長の祝辭あり外に各地より寄せられたる祝電の披露をなし頗る有意義なる盛典であつた

詐欺漢の罪狀を白狀せず

【奉天】内地滿洲を股にかけ大詐欺を働き惡運つきて遂に奉天署の手により逮捕された栃木縣生れ住所不定無職菊池春之助(二九)は目下奉天署に於て嚴重取調中であるが彼は係官の取調べに對し容易に罪狀を自白せず各署に對し調查方を通知した今日まで判明してゐる被害は奉天市內でタクシーの七百三十圓の外六十圓、長春で二百七十圓等である

金履大便衣暗殺隊に投ず

【新京】滿洲事變勃發後いち早く吉林に逃れた、元鮮匪團國民吉黒革命委員會執行委員長金履大はその後北滿同濱縣葦家燒鍋、に於て同志吳光善、金球、崔松吾、鄭一鏡、崔命羲、黃學秀、李升變などの不逞鮮人と何事か劃策しつゝあつたが一味は去る十日五常縣向陽縣方面に移動し同地に於て反吉軍の便衣暗殺隊に投じたもの、如く日滿要人狙擊の重命を帶び密かに各都市に潜入すべく劃策中である

十數名の匪賊

【安東】二十四日午前一時頃安東縣第四區七股村王鳳禮方を十數名の匪賊が襲擊し一名を射殺一名を負傷せしめた上二名を人質にして大黑山方面に引揚げた、目下公安第三中隊において追擊中である

沿線往來

▲本庄軍司令官 二十五日朝新京へ
▲八田滿鐵副總裁 過奉同上
▲臧奉天省長 二十四日新京へ
▲森本關東廳警務課長 二十五日來奉
▲矢野代議士 二十五日大連より過奉安東へ
▲沖代議士 同上
▲龜井軍醫部長 二十五日遼陽より過奉新京へ
▲高柳中將 廿四日來奉
▲長山鐵嶺署長 廿四日遼陽より過奉鐵嶺へ
▲關東廳田中農林課長は山田屬同伴二十五日午前十一時來撫、撫順署に立寄り午後古城子露天掘並に楡林堡苗圃等を視察し三時五十五分離撫北行した

遼陽

聯合大弓大會

遼陽滿鐵弓道部と市内弓友倶樂部の聯合大會は廿四日滿鐵弓場で開催したが其の結果左の如く十等迄入賞したと

一等森(弓倶)二等小石川(滿)三等山崎(弓倶)四等長澤(弓倶)五等佐々木(滿)六等平井(弓倶)以下略

遠矢少佐らの慰靈祭 廿九日に執行

北滿拉哈站に於て數千の匪賊と闘ひ名譽の戰死を遂げた遼陽歩兵部隊の遠矢少佐及び小林上等兵の慰靈祭は二十九日午後四時半から歩兵隊營庭に於て聯隊と遼陽時局委員會の合同で執行することに決定した

老北風、三勝の前衛活動

新頭目榮山は老北風、三勝等と緊實に連絡しその實勢力一萬三千餘と稱せられ近く遼陽城を襲擊すべく着々準備を進めつゝあるもの、如く殊に頭目王全一は部下八十餘名をゐひて城西黃泥窪を出發移動を開始し中勝、海寬も亦縣境小北河に集結中である之等の頭目は三勝、老北風の前衛だと觀測さる

白塔便り

遼陽では今春既に約二百戶の空家があつたが九、十月頃になれば四五百戶の空家は免れぬ滿鐵社宅や社員の文化住宅は處分の方法もあらうが處分に困るのが町の空家だ何とかなる工夫はありませんか▲滿鐵社員建築の文化住宅は一應滿鐵で買取つて場合に依れば市中の希望者に貸下げてもよいと云ふ意嚮で協議會が催されたが其の時町の空家は如何にするかと云ふ相談の有無は聽き漏らした▲商店街も廿五圓の家賃が段々下落して十圓で水道は家主持なんて云ふ話がある、さすれば町の貸家は高過ぎる九、十月頃には此度家賃半値に水道電氣持なんて云ふ時代が來るだらう▲家と云ふ代物はロハでも住まはせれば當一硝子が破れる戶や扉が小盜兒にやられる内部は空氣不流通でいたむと云ふ事である愈々家主の受難時代ではある

洮南

コレラの豫防

大連營口に發生したコレラは日一日とその範圍を廣め既に鄭家屯にも四名發生し中一名死亡したるため當洮南にては公安局縣公署と目下豫防方針打合せ中なるが、如何なる手段をさるか目下不明である

洮兒河增水

この五、六日間引續き降りたる大雨のため洮南北方約一粁洮兒河の大增水を見、爲めに同河木橋は廿三日遂に流失した、目下徒步によつて連絡しつゝあるも復舊には二三日を要する見込み

四平街

少年相撲大會

當地相撲部では少年相撲大會を今月末ころ金融組合前の土俵場に於て開催する筈

青年組捷つ 運動場開き野球

既報體育協會スピバ部主催の新設南グラウンド開き招待野球試合たる老人チーム對青年チームの一戰は七月廿四日鐵路地方事務所長代理の始球式に次ぎ佐々木(球)島名(壘)兩氏審判の下に青年チームの先攻にて開始元氣一杯の青年チームは攻守共に大いに振ひ結局八對三にて勝つ

回	一	二	三	四	五	六	七	計
青	4	0	2	0	2	0	0	8
老	1	0	0	0	1	1	0	3

(青年) 上部田藤田木田山田 井阿池常森鈴宮青楠 一二投三遊中右捕左
(老人) 井中見木岡藤岡尾藤 平 稻 坂 代 平桑木 崎 濱田鶴二寺伊神古加茂 三左遊投中捕一右二

鐵嶺

鐵嶺附近に騎馬匪賊

久しく馬賊出沒說を聞かなかつた折柄二十五日午前二時半ころ警察署に「鐵嶺河鐵橋上流二三百米の地點を渡河北方に向へる二三十騎あり公安隊なるや兵匪なるや不明なるも東方にあたつて烽火の如きもの見ゆ」との警報あり、出所は水源地なるを以て警察では直に滿洲側に通報し公安隊出動の有無を照合せしに出動の事實無しとの回報あり、且つ開原縣下では目下大規模の兵匪討伐中なるを以てその敗竄部隊なるやも知れずと卽時非常召集開始され守備隊憲兵隊とも聯絡して出動準備整ひ谷警部以下中村警部森田警部指揮の下に三十名の警官は貨物列車で平頂堡に出動、中島警部補以下二十名は騎馬で現場に出動し近郊一帶に亘つて大搜査を開始せるも通過の形跡なく且つ何等の手懸りも得なかつたので曉方近く一先づ引揚げたるが引續き警戒を嚴にし萬一に備へてゐる

驛で記念スタンプ押捺

滿鐵沿線各地驛中名所のある驛ではそれぞれふさはしい記念スタンプを常備し旅客の求めに應じて押捺してゐるが鐵嶺では滿洲名所の龍首山あり記念スタンプの制定は久しい懸案となつてゐたが今回漸く本社より認可となり近く到着の筈である、スタンプの圖案は郵便局のものと略同樣で龍首山と塔と柴河の流れを入れたもので、驛ではスタンプの到着次第一般の求めに應じて押捺の筈なるが四五日中に到着するであらうと

慈善團理事會

鐵嶺慈善團では二十五日午後一時より領事館に於て理事會を開催し收支決算報告の後慈善團へ使命遂行に關し協議の結果、今後は大いに積極的に活動すべく左の如く決議した

一、本年度に於て金一千圓を限度として支出し積極的活動を爲すこと
二、本團の存在を汎く認識せしめ且つ使命遂行を圓滑ならしむる爲め理事十一名を增員すること
三、五十圓以上支出の場合と雖も理事會の決議を要せず取扱者に一任すること

因に慈善團は從來餘りに規則に拘束されて充分その使命を發揮し得なかつたが右決議によつて今後は大いに活動し得ることゝならう

交易所 愈よ復活か

日滿協力の下に鐵嶺錢鈔交易所を設立すべく過般滿洲側から日本側の贊同を求め來り日本側では既報の如く二十三日夜協議の結果、滿場異議なく贊成し二十六日の商工會議所總會に於て最後的の決定を見る筈なるが恐らく異議なかるべく愈々鐵嶺交易所も復活し市況を賑はすことゝならう

鐵嶺巷談

◇二十五日朝何處からどう傳はつて來たものか本庄軍司令官と八田滿鐵副總裁が鐵嶺に下車するといふ噂▲何の前觸れもなく突然の話なので各方面ではさうかと大騷ぎ▲各有力者は驛頭に出迎へ十三列車の到着を待つたものゝ▲列車は到着した、ところが司令官と副總裁の姿は見えたが鐵嶺に下車するためでなく新京の協和會發會式參列の爲め只單に鐵嶺を通過するといふに過ぎなかつた▲それと判明して口の惡い連中「どうも變だと思つたよ此頃の鐵嶺は軍司令官と副總裁が伴れ立つて下車するなんていふ土地ぢや無いんだものなア……」は鐵嶺も心細い土地になつたもんさ

安東

日滿警備會議

日滿警備會議は二十三日午前十時から市警察署で開催、參會者は王縣長、藏重守備隊長、張第一旅副司令、世良警部補、若林遊動隊長、森水上警察署長の外合せて二十五名、正午散會したが、本會議で決定されたのは從來の警備を一層充實せしめ互に連絡協調して警備上に遺憾なからしめることゝし常に統制を得ることに專念する

大石橋

警備力充實 歎願運動

大石橋警察署管內(南蓋平北南臺)の地域は事變前迄は比較的平穩にして關東廳當局に於ても警備上餘り重要視しない傾向にあつたが事變以來の現狀は沿線中最も危險地帶となり彼の小林拉致唐王山事件、砂固事件、蓋平事件、南臺事件、湯岡子事件、分水事件等を

筆頭に 其他匪賊事件に關して警察署員の出動せる事件を數ふれば實に枚擧に遑なき有樣にしてその間警察官の死傷も他署管內に比較して著るしくその數を增した、茲に於て關東廳に於ては警備力充實のため事變前より署員を倍加し現在巡査五三名巡捕四二名と爲したとはいへ其の半數以上は各出先派出所に配置し突發事變に際して實際に出動し得る數は四十名に過ぎぬ、然も非常召集出動の後方警備の力は僅かに

宿直員 の二三名だけである、十八日の分水事件に鑑みても其の日午後四時他山方面の賊狀に依り大多數の署員が同方面に出動せる後方が其の警備力の貧弱なるを探知され賊徒に行動を起さしめたる觀無きを保せず、なほ最近の如く裏支關に虎疫警戒に忙殺され、限りある署員は次々に非常召集を受け全く不休不眠の連續にして如何に警察官といへ等しく人的の範圍は越ゆべくもあらず、其の疲勞は日に加はり其の活動力は又減退の止む無きに至るも必然である、茲に於て在住民の警察官に對する敬慕感激の情其の極に達すると共に警察官の

增員は 目下の急務なりとして在住民有力者間に協議を遂げ近く關東廳當局に對し警備力充實方促進歎願運動の企てあるべしと云ふが警官の增員は當地方實狀に鑑み最も緊急を要する重大問題たるを失はない

海城でも豫防注射

最近全滿各地にコレラ患者發生し倡獗を極めて居る實狀に鑑み海城縣當局に於ても多數の住民を擁する城內に萬一侵入したる場合に於ては擧て深甚の準備を要しつゝありしが先に開かれたる防疫會議の決議に依つて豫防注射施行に關し防疫費一千元を計上し滿鐵會社より注射液の分與を受け二十二日迄城內山東會館に於て豫防注射を四千餘名に施行したるが、藥液に不足を來したる爲め近く第二次注射施行の豫定なりと云ふが蓋平城內の先例もある事とて當局は勿論住民何れも防疫に專念してゐる

蓋平に新患者

廿三日午後十一時頃城內南門外頭道街子魏成濟(□)が吐瀉し初め廿四日午前五時死亡した、同地附近はコレラ患者の流行地帶として警戒中のこととて直に完全に消毒を施し採便檢鏡の結果眞性と判明、之れにて五名の眞性患者を出せるが縣當局は益々緊張豫防警戒中

夏季大學聽講者

第一回滿洲夏季大學聽講生として當地地方事務所では靑年聯盟幹事西島新君を推薦し二十五日午前四時二十五分發列車にて出發せしめた

警察大隊長 討匪に出動 村長ら六名戰死

二十四日午後五時頃海城縣警務局に達したる第八區分局長よりの電話報告に依れば同區新臺子(海城西方約七十支里)に於て頭目北國大瀛字(吳歸波)東勝(趙德勝)孫恩孔、順天龍等の合流賊團約三百餘名は同村を襲ひ自警團の武裝を解除し長銃百挺を强奪、二十五日朝遼河西方に向け逃走せるが、此の交戰に依りて村長趙紹九及自警團員六名戰死した、賊團側は死體二を殘して逃走せるが警察隊長陳萬福をして部下騎步兩隊七十を率ゐ本朝三時出發した二十五日午後三時密偵の歸來報告によれば約二十名より成る各自拳銃所持賊團は南臺西方約三支里前柳河子高粱畑中に潛伏し何事かを劃策中の模樣にして或は附近部落を掠奪する計劃にはあらずやと警戒中である、これにより大石橋警察に於ては巡捕密偵を派し內偵せしむると同時に商務會夜警並に自警團の招集をなし附屬地內は署員に依りて嚴重警戒中

瓦房店

池羽訓導故鄕へ

瓦房店小學校に滿二ケ年半勤續してゐた訓導池羽さくの女子は健康勝れずかれて學務課へ退職願出てゐたが此程依願退職となり二十三日午前九時五十分發急行列車で鄕里へ向つた驛頭には父兄職員生徒多數見送つたが無邪氣の生徒から先生サヨナラと最後の言を浴せかけ、見送る人も見送らるゝ人も名殘惜さに淚を溜めて別れをつげた

福永助役寄附

松樹驛助役福永甚吉氏は十六日多額の金を拾得し早速警察署に屆出でたるが遺失者判明、報勞金を得たるが今般關東廳警備用飛行機購入費として金五圓寄附方申出でたるにより大內署長はその奇篤に感激し手續を取る事にした

遊擊隊員採用歸奉

奉天公署靖安遊擊隊顧問吉春宗吾氏は通譯一名を同伴復縣警察局に至り遊擊隊志願者採用試驗を行ひ優秀なる合格者十名を引率廿四日午後一時十五分發にて歸奉した

山下醫師歸鄕休診

瓦房店醫院齒科山下醫長は夫人病氣の爲め同伴鄕里に靜養のため歸省廿六日より向ふ三週間齒科治療休診すると

石川少佐青訓生に講話

瓦房店靑訓二十名は十八日より同月三十一迄の豫定に第二水源地の綠滴る林間に天幕生活を開始し日課により藤井、田中、川本の三指導員汗ダクとなつて訓練しつゝあるが、廿五日午後七時關東軍司令部より石川少佐親く現狀を視察し靑訓一同を河原に集め滿洲國と日本との歷史的關係より解き靑訓の覺悟につき約二時間に亘つて講演した、來賓としては越智地方事務所長、大內警察署長、林保線區長、石井驛長、中條校長、伊藤公學校長ら列席午後九時半散會した

旅順

慰靈祭に弔電

二十八日午前九時鮫河に於て擧行される步兵第三十聯隊故金子隆一伍長以下十三名の慰靈祭に際し永山旅順市長は市民を代表し弔電を發した

旅順放送

▲關東廳西山財務部長は笹川屬、岩井警部を隨へ二十六日發十日間の豫定で奉天、長春、安東各地に於ける警備狀態の視察に向つた

▲栗原外務省書記官は二十五日來旅山岡關東長官に敬意を表した長官は正午官邸に此の爲め林警務局長、西山部長、御影池、鹽原、江口、松崎等各課長陪席午餐會を開いた

▲工業化學會員は二十四日午前九時半AB二班に分れ滿電バス數臺に分乘來旅戰跡見物後正午黃金臺ヤマトホテルにて關東長官の午餐會に臨み午後二時發双島灣鹽田及博物館を視察午後五時歸旅した

▲田中關東廳農林課長は拓殖移民關係の要務にて二十四日發哈爾濱、チチハル方面へ向つた

▲今年の夏は、定まつて土曜、日曜は雨天、皮肉に月曜からは朗る樣にカラリと晴れる、天帝の戲れか、市民の精進が惡いのか大小河童連ればかりでない盛夏の享樂を恣にする者は皆一樣の恨めし顏である、二十三日の黃金臺納涼踊りも例に依つて相當の人出はあつたが矢張り涼風が興味を減殺してゐた、二十四日日曜日は亦皮肉の雨模樣時々小雨さへ降り出すので遂に百藝競演會もオジヤンとなつて仕舞つた

▲嚴島町製麵業矢原重吉氏は今回金百圓也を警察機建造費へ獻金した、又鯖江町代書業森原陽三氏は金三圓也を同上

▲松島町一ノ三三五田莊喜氏方では八日五男保雄君出生、又水師營滿鐵社宅中島慶三郎氏方では十五日三男敏樹君同上

▲乃木町一兵器部宿舍佐伯舞(二八)は二十五日赤痢疑似と診斷さる

お化粧の常識 二

忍び化粧の仕方

女學生女教師女事務員の方 其他堅氣の方々におすゝめ

花柳章太郎丈

忍び化粧とか隱し化粧とかいふ言葉がありますが、如何にも奥床しくて好い言葉だと思ふのです。

御承知の通りに、白粉は附けて居るのだが其形跡が見えない、つまり附けた白粉が地肌に溶合つて、それが其儘地肌の白い美しさに見えやうと云ふお化粧なので、お化粧としたら凡そ

一番進歩したもの

かも知れません。それ丈に昔から濃化粧よりも此方が結局手間の掛かるものとせられて居たのです。

尤も近來ではサーワのクリーム白粉と云ふ樣な重寶なものが出來ましたから、所謂急速時代に相應はしく全く瞬間的に、唯クリームを塗込むやうにする丈で、此隱し化粧が出來ますし、或ひは同じく

チタニウム主劑の

サーワ水白粉を極々薄めて二三回塗重ね、乾いてから水刷毛で輕く洗ふとか、又はサーワの粉白粉を掌で擦込んだ上を同じサーワの化粧水を含ませた脱脂綿で萬遍無く撫で丶置くとか、等、等、之等も亦從來に無い却々効果的な隱し化粧の方法ですが、之をもつと叮嚀にすると、例の『寢化粧』といふのを應用するのです。

『寢化粧』とは

夜寢る前にする化粧の事で、それも相當濃ひお化粧で、翌朝洗面の時に之を靜かに叮嚀に洗ひ落し、柔かい手拭で矢張靜かに撫でるやうに拭きますと、夜中地肌に染みた白粉だけが、如何にも地肌の白さの樣に殘ると云ふ段取です。

之が鉛白粉だつたら、で無くとも多少とも有害な材料の入つてゐるやうな白粉だつたら

恐ろしくて到底

出來る譯のものでは有りませんが、純無鉛無害と極付きの優良白粉サーワ白粉でしたら全く安心して出來るのです。

更に今一法、之程の手數無しに毎日の入浴を利用して、此白粉に限つて譯無く此忍び化粧の出來る方法が有りますから、序でを以て一つ御傳授いたしませう。

愈々お湯から上ります前にサーワの固煉か煉、若しくは固形白粉を小量取分けて清水を足して薄めた之を顔から襟から萬遍無く指先で

丁度マッサーヂする

樣にしてよく擦込むのです。そして撫で丶居る中に乾きますから、そしたら浮いた白粉を、水なり微温湯なりで流すのです。と、肌に溶合つた白粉だけが殘つて、之が乾くとほんのりと地肌からの美しさに現はれて來ますのです。

之ば此サーワ白粉が肌に馴染めば馴染む程効果は増す道理で、續けては其白さが肌に付く事に成り、斯うした地肌ですと

濃化粧をするにして

からが更に一層美しく出來るのみか、一層又永保もするのです。

實際此サーワ白粉は生彩のあるお化粧のできる白粉でして、それに前いふ純無鉛無害ですから、何う云ふ具合に使ひましても、更に心配は無し、コロイド狀に分子が細かですから、氣孔を埋めるなどの心配もありませんのです。

日焦の豫防は?

パッとして眼も眩しいばかりの夏の風物です。世は盛夏の季節です。誠に爽快ですが、然し御婦人にはアノ嫌な日焦の季節です。

まつたく家に靜として居てさへ日に焦ける方がある位です。汗や脂肪を其儘にして置くのがいけないのです。ですから日に二度でも三度でも水道の水や微温湯で、ソット顔から襟を洗はなければいけません。肌を荒らさないミツワ石鹸を使ふのが好いのです。或ひはサーワ化粧水を含ませた脱脂綿の切れでサッパリと拭くのです。

一体此日焦といふのは日光の紫外線に依つて起る現象で、皮膚から出る脂肪とか汗、或ひは顔を洗ふ井戸水清水、若しくは海水の鹽分の如きが一層之を助長するのです。之が海水浴では勿論の事、同じく紫外線の多い夏の山行でも一時に焦ける道理です。

從つて先づ第一に必要なは極力此紫外線を避ける事で、それにはチタニウムを主劑に特殊の成分を配合したサーワ白粉のお化粧が持つて來いなのです。と云ふのが此白粉は、紫外線を反射する性質を有つて居るからで、此點サーワならばクリーム白粉の隱し化粧でさへ可也日焦防ぎの効果があるのですから、水や粉の薄化粧でも、況して煉や固形白粉の濃化粧なら一層効果が有るのです。

例へば海へ入るとする。先づ顔から襟から腕の方までサーワのコールドクリームをシッカリとよく擦込んで拭いて、其上へサーワ白粉で濃化粧をし其上へ又海水を防ぐ意味でクリームを引いて置くのです。斯うしたら全く充分です。

勿論海から上つたら何時の場合でも、直ぐサッパリと海水を洗ひ落さなくては成らないので、矢張肌を荒らさないミツワ石鹸を使ひます。そして跡サーワの化粧水を附けて置くのです。

貔子窩を除き全關東州に流行 續發するコレラ

◇……山口關東廳衛生課長談

コレラの流行に際して關東廳衛生課長山口倭太郎氏は「コレラの流行に際して」と題し左の如きステートメントを發表した

當地におけるコレラの流行は愈々本格的になつて來ました、私共關係各係官は六月十六日以來海に陸に懸命の努力を拂つてコレラ豫防に當り特に現在においては一ケ月三萬三千餘圓の巨費と三百餘人の專屬係官と數千の警察官とを動員して必死の戰ひを續けてゐるのでありますが劇烈なる病毒は益々猛威を振ひ今や貔子窩を殘こして全關東州內は目に見えざる流行のため恐怖の巷と化してしまひました、何故に斯くも病毒が蔓延しつゝあるか、これは無論無理解なる支那人の不注意なる病毒の媒介にその主なる原因を見出さなければなりますまい、私は敢へてこの機會において一般民衆諸彦にお願ひしたい事があります、それは外ではありません、今後一般民衆諸彦におかれては現地各係官の指示に從つて各人各家が自已のための防疫卽ち自衛のための防疫に一致協力して講ぜられたいといふ事であります

大連署內に檢疫委員設置 官民協力の防疫陣

雨期に入りコレラの暴威ますくたくましく今や大連市の內外は恐るべき虎疫の脅威におびやかされる危險狀態に陷つたので關東廳では二十五日附廳令を以て大連署に檢疫委員の設置を命じた、石井署長は早速委員設置に着手し、廳令指示によつて檢疫委員長には自ら採り副委員長に蜂須賀衛生主任、委員には楠田警務主任、下金警員を任命すると同時に右の如く管內各機關の權威者を網羅し官民協力各關係者を委員に囑託することゝなり目下交涉中であるが、かくての下に全市に亘り猛烈に侵入しつゝあるコレラの防疫と豫防に努めることゝなり大々的の準備が進められてゐる、囑託委員は

豐田療病院長外四醫師、大槻婦人病院々長外四醫師、岩島聖愛醫院々長外六醫師、守中大連醫院長外十六醫師、千種滿鐵衛生課長、武田市衛生課長外五名、稻川大連驛長外七助役、廣谷周水子驛長、田中南關嶺驛長、濱口大房身驛長、辻大連醫師會長この外寺兒溝、日の出町、明治町千代田町の支那人密集地帶の區長及び州內各會屯長等約四百名の多數に上つてゐる

また三名 療病院に收容

大連署管內では二十六日午後また三名の疑似コレラ患者を出した

市內入船町一番地の路上で盛んに吐瀉してゐる支那人を通行人が發見、大連署衛生係に急報した、右は住所不定李成志(三〇)といふルンペンで疑似コレラと判明、附近の大消毒を行つた、また山手町二番地を通行中の苦力延寶聲(三二)が突然吐瀉し苦悶を初めたが香取醫師診斷の結果疑似と決定、さらに寺兒溝三泰油房南側で行倒れてゐる苦力體の支那人も疑似患者と診定され何れも療病院に收容した

疑似一名發生

市內新起街四三王延臣(四七)は廿六日午前四時發病午後二時四十分疑似コレラと決定小崗子署より療病院に收容した

ヘロ密事件

元大連三業組合書記長東邦雄(三五)一味の麻藥類取締規則違反事件の第一回公判は廿六日午前十時大連地方法院小田判官係井關檢察官立會の下に開廷、被告は東邦雄、齋藤五郎、鳥居滿義、高橋綱吉、堀田忠兵衛、横井八十八、稻村富哉、堀居金之助、吉田忠男、津田興助、江島喜平、宮本常春 一味十五名で昭和六年八月から同年十月までに臥龍臺番地不詳に於て宏壯な邸宅を借り入れヘロイン七十六瓩百十九瓦約五萬圓を密造したもので午後も事實審理が續行された

覆面の「彼れ」が自首する迄 原稿用紙一千枚の農本主義國家建設論を書く

奉天に護送された愛鄕熟長〇〇〇は既報の如く二十六日朝來兵工廠分遣隊に於て增岡奉天憲兵隊長の取調を受けたが午後二時頃終つた、午前中の本人逃走後の經過について詳細聽取せる外更に彼の愛鄕熟と滿洲にある軍人との關係の有無について特に嚴重に取調べ、尚彼が五、一五事件の謀議には參畫したが實行には全然關係のないと判明した、又彼は著述完成を終つて自首すると云つてゐた畢生の努力を拂つた著述は「國民協同體農本主義國家建設論」と題する原稿用紙約一千枚に亘る大部なるものである、內容は農業を主體とせる生產關係に立脚する所の社會組織への革命を述べたもので農村經濟家として著名なる權藤成卿氏の直流を踏んだものである、該著述は彼がハルビンにおいて隱まはれてゐたところの〇〇〇〇氏の下に潜してあり、彼はその完成をまつて自首せるものである、〇〇〇〇を取調べた增岡隊長は語る

主として彼の今度の陰謀事件と滿洲に居る軍人との關係がないかと調べたが全然誰れも關係のあるものはないと判つた

尚〇〇〇〇は二十七日午後三時廿五分發安奉線列車にて東京憲兵隊へ送られる【奉天電話】

動章大禮服制定 滿洲國賞勳局を新設

滿洲國では建國記念章も注文既に出來上がつて居り同記念章を佩用して七月中に一大祝賀宴を開催の豫定であつたが國務院において立案研究中である記念章條令が完成するに至らず多分十月頃その實現を見るであらうとされてゐる、尚これと同時に國務院で目下滿洲國賞勳局を新設及び文武官の勳章、大禮服等を制定すべく研究中であるが、これ等は何れも滿洲國に相應しい最もスマートなものを講究してゐる【新京電話】

もう一人の重要人物 滿洲に高飛び

【東京二十六日發】五月十五日の〇〇の一派と呼應し東京の暴動化を企てた農民決死隊の行動は首魁の愛鄕熟主の自首に依つて漸く事件の核心が握らるゝこととなつたが一味の全貌を完全に握る爲めには尚一名の重要なる人物の逮捕を必要とする、夫は茨城縣土浦在に紫山塾なる愛國團體を組織してゐた〇〇〇〇(三〇)と云ひ右團體の首領〇〇〇翁の秘書で血盟團の首領を同道して當局に自首せしめた人物であるが去月逮捕された〇〇〇〇の自首により當局では驚愕し直に同人逮捕の手配を爲したがこの時既に同人は前記〇〇〇〇の逮捕により身邊の危險を知り滿洲に高飛びしてゐたものである尚同人の逮捕によつて五、一五事件の非軍籍者は全部顏を揃へる譯である

事件勃發當時は奉天に到着 愛鄕熟主の取調開始

二十五日午後十時半着列車で奉天に護送されて來た愛鄕熟主〇〇〇〇は直に城內憲兵隊本部に送られたが同人は當夜憲兵隊兵工廠分隊に收容され嚴重な兵工廠內の二階の一室に留置一夜を明した、同人は胃腸腎臟病で身體極度に疲勞してゐるので憲兵隊に於ても注意を拂つてゐるが二十六日午前九時過ぎより增岡奉天憲兵隊長中川特務曹長が取調べを始めた、當日は五月十五日事件を始め逃走後の經過に就いて詳細に聽取したが犬養首相暗殺の事件勃發當日卽ち五月の十五日午後一時には既にこの大陰謀計畫を終へた彼は奉天驛に到着してゐた事實を述べその後宿痾に苦みながら奉天、新京、ハルビン等々轉々として嚴重な當局の目を避け逃走せる數奇を極めた北滿逃避行の一くさりを述べた、然して彼は畢生の目的とする自己の信念を述べたる〇〇著述を宿痾と轉々逃走の苦痛の內にやうやく完成せるため自首せるものだと語つた、尚取調べは四五日續く模樣で多分三十日安奉線にて東京へ護送、東京憲兵隊本部へ引渡す筈【奉天電話】

土浦紫山塾頭 關係者と判明

【東京二十六日發】愛鄕熟頭の自首に依り土浦紫山塾頭東も重要關係者たる事判明當局は嚴重手配中である同人は五、一五事件に各被告にピストル入手を手交したものである

共產黨逮捕

【東京廿六日發】共產黨殘留分子は裁判所襲擊被告奪還の計畫中二十五日までに六十餘名逮捕された

鳥居博士渡滿

【東京二十六日發】考古學の世界的權威鳥居龍藏博士は令孃みどり子(二三)さん令息龍次郎(一七)君同伴二十六日午後九時二十分東京發渡滿したが奉天遼陽等を中心に遼代文化史を大成するためである

全滿水上大會 八月末擧行

滿洲體育協會では來る八月二十八日大連運動場に於て全滿水上競技選手權大會を左記規定の下に擧行することとなつた

▲競技種目 男子 五十米、百米、二百米、四百米、千五百米、八百リレー(以上自由型)百米背泳、二百米平泳

女子 五十米、百米、四百米、二百米リレー(以上自由型)百米背泳、二百米平泳

▲參加種目 制限なし

▲參加料 一種每に金廿錢(但しリレーは一種目五十錢)

▲賞牌 一等より三等迄全滿洲選手賞牌を贈與す(但しリレーは一等のみ)

▲申込期限 八月十八日限り

△申込所 滿鐵本社學務課氣付滿洲體育協會

石本氏消息不明 巡警は送還されたが

【錦州特電二十六日發】十七日に石本權四郎氏と共に熱河軍によつて拉致された奉山鐵路義州段路巡警三名は二十四日熱河軍より錦州に向け送還されるに至つたが石本氏のみは依然として消息不明でその安否を懸念されてゐる、送還された三名の巡警の報告によると十八日早くも石本氏は右三名より隔離され次々と匪賊の手を渡り彼等三名が送還される前日には隣室にて元氣に體操をしてゐたが衣服その他は全部掠奪され破れたる支那服をまとつてゐたとのことである尚當地〇團司令部に寄せた熱河義賊の頭目馬子丹の所部によると彼馬子丹は二十餘名の部下をしてひそかに石本氏の身邊を監視し保護しつゝあるとのことである

匪賊と交戰 我兵戰死

廿六日午前一時二十分洮昂線徵門臺に約三百名の匪賊現れ守備隊、分遣隊と交戰、同二時三十分賊は逃走した、この結果わが軍戰死者一名を出したが通遼および鄭家屯から應援部隊出動した、また通遼驛附近にも匪賊現はれ通遼守備隊と交戰した

護送中戰死

鐵嶺守備第三中隊二等兵黑澤興氏は廿六日午前三時ごろ平頂堡守備を終り歸隊の途中鐵嶺河北方の踏切附近において二名の騎馬々賊を發見、追跡せるに賊は突然拳銃をもつて狙擊し左前膊部および胸部

無錢は一年

市內乃木町十四番地前科三犯大迫正平(三二)は逢坂町、小崗子兩遊廓で約二百圓の無錢遊興をなし二十六日大連地方法院小泊判官から懲役一年六月の重い判決を言ひ渡された

北滿の水禍 齊克線の被害

【ハルビン特電二十六日發】二十日の豪雨で齊克線泰來附近一帶に浸水二十五日午後六時三十分には泰來驛は軌道上一尺に及び富海、新市間運轉不能に陷り梱包二十五車は三分の二浸水、荷役未了の梱包八十車も相當被害を受けた

白玉山の俄か瀧 きのふ豪雨の直後寫す

遠征チーム來る 中等野球滿洲豫選參加

本社主催大朝大連支局後援の全國中等學校野球大會滿洲豫選會は愈々來る二十九日より三日間滿俱球場に於て擧行するが北支を代表する青島中學チーム杉本主將以下十二名は二十六日入港の奉天丸で同校教諭島川義平氏に引率され着連直に東旅館に投じたが島川教諭は語る

何分青島では練習相手となつてくれるチームがなく僅に青島俱樂部、公大の二チームがあるのみです、今シーズンに入つてからは猛烈な練習を行ひましてやゝ整備したチームとなりましたが全力を盡して戰ふつもりです

又同日午後四時五十分着列車で奉天中學池田主將以下十四名は奉天滿俱酒井選手に引率され着連直に常盤旅館に投じた酒井監督は語る

今シーズンに入り種々の事情で編成替えを行ひどうなることかと心配しましたが選手一同の熱心な練習で漸くチームらしくなりました堅くならずやつてくれゝば可成りの戰績を殘すことゝ思ひます

尚同校教諭細川儀一氏は二十時着列車で着連一行に加はつた

全滿各鐵道一齊に近くダイヤを改正 滿鐵の改正に順應

滿鐵では長春は首都として今後滿洲國の政治經濟の中心となり、從來奉天中心主義を以て作成されて居た列車運行時間を長春中心主義に變更十月一日より改正實施すべく目下準備中であるがこの滿鐵時間改正は全滿各鐵道に至大なる影響を齎すので滿洲各鐵道もこれに順應すべく目下頻りにダイヤ作成を研究中であるが遲くも八月末までに各鐵路局から汽車ダイヤを以て滿鐵に諒解をうけ十月一日より全滿鐵道一齊に改正ダイヤにより長春を中心として圓滿なる聯絡をとることゝなつた【新京電話】

雨で儲けた水道 一昨日迄の儲け高二百八十萬圓 二ケ年分をため込む

◇…雨期に入つてから完全に打ち續く雨、それも例年とは少し違つた、一日に一回は必ず篠つくやうな大雨に見舞はれるのでうつかり外出も出來ず、內地なれば自由勞働者や露店商人が完全に悲鳴を上げるやうなお天氣續きでうつとうしいことこの上なしだ、しかし滿洲の有難さか、日本人にはまだ「俺を殺すに刃物はいらぬ雨の三日も降ればよい」と嘆く者もなくて濟みさうだが、反對にこの降り續く雨も金に替へれば大したもの、

◇…二十六日午前十時までの貯水量に就て大連民政署に報告してある處によれば龍王塘水源地が一千四百四十萬噸、王家店水源地は三百三十八萬噸、計一千七百七十八萬噸で、配水料金一噸に就き十六錢と見て二百八十四萬四千八百圓の水が現在大連の兩水源地にあるわけ卽ち大連全市が一日に使用する水を二萬三千噸として現在の水量があれば七百七十三日間、卽ち二ケ年强を持ちこたへられる

◇…これが二十六日の午前十時の報告だから、その後の豪雨で更に水量は增加してゐるわけである雨季に入つてからの增水量は龍王塘が水深十三尺を充たしてこの水量百七十萬噸、後三尺で滿水だ王家店は水深八尺五寸、こちらは滿水まではまだ十尺餘をのこしてゐるが、龍王塘はもう一雨、係員は滿水の際の準備に大童となつてゐると云ふことだ

寶石入帶止贈呈

葉書一枚で寶石入帶止が當る大懸賞が婦人俱樂部八月號に發表、尚同誌は二大附錄がついて五十錢、飛ぶ樣な大賣行である。

グロナウ大尉

【ニューヨーク二十五日發】ニューヨークサン紙は北極圏航空路開拓の途にあるグロナウ大尉は更に東洋に連絡しそのコースは昨年のリンバーグコースで日本に飛ばんことを報じてゐる

淺見六段轉任

滿鐵鐵道事務所淺見淺一氏は今回滿鐵地方部學務課體育係に轉任する

辭職從業員の補充

藤原滿洲國交通部郵務司長は二十五日奉天郵務管理局長ポリティ氏と長時間懇談を行ひ二十五日を以て名實共完全に滿洲國で接收したとみられ藤原郵務司長は新京交通部に對しポリティ氏の後任として臨時郵務管理局長の任命方を電請した、ポリティ氏に殉じて引揚げる從業員の補充も急ぎ二十六日から滿洲國郵務局として事務を開始した、藤原氏は語る

ポリティ氏は二十四日附で南京交通部に辭表を提出したので今日は個人の資格で懇談した、郵務局の事務員中には南方人が多くポリティ氏に殉じて引揚げると稱してゐるものがあるが、これ等の補充については既に新京交通部と打ち合せ中であるから六日から事務を開始する【奉天電話】

育成楠木連勝

【大阪特電二十六日發】全國中等學校庭球大會三日目二十六日の大會育成校の戰績左の通り

シングル五回戰
廣島一中 育成
福井 6―3 楠木

ダブルス五回戰
育成 廣島一中
楠松 6―4 福井
楠木 山科

同六回戰
育成 米子中學
楠松 6―4 船後
楠木 藤越

尚楠松楠木組は二十七日準優勝戰に出場のはずである

早大對實業 第一回戰 けふ午後四時二十分 實業球場で

高橋主將退院

大連實業團對ハワイ大學第二回戰において死球を喫した實業團高橋主將はその後赤十字病院に入院加療中のところ二十六日退院した

施療班蒙古へ

海拉爾における施療班は每日數百名の患者を收容しつゝあり廿三日カンヂユール、アリシヤンに向ひ奧地を巡回施療しつゝありと【奉天電話】

「歡び送る夕」

滿日婦人團主催本社及山葉洋行後援で大連舞踊研究所員「歡び送る舞踊の夕」は二十六日午後七時十分より協和會館にて開催したが非常な盛況裡に午後九時半閉會した

日本創作畫展

日本畫の海外進出を目的として昨春第一回を當地滿鐵社員俱樂部に開催成功を收めた日本創作畫展は本年も來る廿八、廿九の兩日ヤマトホテルに於て東都畫壇の各派新作七十餘點を展觀することゝなつた、主なる作家は百穗、清方、青邨、翠雲、九浦及木村莊八等六十餘名である

故佐原氏追悼會

過般奉天で逝去した盛京時報社長佐原篤介氏の爲め大連三田會、滬友同窓會及在連の知友等發起の下に二十七日午後五時から播磨町常安寺に於て追悼會を執行する由尚遺骨を携へ歸國の途にある未亡人かつ子氏も參會する筈

歸鄕兵より謝狀

過般除隊となつた旅順市衛戍病院の兒玉榮治氏外一行は去る十九日無事鄕里秋田縣五城目町へ歸着したるに付本社宛謝狀を寄せて來た

ラクダヤ賣出し

磐城町ラクダヤ本店では二十六日より二十九日迄夏物婦人子供及服地類一切を見切投賣をなすと

安樂椅子

呼倫鐵道や東支東部線が平穩となつたのでしきりに外人が目をつけ出したと言ふのに日本の資本家だけは滿洲あたりの調査を待つてゐる許りで一人も現地に赴くものがない相變らず不安時代だからとか貨幣制度が惡いとか言つてゐる。

◇

そこに行くとやはり何と言つても露西亞人は強い、金持ちの乘込患家など尻目にかけて早くも娘子軍が進出し始めた、奉天から二名、大連から十六名がこの十三日に呼倫線及び東部線に向つて進出した。

◇

あまり感心した話ではないがハルビン情緒とやらを唯一の目的にしてゐる實業視察團よりはましかも知れぬ【ハルビン特信】

圍碁は上達し易い 新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難しいやうに見えて却て覺え易いものであるから子供でも本筋を習へば相當段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つては趣味もなく上達するものでもない

●東京 阿佐ケ谷五二四番地圍碁研究會で今回發賣した七段加藤信先生校訂圍碁口授書は圍碁の證書定石五先定石と其變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く秘傳まで講義してある

定石 をスッカリ習へば「鬼に金棒」で碁が強くなる資格が充分出來たのである、その上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方戰術がめいくわけて講義してあるから初心者でも

本筋 の此本につき研究されるなら一箇月も出ですして初段以上の實力を獲得されるのである 尚この外、名人大家の實戰解說詰碁、大關碁、長生、缺眼活等圍碁のありとあらゆる方面を詳說してあり一部(二冊)二百七十頁の

大冊 であるが今回新會員五百名限り實費一圓五十錢にて分讓する由且三十版記念に輕便碁器一組及び質問券を無代添呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料八錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費でも送る

曙の鐘 (357)

倉田潮 作 / 河野想多 畫

文化の黴(四)

雪洞式のシャンデリアが純和風の調度をぼんやりと照してゐる八疊の部屋に、平津は小夜子と差し向ひに坐つてゐた。床には紺おごしの鐘の前に、おそ咲の白牡丹の大きい盆栽がおいてあり、二人の樣の黒檀の机には房のついた脇息がおきそへられてある。

この待合ひに這入つて來る時も小夜子はあれほど決心したと云つておきながら、恥ぢためらつて果は泣き出しさうになつたのであるが、平津は自分の方からは決して無理なことは云はないと安心させて、やう／＼こゝに招じ入れたのだつた。

小夜子はまだ若いので、一度決心したことがすぐぐらつき出すらしく、或る時は平津を怖れて警戒して見たり、また或る時は亢奮して今直ぐ男の前に身を投げ出してもいゝと云つて見たり、氣狂のやうにその言葉の向きが變つた。が、最後に、

「私、もうこのまゝ家に歸りません」と平津の膝に手をおいた。

「それだけはやめて下さい」と平津は女の肩に手をかけて「そんなに急激に事をはこべば兩親の名と共に、私の義理も立たなくなります」

「……………」

女は溜息をついて、悲しげに平津を見つめた。平津は言葉をついで、

「互に時機を待ちませう、自然の成り行きを待ちませう。自然の成り行きで何うしてもお互に離れることが出來なくなつた時、あなたの御兩親がなほ戀を許してくれないなら、その時あなたが家をすてるのは仕方がないことではないかと思ふのです」

「では、このまゝ別れて、互に忘れてしまひませう。夢だと諦めて……」と小夜子は平津の膝に顏をうづめて悲しげにすゝり泣いたが次の言葉はもう前の言葉と違つてゐた「あなたは餘り冷たすぎますわ。先程は女中を歸らせたと申しましたが、それはあなたの御心を安んじ上げる爲に申したことで實は私、今夜これから歸れば頑固な父に何んなひどい折檻をうけるかしれませんのよ。それに女中はあなたが背後からついて來たことに氣がついてゐました……。いゝえ、私、もう家には歸れません。清樣、私の一身を何うかして下さい何うかして」

小夜子は處女の慎ましさを失つて、男の膝に顏を埋めて痛ましくすゝり泣いた。恐怖も、羞恥も、身だしなみも今は消えてなかつた。それ等の堤を決して熱情の怒濤が外にあふれ出たのだつた。滑石のやうな脛は着物のすそから疊の上にこぼれ、白蠟の手は蜘蛛のやうに机の上と膝の上にうごめき擂いだ。

平津も次第に女の心が解つて來た。小夜子の求めてゐるものが解つて來た。彼は急に強く女の柔かい手を握りしめた。小夜子も狂つたやうに痛くその手を握り返したが、今は身顫ひはその手に傳はつて來ないで、亢ぶつた烈しい息づかいが聞えるだけだつた。平津は突然小夜子を抱起して、大膽に唇を接吻した。小夜子は驚き怖れてさけようとしたが、直ぐ男のするまゝに身をさゝげた。柔かい甘い唇が平津の舌にまつはりついて、女の體を荒ましく音たてゝ流れて行く血潮の響きがその唇に傳つてハッキリと解つて來た。

眞夜中だつた。雪洞式のシャンデリアは今も純日本式の奧ゆかしい部屋の中を皓々と照らしてゐたが、中央の黒檀のテーブルのあつた位置に今は目ざめるやうにはでな夜のものが敷かれてゐた。[illegible]でむされるやうな空氣の中に、煙草の煙がもう／＼と立ち上つてゐるので、眠つてゐる人の姿は見えなかつたが、しかし間もなく小夜子がその煙の中からそつと立ち上つて、急いで着物を着初めた。口先には卷煙草をくわへたまゝで、先程の處女らしい慎ましさと打つて變つた荒くれた冷笑が唇に浮んでゐる。着物を着終ると彼女はそつと平津の手からダイヤモンドの這入つた白金の指輪をぬきとらうとした。彼女の戀してゐたものは平津ではなく、實はその指輪だつたのである。

第五回 滿日特選碁戰

先番 渡邊英夫（三段） 宮下秀洋（初段）

—【3】—

黒	白
●四一ニの十三	○四二ハの五
●四三ニの五	○四四ハの六
●四五ニの三	○四六ニの六
●四七ホの六	○四八ホの七
●四九への六	○五〇ハの十
●五一ヌの四	○五二ヌの三
●五三ルの三	○五四ルの四
●五五リの三	○五六ヌの二
●五七リの二	○五八ルの二
●五九リの四	○六〇チの三

對局者の感想

白曰く 四二では（トの五）に飛んでる手もありました

黒曰く 五一の手で（ほの十五）によつぽど押へてやうかと思ひました、五一で五二に打つ手もあるでせう

白曰く 五二此の手で（ホの十五）に押すのでしたか

けふの放送

大連 JQAK 七月廿七日

▲午前六時 ラヂオ體操 野球連絡放送（實業對早稲田第一回戰）▲午後七時三十分 ニュース ▲映畫物語「征空大襲撃」解説帝國館久松清、伴奏帝國館管絃部 ▲マンドリン四重奏（一）イ長調四重奏曲（伊藤十五郎作）アレグローモデラート、カンツオアネッタ、アンダンテカンタビーン、ロンド（二）幻想曲深夜の信號所（伊藤十五郎作）滿鐵音樂會演奏部員 ▲小唄（一）柳橋（二）半月（三）沖から（四）あつさしのぎ（五）ぶらり（六）たつみ、唄三味線田村てる枝 ▲職業紹介事項 ▲ニュース ▲氣象通報 ▲中國劇「滑油山」連東倶樂部々員

東京 JOAK

七月二十七日午後六時三十分（落語の夕）▲たちなみ（三升家小勝）▲妻の片腕（未定）▲王子の狐（談洲樓燕枝）▲閻魔の首（雷門助六）▲狸（柳家三語樓）▲擂屋（桂文治）

(日刊)
(明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

七月廿六日發行

發行人 鈴木 昇
編輯人 橋本 喜代治
印刷人 木村 武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

山岡長官に 歸朝命令

【東京二十六日發】滿蒙四頭政治統一機關設置の結果、山岡關東長官に對し本日歸朝命令が發せられた

わが在滿機關統制の臨時全權大使案決定
首相參內、御裁可を仰ぐ

【東京二十六日發至急報】在滿機關統一要項は二十六日の閣議に上程され、左の通り決定發表された
在滿帝國諸機關の完全なる統一の促進を期し差當り現行政治運用により左記要項に基き暫定的事務統一を圖るものとす

一、關東軍司令官、關東長官及び滿洲派遣臨時特命全權大使は事實上同一人を以つてこれに充つ
二、關東廳官制は特に變更を加へず現行の儘とす
三、特命全權大使は外務大臣の指揮監督を受け、外交事項を管掌し、且つ在滿帝國領事を指揮監督す
四、特命全權大使に隨員を附す在職の官吏にして大使の隨員を命ぜられた者はその官の定員外となすを得、大使及び隨員の給與に關し必要な事項は別に勅令により之を定む
五、關東軍特務部は從來通り之を存置するものとし、その部員をして特命全權大使の隨員を兼ねしむを得
六、滿鐵の教育、衞生、土木に關する事務は當分の中、從來通り滿鐵をして之を行はしむ

【東京二十六日發】齋藤首相は二十六日閣議に滿洲四頭政治統一案を提示說明して決定したので午後二時參內天皇陛下に拜謁仰付けられ案の內容を上奏御裁可を仰いだ

實施は來月五、六日頃
大使事務所は新京に設置

【東京二十六日發】滿蒙四頭政治統一案は二十五日の四相會議で確定案を得るに至つたので特別の事情が發生せざる限り二十六日の定例閣議で上議し正式に決定した、而してこれが實施に關しては現下の滿蒙情勢に鑑み成るべく速かに實現したい方針であるが、**陸軍定期異動その他手續上臨時特派全權大使の正式任命をみるのは大體八月五、六日頃**と推測されてゐる、なほ柴田翰長は二十五日午後十時電話で鳩山文相に案の大要を說明し政友會の諒解を求めるところあつた

【東京二十六日發】滿洲四頭政治統一實施は陸軍異動、關東長官の異動その他勅令案等多少の準備を要し八月五六日頃となる見込みだが全權大使、軍司令官、關東長官の事務所は新京に設置の方針である

特命全權大使　從三位勳一等　有吉 明
兼任特命全權公使(一等)
被仰付中華民國駐劄
特命全權公使　重光 葵
被免中華民國駐劄

朝鮮人事異動

【東京二十六日發】朝鮮總督府異動本日の閣議で左の如く決定した
任農林局長(一)　殖產局長　渡邊 忍
任殖產局長(二)　外事課長　穗積眞六郎
任外事課長(二)　保安課長　田中 武雄

林新滿鐵總裁
けふ愈よ正式發令

【東京二十六日發】滿鐵總裁後任は二十六日の定例閣議で既報の通り決定、內閣では林伯の帝大教授依願免官の件と共に直に上奏、御裁可を仰ぎ即日發令された

正三位勳二等 伯爵 林 博太郎
南滿洲鐵道株式會社總裁被仰付
東京帝大教授 伯爵 林 博太郎
依願免本官

社員會打電

滿鐵社員會は今後正副總裁と出來るだけ屢々會見して意思の疏通を圖り、幹部と社員との協調を十分にすると共に社員の福祉の增進に努むる筈である、なほ二十六日は林新總裁決定の報を受けて零時半より社員俱樂部に役員會を開き新總裁に對する第一聲について協議した結果、祝電と共に從來の希望條項たる
一、理事を現在數にとどめてこれ以上の增員は取止められたい、もし增員のやむなき時は社員中より拔擢されたい
二、社員部長制とし、理事は合議制とされたい
三、地方部移管問題については善處されたい
の三箇條を打電することに決した

滿洲國參議 候補顏觸

【東京二十五日發】滿洲國最高顧問機關參議府に日本人參議三名乃至四名を入れることゝなり外務陸軍兩省その他で人選中の處その一人は後備陸軍中將築紫熊七氏に內定し滿洲國に異議なき場合は同中將に決定する事となつた、なほ他の二、三人については目下人選中であるが有力候補は永田東京市長元滿鐵副總裁松本烝治博士、前東京市高級助役白上祐吉、前駐露大使田中都吉氏等である、なほ參議府主席も設けらるべくこの主席銓衡は相當廣範圍の人選により決定の筈である

駐支公使 更迭發表

【東京二十六日發】重光公使の負傷經過は良好なるも當分靜養の必要あり二十六日の定例閣議で之が後任は既報の通り有吉大使に正式決定直に上奏御裁可の手續きを執つた

接收後の郵政事務愈よけふ開始
日本局は對策講究中

滿洲國交通部の藤原郵務司長以下各郵務官は廿六日午前八時より奉天郵務管理局に來り愈々接收後の郵政事務を開始した、然し日本郵便局より滿洲國奧地及び支那向け郵便物は大連の關東廳遞信局より何分の沙汰あるまで留置けとの訓令に從ひ二十六日午前中には郵務管理局との郵便物受渡しをなさず、なほ櫻井關東廳遞信局長は二十六日朝八時半來奉し對策に善處すべく指揮して居る【奉天電話】

南京政府の處置 社會の公器破壞
滿洲國々務院聲明

滿洲國政府は今回南京政府の執つた郵務封鎖の行爲は社會の公器を破壞するものでその態度を遺憾とし二十五日國務院より左の聲明書を發表した

滿洲國政府は去る四月一日を以て國內郵政接收を宣言し、新に郵便切手端書を制定し既に本月九日附を以て八月一日を期し國內において新定の郵便切手、端書發賣方を宣布した、郵政はその事務多岐に亘るを以て事務引繼ぎについて滿洲國郵務司長と奉天郵務管理局長との間に和平穩便を旨として交涉を進め來り最近新定郵便切手、端書の國內郵政局に對する配給事務を完了せる處、突然本月二十三日に至り奉天郵務管理局長より南京政府の旨をうけて滿洲國府が新切手を發行するは郵政を破壞するものにして公衆のために抗議する旨申出でをなして來た、且つ郵政從事員全部に關內引揚げを命じたとの事である、元來郵便切手を制定しそれを發行する事は獨立國家の自由になし得る處であつて斯の如く抗議を送る事は全く意外である、又南京政府が此際報復的に郵政從事員の關內引き揚げを指令するが如きは甚しき暴擧といはねばならぬ、然しながら滿洲國政府としては郵政從事員にして本人の全く自由な意思によつて退去を願ふのは保護を與へて安全に退去せしめるに吝かならざるも只從業員が結束して業務を放棄して勝手に歸鄕せんとするが如き輕擧に出でるは社會の公益たる郵政の機能を故意に破壞せんとするものであつて我政府の到底許すべからざる處なるが故に此等不逞の徒に對しては嚴重に取締る方針である【新京電話】

從業員補充に應募者殺到
新局長に白錫澤氏

滿洲國交通部はポリテイ氏の後任として奉天電政管理局副局長白錫澤氏を臨時奉天郵政管理局長に任命した、白新局長は二十六日早朝より登廳し藤原郵務司長も同樣に職員を指揮してゐる、二十五日一日事務を停止してゐた結果二十六日郵便受つけ激增し押あひへし合ひで滿儀執政肖像入滿洲國郵便切手や端書を買つてゐるといふ繁昌振りである、裏門には補充從業員の募集に應募する者が黑山のやうに集まつてゐる「豫定の何倍といふ應募者が押しかけて來るので手古ずつてゐます」と藤原郵務司長が朗かな不平を洩してゐる程で郵政回收は萬事オー、ケーである藤原郵務司長は語る

最初ポリテー氏との話し合ひでは書類は引繼ぐことになつてゐたが、南京からの命令で引繼げぬと云つてゐる、然し郵便といふものは家と人とさへあればやつて行けるもので書類なんか大した問題でなく大體支障なくやつて行けると思ふ、郵便貯金は約六十萬元と稱されてゐたが最近は引き出しが多かつたので實際は三十萬元位で此金は南京に送つてゐるのだが滿洲國側は犧牲を忍んで貯金拂出しに應じてゐる未拂爲替も同樣拂出してゐる【奉天電話】

新切手も けふ發賣

滿洲國の切手は郵政の完全接收が意外に早く成功したので二十六日より發賣され同時に(大同)の年號入りの日附印も使用されてゐる【奉天電話】

八月一日より發賣の豫定であつたかに滿洲國郵政自主を示して居る奉天郵務管理局の屋上には二十六日午前十一時國旗が揭げられ誇らかに

遞信局取扱 變らず
櫻井局長語る

藤原郵務司長と郵政局で何事か打合せてゐた櫻井關東廳遞信局長は語る

支那側が滿洲國との郵便物受渡しを停止するといふ報道があるがまだ正確な情報は入つてゐない、勿論關東州內は問題は起らぬと思ふ、新に滿鐵附屬地向けの郵便を託送しないといふてゐるが、これが事實とすれば條約に依つて抗議しなければなるまい、遞信局としては萬事從來通り取扱ふ考へである【奉天電話】

南京系從業員 半數留任か

奉天郵務管理局管內の從業員は通信夫を除き約二千五百名あり、その內約四割は南方人でそれ等は大體引揚げるものと觀られてゐるが內心引揚げは欲せないが多數人に脅ぜられて雷同するものも尠くないので、これ等に對しては二十六日藤原郵務司長以下がポリテイ氏を通じて慰留を盡してゐるので半數以上は踏止まるであらうと見られてゐる、なほ欠員補充は二十五、六兩日に亘つて續々募集中であるから事務には殆ど支障を來さない【奉天電話】

大橋外交次長 赴奉

滿洲國の大橋外交部次長は熱河問題、郵政問題及び在滿全權大使等の當面の重要問題について我軍部當局と種々折衝するため二十五日午後十時長春發列車にて赴奉した【新京電話】

特命全權大使は武藤大將に決定
けふの閣議にて承認

【東京二十六日發至急報】滿洲派遣臨時特命全權大使は本日の閣議で荒木陸相から武藤信義大將起用の旨非公式に報告、各閣僚異議なくこれを承認した【寫眞は武藤大將】

ロシアが國境を越えて嚴重な陣地を構築
滿洲國政府撤去方抗議せん

【チチハル二十五日發】滿洲里方面においてロシアが露滿國境を越え嚴重なる陣地構成し居ることに關し滿洲國政府はロシアに對し强硬なる抗議を提出し陣地撤去を要求することになつたと確聞す

國境を視察した滿鐵チチハル公所長太田氏一行五名は二十五日正午無事歸任したが太田氏は語る
滿洲里及びアバガイト附近の露滿國境における

國境のロシア軍
數個軍團と多數の飛行機配置

【チチハル二十六日發】三十度の炎熱下を十日間滿洲里方面の露滿國境におけるロシアの軍事設備は世評以上である、昭和四年秋の露支紛爭事件に關する善後協定といふべきハバロフスク協定は支那側委員がロシアに買收され淸朝時代の國境を大いに讓つたのであるが、現在は右協定國境を遙かに進出し滿洲里及びジヤライノールを距る約三キロ市街を眼下に見下す丘陵に嚴重なる陣地を構成多數の砲門を並列しタンク、裝甲自動車を配置し警戒嚴重でその後方には數個軍團の赤衞軍と多數の飛行機を備へ一旦緩急の場合に卽時出動出來るやうにして居り全く今にも戰爭が始まるやうで如何にロシアが滿洲國と我軍の行動に神經を尖らせて居るかを知るべきで何時積極的態度に出るかも判らぬ、なほハイラルでは問題の蘇炳文に會つた、反新國家といふよりは昔の部下たりし程志遠の節度に服するのが嫌さと何時殺されるかも知れぬとの不安さから海拉爾を一步も出ぬといふのが眞意であるらしいから方法に依りては解決は容易だらうと思はれる

滿洲問題解決に支那に讓步勸告
學良顧問ドナルド氏から

【南京二十五日發】張學良の外人顧問ドナルド氏は學良代表として昨日飛行機で南下し南京政府當局と何事か秘密協議中であるが、その內容は滿洲問題につき調查團側から學良に對し非公式に左の提言を爲した結果と思惟さる、卽ち調查團側は日滿兩當局の決意固きため滿洲問題解決の極めて困難なる事を指摘し支那側に讓步を勸告し
一、滿洲問題解決の國際會議に滿洲國代表を非公式に參加させては如何
二、國際會議に依らず日、滿、支三國會議を開き解決の意思なきや
の二案を提出し之が回答を求めたもので南京側は事の重大性に鑑み二十六日を期し廬山で蔣介石、林森、羅文幹、汪精衞等と國民政府最高會議を開き態度決定後、汪精衞、羅文幹、宋子文を再度北上させて調查團と意見の交換をなさしめる事となる模樣である

熱河省境へ學良軍移動了る
湯玉麟は進退兩難

【東京二十五日發】二十五日某所着電を綜合すると張學良軍熱河省境への移動は大概完了した模樣滿洲國內へ進入したか否かは明でない

【北平二十五日發】學良軍の熱河方面移動は本日を以てほゞ完了した、卽ち古北口、喜峰口、密雲、玉田一帶に亘り約五萬集結された斯くて熱河にある湯玉麟軍は蒙古境の北部と奉天省に接壤せる東部を除く外は學良軍に壓せらるゝ形勢となり進退兩難の地位に立つに至つた【奉天電話】

天津商會に 軍費借款

學良軍の熱河省境集中は概ね完了し騎兵四旅は喜峰口に向ひ前進せしものゝごとく學良は在北支各將領に對し軍事會議を開くため召電を發し各將領は赴平しつゝあり又學良は軍費に使用するため天津商會に三百萬元借款方命令したが商人側は五十萬元に減額方交涉中であると【奉天電話】

關東廳異動

渡歐中の水谷秀雄氏は關東廳調查課長に任命され、田邊秀雄氏は調查課長兼務を免ぜられた

人事

▲大垣研氏(滿鐵計理部主計課長)二十六日ばいかる丸にて歸任
▲松島肇夫氏(外務省官吏)同上來連
▲ナヴイア氏夫妻(アルゼンチン經濟使節)同上來連
▲フウホル氏夫妻(同上)同上
▲花田大五郎氏(和歌山高商校長)同上
▲小谷秀雄氏(關東廳地方課長)同上歸任
▲葉梨新五郎氏(代議士)同上來連
▲原正平氏(大連病院)同上歸連
▲濱田千秋氏(海軍中尉)同上來連
▲中村淸氏(步兵中佐)同上來連
▲山本良三氏(步兵大尉)同上
▲松尾敏郎氏(步兵大尉)同上
▲星隈繁一氏(三井物產)同上
▲山分氏(相撲協會年寄)二十六日うすりい丸にて神戶へ
▲日笠芳太郎氏 同上
▲西山左內氏(關東廳財務部長)二十六日午前九時長春へ
▲篠川辰治氏(關東廳囑)同上
▲工業化學會視察團一行 同上湯崗子へ
▲岡野勇氏(大連市助役)赴奉中の處二十六日朝歸連
▲品田直知氏(大連市會議員)同上

蛇角

まだく〜と思つて居た滿洲四頭政治の統一案、案外スラ〜と決定。
◇
それと同時にわが滿洲新機關の首腦者武藤信義大將、滿鐵新總裁林博太郎伯、共に決定。
◇
電光石火、呀ッといふ間もなき早業こそ政府近來の大出來。
◇
驟雨、雷鳴一時に到る昨今の天候さへ恐らく三舍を避けん。
◇
豪雨增水、各方面共被害甚しから ぬ中に獨りホク〜の水道當局。
◇
降り頻る雨は二年間使ひ盡せぬ貯水となり、其換算額二百八十萬圓也、話半分に聞いても大きい。
◇
新滿鐵總裁各方面に好評、但し一部惡口屋の中に「溫室育ち」の評もあり。
◇
諺にいふ、その點滿鐵では定めし好評だらう……なンて。

滿鐵懲戒規定 大綱決定

滿鐵の懲戒委員會は前日に引つゞき廿六日午前九時より竹中委員長室にて開催十一時半まで協議した結果大綱決定を遂げ今後は田所、中西、土肥、西田、福島の五委員にて小委員會を開き細目的協議をなし施行法とする筈である、なほ今次の改正中には執行猶豫制の設定その他の重要な項目を含んでゐる

Curious Shop

國難日本刀（44）

高桑義生作
京極佳夕畫

あざの女（十三）

弓之助と女の眼がぶつかる。
女は目禮した。
弓之助も目禮した。かれは暗い氣持になつた。冷酷無慘——さいつた印象だ。それは美玉のきずを見たためさはかぎらない。見ようによつては、女の美貌に、更にいちだんの凄艶さを加へるものだ。それだけぢやないのだ。瞬間その女の與へたものは、非常に複雜な印象なのである。不可解なものである。不思議な魅惑的な妖氣だ。が、それだけぢやないのだ。

「おめづらしい」
さ女はいつた。やゝ親みを見せた。

弓之助は、われながら心境の變化に驚くほど、打解けることが出來た。
で、弓之助を先に、二三歩はなれて、お千は珊吉を振り返りながら、はなしかけた。女の供はずッさはなれた。
「ほんとうに物騷な世の中になりましたね。ついこの間、江戸から上落した幕府の役人が殺されたのは、其處ですよ。あの松の木、なんだか鳥が飛んだでせう、あの松の木の根方ですよ」
珊吉は女の白い指先にさそはれた。
「下手人は女ださか——追分の奴茶屋で、いつしよにお酒を飲んで西の宮へむかふ途中で、ちやうど此處らになりませうか、侍は一流の使ひ手ださかいふ事ですが、案外なものですれ。だから、ほんさうにあなたの御有る通り、どんな者にも氣を許せません」
女の顔に日があたつた。さ、ま
「ほう」
「お氣をつけなさいよ、文吉が道分で繩を張つて待つてますから」
「えッ！」
珊吉は瞳をつぶした。事毎に意表に出る女の言葉だ。
まもなく、追分に入つた。するさ女は、
「あの、ちよいさお先へ、またお目にかゝります」
さいひ捨て、さッささ行つてしまつた。
供の姿はいつの間にか消えてなくなつてゐた。

見るのか？
「あたしは大津まで、早駈けに——。ちやうど幸ひ、お供さして頂きませう」
「…………」
「まあ、なんだか濟まぬお顔つきですこと。こんな者さいつしよに歩くのは、お嫌ひですの。油斷がならないとでも思召してすの？」
「そ、そんな事は……」
「でも、お顔にちやんと書いてございますわ。尤もこの頃は物騷でございますからね。あッ、どうぞお先へ」
女は弓之助に、あたの言葉をいつた。そしてやさしく小腰をかゞめた。
女の顔から、あざが消えてゐた。そのせいであらうか、ぱッさ明るく美しい、晴々さした顔になつた。
弓之助は不思議なものに打たれた。
「わたくしお千と申します。お供の珊吉さんさはお近づきでございます。どうぞよろしく……」
「わたし上月弓之助」
「あの、上月樣さ仰しやいますか。お差障りがございませぬならどうぞ御いつしよに」
「御自由に」
珊吉はぞッさした。その侍は幕府のたほの青い痣がちらさ見えた。

◇◇夏・雪の魅惑◇白銀の亂舞◇◇（獨逸ソーカル映畫アーノルド・ファンク博士監督トービス式全發聲バウル・デスウ作曲、リヒアルド・アングスト撮影、シュナイダー、リーフエンシュタール嬢主演スキー名選手助演【次週帝國館上演】

觀世流名家 能樂大會

卅、卅一日に協和會館で

觀世流の重鎭で關西の名門大西信久手塚貞三兩氏は囃、囃子狂言の錚々たる大家を同伴し鮮滿觀察を兼ね軍隊慰問のため來滿するので大連觀世協會主催賞雲會後援で來る三十日（土）午後三時、三十一日（日）正午から協和會館で觀世能樂大會を開催する、會費は一日券三圓二日共通券五圓で各師範宅及び市内伊藤洋樂器店藤原書店等で會員券を前賣してゐる、兩日の能組は左の如くである

初日能組

▲田村、大西信彥、久保田千三郎
▲狂言文荷、尾崎伊三郎、金尾小三郎、池西神吉
▲放下僧、辰巳孝一郎、辰巳孝、久保田千三郎
▲獨吟「景清」堀田勇「駒ノ段」八坂喜彥
▲仕舞三輪、大西新三郎、八島小山敏夫「蟬丸」井田文三「玉ノ段」手塚貞三「鷺」大西信久「熊坂」辰巳孝
▲天鼓、大西信久、久保田千三郎
▲狂言伯母酒、尾崎伴三郎
▲船辨慶、手塚眞三、泉威佳、久保田千三郎

後日能組

▲忠度、井田文二、久保田千三郎
▲狂言數相撲、土田他吉郎
▲杜若、手塚貞之、久保田千三郎
▲獨吟「藤戸」高橋忠次良「馬ノ段」中堂謙吉
▲仕舞小歌、大西信彥「笠ノ段」大西信三郎「松風」泉泰一朗「融」渡邊與十郎「富士太鼓」辰巳孝一郎「土蜘蛛」手塚貞三、大西信久
▲翁法師、辰巳孝一郎、久保田千三郎
▲狂言不聞座頭、金尾小三郎、池西神喜
▲殺生石　自頭、大西信久、久保田千三郎

銀幕に描く 涼味溢るゝ名畫

「征空大襲撃」の痛快味と「白銀の亂舞」の壯快味

◆「近來珍しい驚異的映畫だ」さスイスのサンモリッツスキー場のアポロ劇場でチヤプリンを感激せしめた名映畫「白銀の亂舞」は愈々來る廿八日から帝國館のスクリーンからファンに涼風を送ることになつたが、同映畫は既報の如くスキー界の王者で一九三〇年我國に來朝して妙技を示したシュナイダーの主演作品で山岳映畫の權威アーノルド・ファンクのメガホンはこの雪の王者を得て白銀の上に描き出される壯快味を遺憾なく發揮して猛夏の候、ファンに限りなき誘惑を覺えしめるものがある。
◆映畫は始めてアルプスを訪れたレーニ（レーニ・フエンスタール嬢）がアールベルグの若人達のスキー、ジャンプの壯快さに刺戟されたのが動機となつてシュナイダーの正式コーチを受け翌年の冬が再び訪れた時、シュナイダーさ組んで「狐狩り」の狐さなる、そして五十餘名の國際的スキー選手が集團的妙技を示しつゝ白銀の亂舞さなり、鮮かな滑走條痕を描いて嶺から嶺へ疾驅し、マツト（有名なスキー選手）に追ひつめられたシュナイダーが垂直に近い斜面に突如飛鳥の如くジャンプ、ターンする神技を始め物凄い迫眞性が山の壯快味さ相俟つて雪になつて味はひ得る凡ゆる魅惑を盛りあげて山の涼味を滿喫させる作品である。
◇更に併映される日活發聲版「征空大襲撃」は伊奈精一の監督により上海爆撃戰をスクリーンに再生したもので、彼のロバート・ショート機さ小谷大尉機の壯烈な一騎討ちが、わが精鋭を誇る空軍さ航空母艦の特別出動を得て實戰な驍擊せしめて、我等の愛國心をそゝり立て、これまた痛快極まる空中映畫で、この二名篇を得て吹週の帝國館はスクリーンに涼風を呼ぶ夏季興行に絶好の名番組である

滿洲映畫界最初の試みさして安田支配人自慢の第一回トーキー

連續放送は▲いよ〳〵今夜八時頃から約四、五十分間に亘り中央映畫館から松竹時代劇「生き變つた新撰組」を放送するが▲錄音再生效果さもに好調を示してゐるから今夜の成績は興味を以て期待されてゐる▲觀世流の重鎭を迎へて三十、卅一日の兩日協和會館で能樂大會が催されるが▲內地から能樂師が來て能を見せるのは初めてゞお囃子も揃ひ人氣を呼んでゐる

全市内外に專ら評判の イー治療機を語る

一家庭に一臺は必ず常用せよ！

イー商會實驗部　小笠原淳

どんな病氣に効くか？

どんな病氣にも効く、實に素晴らしい効果をもつてゐるだからこの治療機を常用なさつてゐる家庭は、病氣に對する不安が少しもない「僅か一臺の機械で全家庭の健康が保證されてゐるやうなものだ。」

何故そんなによく効くか

よく効くのがあたりまへで効かないのが不思議だ、第一胃腸を強壯にする、故に食物の消化がよくなり腸の旺んな吸收作用で養分が全部血液中に取入られるから、食べたものに無駄がなく悉く榮養に資せられるのである、而し乍ら之はイー治療機を應用した場合の話で、藥を飲んで消化を助けてやらうさしてもそれは消化さすだけのことで腸の吸收作用が之に伴はなければ何にもならない、又腸の吸收作用が旺んで養分を悉く血液中に吸收したさしても、血行が旺盛で全細胞が之を攝つて榮養化しなければ何等滋養さはならないのである。

血液の循環が旺んになる

このイー治療機を使へば誠に爽快な電流さ（この電流は獨特のもので變電裝置に特許を有してゐる）特別な電極の蒸熱さが人體に作用して眠でも血行が旺盛になる、それさともに電流さ蒸熱の直接作用で全細胞が活動的になるので、血液中に攝り入れた養分を悉く榮養化するのである。なほ是等の作用以外に白血球の增殖作用が旺んに行はれて、黴菌を殲滅してしまふから如何なる病でも治るのである。皆さんは少さい傷などが直ぐ治るのを御承知でせう、あれば自己療能作用で新陳代謝作用の旺んな人程治癒が早い譯である。
このイー電氣治療は、新陳代謝を旺盛にするから之を常用する人は病にならないし、老衰現象を起さない。

一家一臺是非常備の理由

今夏の暑さで、子供にも大人にも、急性の胃腸病が多い、疫痢は七割死ぬさか（之は事實だ）コレラになつたら助からないさか云つて騷いで居るが、助かるも助からないもない、イー治療によれば樂に治るのだ、要するにこの萬能的な治療機を知らないからである。
冬季急性肺炎、流行性感冒等の恐るべき病もイー機の治療で驅逐するのは朝飯前さいひたいくらひ容易に治るのである。

治療効果の種々相

患部を切斷しないさ生命に拘はる骨膜炎も綺麗に治らないさ云ふカリエスも本機の使用で立派に治つて居る。毎日六七升の酒を飲んでゐた人が此の機械を使用し出してからは五合の酒で快く醉ふやうになり現在では二合で充分さ云ふ飲酒合理化？の實例もある。
中風などでぶら〳〵してゐるのも最の骨頂だ。本機は發明以來旣に十五年その間不斷の研究によつて改良され　現在の如き優秀な治療機となり世界各國から需要されるに至つたのである（日英米獨墨各國の特許權を得）治療の實例は澤山あるが之を一々擧げてゐては際限ないから略す。

滿洲農業移民座談會（九）

鮮人移民との間に差別的待遇は不可

土地を與へる方法は

出席者氏名

▼竹内徳亥（大連民政署長）▼田村羊三（大連商議副會頭）▼栃内壬五郎（大連農會副會頭）▼小倉鐸二（大連農事會社專務）▼宗光彦（公主嶺農事試驗場長）▼鈴木伸二（營城子、篤農）▼山下謙（滿鐵農務課員）▼田中稔（關東廳農林課長）▼粟屋萬衛（大連、篤農）▼北浦幸三郎（旅順、篤農）▼千葉豐治（前大連農事會社常務）▼鈴木讓（大連農事會社事業課長）▼横瀨花兄七（滿鐵農務課員）▼棚橋民（關東廳農林課技師）▼佐藤義胤（滿鐵經濟調査委員會委員）▼石原正規（熊岳城實習所長）▼長井租平（滿鐵農務課員）▼香村岱二（滿鐵囑託、城子疃水田指導者）▼佐藤信元（滿鐵農務課員）▼三浦密成（果樹組合技師）▼黑澤謙吾（滿鐵農務課員）▼小田島興三（東亞勸業社員）▼大和田彌一（大連民政署地方課長）【十六日滿鐵社員倶樂部で】

長井● 佐藤氏の御説の組合組織がよいといふのは、統制費がかゝらぬからといふのか

佐藤● 單に費用の問題でなく移民自治的精神を貴ぶべきであるからである

長井● 自治的精神は會社組織でやつても養へぬことはない、組合組織でして見たところが自治的精神があるとは限らぬことは過去の例で明かである

佐藤● 過去の移民は眞實の意味での移民とはいへぬ

千葉● 今までのは頼まれて來た移民だからどうしても依頼心が強い

竹内● 如何なる方式でやつても自治精神は必要だ

長井● 統制費は會社組織でも組合組織でもかゝる、しかも組合では募集方法が困難だし、又たとひ思はしくない人が志願して來てもこれを拒絶し得ない弊がある

千葉● 移民に關しては會社についても組合についても法令によつて取締つてゐる、たゞ會社の方は募集するものとされるものとの團體だし、組合は自發的團體で、口車に乘せられたといふやうな缺點はない

長井● 南米のやうな移住だけさせて移住後の統制を考へずに濟むところと滿洲とを同一視するわけには行かぬ、又資本關係より見ても組合では十分金が集らない

小倉● 滿洲ではこちらへ來てからの統制指導に主力を注がればならぬから單なる移民會社ではいかぬ

長井● 南米では渡航させることが主眼で、送るまでの仕事しかしない

田中● 南米のは棄民だ

粟屋● 會社を造るとすれば滿鐵のやうに色々な仕事をしてゐる會社でない方がよい

長井● 滿鐵も資本の世話位はせねばならぬ、例へばカナヂアン、パシフイック鐵道會社の移民事業のやうなものだ

千葉● 組合と會社と兩方でやつたらよからう

粟屋● 現在使つてない土地や舊支那大官の土地を三十年賦五十年賦で與へるのも一策だ、さすれば移民は直に金を持つて來なくてもよい

長井● 舊政權時代に非常な損害を蒙つた日本は滿洲國に損害賠償請求權があると見てよい、それに基づいて土地を提供させることも出來る筈だ、さらに内鮮移民を同一に取扱ふべきかに就いて御意見を伺ひたい

小田島● 鮮人は繼子扱ひにされるのを心配してゐるから、決して差別すべきでない

栃内● 鮮人問題は滿洲國出現の一要素であり、彼等も今後に非常な期待をかけてゐるのだから邦農と同時に考へてやらねばならぬ、但し雜居は考へ物で、興凱湖から松花江方面、間島地方東邊道地方に一纏めにして施設をなすべきであらう

田中● 鮮人は過去の暴政下でもあれだけ入つたのだから土地の獲得に多少面倒を見てやれば百萬でも二百萬でも入つて來やうから放置してもよいと思ふ

竹内● 獎勵はせぬにしても設備はしてやらればならぬ

栃内● 差別待遇をしては滿洲國から見れば王道主義の看板にヒヾが來ることゝなり、又日本全體からいへば朝鮮統治に惡影響を及ぼすことになら、故に相當面倒見て設備もしてやることが必要だ

長井● 大體論じ盡したやうだからこれで散會する（終）

低資の融通要望に各商議の意見一致、

來月大連で聯合會

中小商工業救濟の低利資金滿洲融通要望の聲は今や全滿的輿論化し大連商議はじめ奉天商議、安東商議等でも相次いで役員會を開催、これが融通要望の決議をなす等日一日熾烈の度を加へつゝあるが大連商議書記長篠崎嘉郎氏は廿四日赴奉　博覽會協議會列席のため來奉中の各地商議理事者と低資問題に就いて協議の結果飽くまで所期の目的貫徹を期するため滿洲各商議が打つて一丸となり共同戰線を布き政府當局に融資要望することに意見の一致を見大連、奉天、長春、ハルビンの四商工會議所發起となりいよいよ八月五日午前九時より大連商議に於て滿洲商議聯合會開催に決定し、主催者側より鐵嶺、安東、營口各商議會頭、開原、鞍山、撫順、遼陽各實業會長、四平街市民會宛招待状を發することとなつた

聯合事務協議會

今秋撫順に開催豫定の滿洲商議聯合會事務協議會は來月五日大連に於て滿洲商議聯合會開催されるのでこれを機に八月四日午後一時より大連商議に於て開催することに決定した

日本商議總會

日本商工會議所では八月三日午前十時より東京商工會議所に於て臨時總會を開催、内地中小商工業者緊急對策に關する問題に就き協議することゝなつた旨大連商議入電があつた

奉天工業用地は九月頃貸下

地方、鐵道兩部の移轉も研究

滿鐵當局の意向

奉天商工會議所が滿鐵地方鐵道兩部の移轉および工業用地貸下げに關し滿鐵に建議文を送ることを決議したことは既報の如くであるがこれ等の決議文は滿鐵本社にも到達した、その結果地方部でも本問題について早速打合せをさげることゝなつてゐるが、奉天商工會議所に

如何

なる回答文を送るかについては何分地方鐵道兩部は事務部の所管事項に屬するため總務部と打合せのうへ決定である、而して地方部としては出來得る限り早急に回答を發して、殊に地方部所管になる地貸下問題（鐵西の土地）としても早急の解決を急ぐ一日も早く内地工業家の希ひ得るやう計畫を進めてゐる分現在の貸下用地三十萬坪内には未だ買收も終らないあり滿鐵としてはそれが買ぐ一方當然工業用地として工業用地として道路網および引込線の計畫を決定する

必要

があり既に地方部の決定が終つたので鐵道部に回附する

大詰に近づいた市場問題

さて落着くところは

（六）

市營單一制原案や諸修正案がどういふ論據や主張を有つか。以上特別委員會や市會で行はれた議論を解剖することにより一通り明かにしたつもりである。けふは總括的な展望を二三試みて本稿を閉ぢやう

◇

市場問題は、改組移轉、擴張、統一のいづれにせよ難しいものはない。各方面の生々しい利害關係が深刻につき纏ふからだ。從つて統心の膳立と膝つき合せての所謂政治的解決なるものが必要となつてくる。なるほど市營單一制案は石本市長時代に臨時市場委員會から承認され、田中市長時代には市會を通過して補償金額も内輪で手打が出來てゐた。而して小川案は右二案と殆ど内容を同じくし先づ問然する處がない樣に思はれる。然し從來市場問題には色々のこだわりが織込まれてゐる。そこで市當局としては補償金決定の性質に鑑み折角豫じめ、今少し脱退組や殘留組に對し談笑の裡に大局高所から事理を盡して納得せしむべく努力してほしかつた。また市會議員などもお互研究努々相談するのが賢明だつた。さうすれば、更に感情的にこづき廻されず、市會議員の認識も高めて動機は市民のためとは云ひながら終日商人を素見すやうに亂暴な蹂躪をうけずに濟んだかも知れぬ。然しこんなことを今頃云つたつてはじまらない

◇

一體肝腎の卸賣人は小川案をどう見てゐるだらうか。先づ支那人側卸ち殘留組だが本音は無論差別扱ひが心から不服らしいとこ快く思つてゐない。由來彼等の第一希望はソツト現状のまゝ手をつけぬことにあり、大勢上改善を免れねば仕方がないから第二希望として市營單一制に贊成することは以前も今も變りがないなぜ現状を最も好むか。最も商賣に妙味があり一番儲かるからだ。そこで今度でも支那側議員は市會で日本側市議の贊否が半ばするやうだつたら原案に反對するだらうし、大勢可決と見透しがつけば缺席又は贊成するに違ひない

◇

日本側卸賣人は殘念なことには地物や（林檎を除く）支那物には一指も染ることが出來ぬ、その他内地物でも紀州蜜柑のほか年々商權を支那人側に狹められてゆく。殊に脱退してからは地の利を得ず有力仲買人も少いところに保證金制度などを缺いで掛賣りの回收困難を伴ふといふ風に幾多不利な環境に苦んでゐる。現状のまゝ推移すれば自滅を早めるばかりである。そこで内心歸參を希望してゐるのだが、小川案では補償金につき金額はともかくとして三割減と、ろで原案の三割減は彼等が脱退後市場使用料を納めず、また脱退當時の情況に鑑みて理論的には不當ではない。然し丸い卵も切りやうで四角になる如く、市としては補償金の算定を脱退までとせず本年三月迄の賣上高（昨年十月一日より本年三月迄殘留組七十萬圓、脱退組二十九萬圓）とすればよかつた。さうすれば矢張り約三割減に當るが理窟に合ひ而も脱退組の感情を比較的にかき亂さずに濟んだかも知れぬ。それはともかくとして我々日本人としては細り行く脱退組に對し衷心同情せずには居られない。殊に生鮮食料品の支那商人によるコントロールが年々高まり弊害も伴ふにつけ、今度は已むを得ぬから原案で元の鞘に納まるが、將來は邦商自ら組織統制や經營合理化をはかる一面、外部から何とか工夫して極力商業的援助を與へるといふ風にして埋合せをしてやりたいものだ。そしてこれも亦市當局の政治的解決の一つではなからうか

◇

進んで改組問題の運命を占つてみやう。先づ市營通過又は補償金につき……決の場合は大勢から見て解決しやう。次に市營……用は可決されても補償……き大西案が通過した場合……それは事實上、原案の打……あり否決であること既述……だし卸賣人も絶對反對……てゐるので、改組計畫も……オヂヤンにならう。尤も……けば大西議員自身が參考……供した自分の案に他の委……成して聊さか持あまし氣……渉らしてゐると傳へら……だ。大西案の通過は恐ら……すまい。それから原案が……決された場合はいふまで……それまでのことで改組問……決を益々困難ならしめる……う。そして支那側卸賣人……邦人卸賣人は苦しむに……い。然し兼業の弊や仕切……しの不正事は依然として……益々闇相場になるので……は早晩一層激しく叫ばれ……であらう

◇

最後に市場問題解決の有力なる傍の場外市場類似行爲に關する法令について一言しや……前に法令を出さうとすれば……

滿鐵の社債募集今秋は尚有利に

大垣主計課長歸來談

滿鐵經理部主計課長大垣研氏は社債問題その他のため上京七十日に及んだが廿六日海路歸任同日出社した、氏は語る

滿鐵の社債は周知のやうな條件で纏つたが、公募の結果を見ると非常な成績を示してゐる、故に結果から見ると

滿鐵が　馬鹿見たやうにも見えるがシンヂケート銀行團が日本の金融を支配してゐる今日の場合はあの程度で纏めるより仕方なかつたもので、しかし今秋募集の分は更に有利な條件を取ることができやう、滿鐵社債に人氣が湧いた他の原因としては日本の一部に金がダブついてゐることを擧げることができる日本の財界は最近全く何人も前途の見透しが付かなくなり從つて金を持つてゐるものはこれを事業に投資する危險を冒さうとせず、たゞ安全なところに預金してその利子で食つて行かうとする傾向が濃厚だ、それで三井三菱等の大銀行には金が唸り又

公債や　滿鐵社債のやうな確實な投資には先を爭つて投資することになる、滿洲景氣も今年三月ごろまでは旺盛だつたが、その後滿洲開發も急には緒につかぬといふやうな説が盛んに出るために最近はずつと下火になり一部にダブついてゐる資金も容易に滿洲に向ふ色も見えないが、しかし滿鐵を通じての投資には世人の信用が厚く資金が集つて來るやうだ、滿鐵の增資も實現せぬこととなつたやうだが株式界が斯う不況では銀行の株式投資は行はれず從つて增資せんとするも至難であらう

工業生產額激減

大連管内五月生產額

大連民政署商工係調査五月中に於ける管内主要工業品生產額は六百十八萬三千五百二十圓にしてこれを前月に比すれば八十萬一千九百九十七圓減と約一割二分の激減となつてゐる、これが主因は化學工業、殊に油房工業の激減に基くものであつて卽ち油房工業生產額は四百六十一萬九千九百六十九圓にして前月に比し九十六萬二千四百三十六圓の激減を示してゐる、その他の各工業に於ては何れも多少ながら增產となつてゐるが次にその販賣價額に就いて見るに全產額中化學工業製品にして仕向地不明なる工場の生產額三百三十二萬五千四百九十六圓を除きたる二百八十五萬八千二十四圓（卽ち仕向地明かなる工場の生產價額）に對しその販賣價額は二百四萬一千六百七十四圓にして前月に比し八十四萬四千二百十三圓を激減してゐるこれは油房其他化學工業製品が九十九萬九千五百六十九圓を激減せ

（表）

	五月中	前月
州内	一、〇四七、六四一	
沿線奥地	三三五、四四五	
支那本土	三〇八、八六一	
朝鮮	四五、三〇八	
日本内地	二六一、六三六	
臺灣	三、九〇八	
海外	二〇〇、八四五	

向地別内譯を示せば左の如し（單位圓、以下略す）

四萬一千六百七十圓に就き……印減）

因に月末現在在庫高は百……四千百三十七圓にして前月……十六萬三千百六十七圓の增加を見てゐる

特產暴騰

朝來の雨で

全滿に亘つて頃來降雨を見たが廿六日朝來南滿に於ける降雨は大連特產市場に反響し氷豆の作柄を懸念して一齊に跳ね上り大豆、豆粕、豆油は何れも堅調を呈し殊に高粱は奥地の買もあり下値一巡の後乃至十錢方の暴騰を演じた

爲替市場閑散

【神戸廿六日發】一ポイント方によりついた市場は未だ輸入も行はれず一方輸出ビルの出合もなく一部外銀に六片一六分の買手あるので氣配稍々強含みとし市場は閑散であつた

黄塵

◇…滿洲國建國以來五ケ月の歸趨は謎であつたが……風雲急なるものがある。……失地恢復を標榜して……の學良は阿片の魅惑に……に出で阿片栽培王の湯……

市況（廿六日）

特產

水害懸念で高粱暴騰

市場電報（廿六日）

銀塊及爲替

綿花

神戸日米

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

神戸期米

大阪綿糸

大阪綿花

横濱生糸

印度棉花

錢鈔

日米同事當市小綴む

株式

内地株不晩五品反撥

商品

綿糸小戻り

麻袋弱保合

上海爲替情報

上海標金

手形交換高

爲替相場

鮮銀

奥地市況

錢鈔

特產

各地特產發送高

滿洲日報

發行人 鈴木 [illegible] 編輯人 橋本富代 印刷人 本村 武 發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 [illegible]

滿鐵新總裁 林博太郎伯

昨日閣議で正式決定

【東京二十五日發】滿鐵後任總裁は林博太郎伯に內定し二十六日閣議にて正式決定の上直ちに左の如く發令さる

正三位勳二等伯爵 林博太郎

南滿洲鐵道株式會社總裁被仰付

【東京二十五日發】滿鐵總裁後任林博太郎伯を起用に決し二十二日[illegible]相と會見し同意を得た

林博太郎伯語る

【東京二十五日發】二十五日夜吉報を齎して市外幡ケ谷の[illegible]子夫人と簡素な食事を濟ませ[illegible]

[illegible]本の死活問題である、斯く貴[illegible]二人とも純世流だ、昔は一緒[illegible]員なとして來た關係から極く親[illegible]ら滿鐵經營に就いては隔意な[illegible]の死活問題だから夫には內地[illegible]して經營するとしても直ちに[illegible]圓滑に完全に統一する必要が[illegible]委員會を開く必要がある、滿[illegible]直接食料品として內地米價が[illegible]しに何等かの適當な方策は立[illegible]す切拔けて行きたい、滿鐵は[illegible]張する事と成らう、又滿洲國[illegible]總裁として援助を惜まない、滿[illegible]め遠大な計畫をたて素質の優[illegible]

軍部安じて提携

[illegible]林伯の滿鐵總裁就任に[illegible]は多年の實際的研究と經驗で[illegible]居る、而も兎角の風評を生み[illegible]は適當の人なき今日適羽と云[illegible]

決定までの經緯

[illegible]日發】行惱みとなつてゐた滿[illegible]鐵も二十五日の四相會議で四[illegible]裁に推薦三相の諒解を求めた[illegible]二の候補者を決定荒木陸相は[illegible]の諒解を求め內田外相は二十[illegible]

林伯の略歷

【東京二十五日發】滿鐵總裁に決定した林博太郎伯は貴族院研究會の重鎭といふより帝國教育會長として知られ同伯は文學博士として東京帝大に教育學を講ずる學者兼政治家である維新の志士として後伯爵を授けられた舊山口藩士林友幸氏の孫で卅二年東大文科(哲學專攻)卒業後は歐洲留學から學習院、高商、帝大等に教鞭をとり純學究の生活を續けて來たが貴族院議員に當選後は研究會にあつて既に同會の一頭目をなしてゐる現在五十九歲で未だ[illegible]頭ではあるがまだ五十九歲で(?)この點は働き盛りといふ可きであらう、但し經濟的方面の手腕は未知數である、家庭はふさ子夫人に長男友春君を頭に男三人女四人である

盾の半面

ドイツ語の先生

教科書は『世界の謎』

林博太郎伯は明治四十年ごろ東京高商(現商大)の講師をしたことがあるがその當時の教へ子前滿鐵々道部經理課長市川數造氏は語るもう二十年も前のことだからはつきりした記憶はないが林さんは四十二年に教はつたと思ふ、當時獨逸語の先生で讀本は「世界の謎」といふ本を教はつたが餘り難かし過ぎたので今でも本の名だけは覺えてゐる、然し林さん自身はその本が愉快だつたのか御自分では非常に熱心なものであつた、伯爵といふ先入觀があつたゝめか典型的な紳士と私達は思つてゐた、學校には每日馬で來られ本當に溫厚な人であつたから學生仲間特有のニックネームも無かつた、なんでも百濟長者番附にのる程の金持で「やあ林先生が載つてるぜ」と卒業當時は友達と良く話し合つたものでした

貴族院の批評

【東京二十五日發】林伯に對し貴族院では左の如く批評してゐる齋藤內閣成立の際研究、公正よりそれぞれ一名の閣僚をとれば林伯は研究會側での最有力候補であつた、伯は現に研究會の政務調査部長であつて所謂貴族院議員としては最も優秀な部類に屬し學識、經驗も深く政黨政派に超越してゐるから擧國一致內閣の人事としては必要な條件を充分具備してゐるが只溫室育ちのため餘りに溫厚に過ぎ總裁に就任するとしても或は決斷の勇氣に乏しく軍部方面の傀儡に成り過ぎることなきや杞憂する向きもあるが滿鐵は副總裁以下充分完備した人物と機關を持つてゐるから圓滑に働かせる分には決して人後に落ちぬとて一般に好評である

東株理事長 岡崎國臣氏

滿鐵總裁の選定には滿洲の事情に精通して居る者とか或は今後滿鐵が營利會社と成るべしとの見地より財界より選ばるべしとされたのに林伯の就任を見たるは多少意外と思ふ者もあらうが私は至極適任と思ふ、伯は文科出身であるが多年貴族院の豫算委員長であり財政[illegible]

民政黨 小山幹事長

經濟に就いての見識を持つて居るので今後極めて重要性を持つ滿鐵總裁としては最適任であらう

政友會 山口幹事長

林新總裁は貴族院で屢々豫算委員長を勤め豫算通であり又產業方面の委員等もし其方面にも通じて居る、隨つて滿蒙四頭政治統一に當り滿鐵として特殊會社たる機能を發揮する上から其人を得た譯で各方面とも了解の上其手腕を振ふたならば相當の成績をあげ得るであらう

現在の時局に鑑み滿鐵總裁は二つの條件が必要である、卽ち一は相當太つ肚である事、二は强く正しき事である、然るに伯は文學博士で教育會のオーソリテイーであるに拘らず多年貴族院の研究會にあつて政界にも通じ人物は大きく又高潔で此點同氏は正に嵌り役である、殊に副總裁には鐵道行政に明るき八田嘉明氏が居て總裁は大綱を統べれば足り二人はよく調和するであらう、又氏は族貴肌の人で社交的にさわり好く國際關係から云つても誠に適任である

決定とは初耳

八田副總裁談

林伯總裁決定の本社電報をもたらし新京より歸途の八田副總裁を列車中に訪へば語る

ホウ、決定したかね、林伯は大學文科教授で純粹の學者だ、二三日前から私は噂は薄々聞いてゐたが決定とは初耳だ、林伯は政黨には全く關係のない人で實業方面にも今まで經歷もなかろうし純粹の學者だ、自分の感想を言つても未だ公電に接してゐないのだから何とも言へぬ、知つてはゐるが一緒に仕事をしたといふ程の關係もなし詳しいことは何も知らない【奉天電話】

財界でも歡迎

【東京二十五日發】林博太郎伯の滿鐵總裁就任に對し其の詮衡の意表に出たため財界は寧ろ意外として ゐるが滿鐵總裁の任務が從來の如く單なる一營利會社の總裁に非ず其の地位任務は日滿經濟統制の實施を始め滿洲國との折衝も極めて重要性を帶びて來た事からして單なる財界人の經歷よりも寧ろ人格識見を重視するといふ點から伯の總裁就任は財界擧つて適任者として歡迎してゐる

學識、德望高き林伯は適任總裁

山岡關東長官語る

滿鐵總裁及び四頭政治統一機關問題に關し二十七日午後山岡關東長官は語る

林博太郎伯は學識德望高き文教出の人で自分は學界の關係から心安くしてゐる、伯は研究會の有力者たる點においても滿鐵總裁としての資格者であるが實務的には八田副總裁が主として之れに當るべく林伯の推擧は恐らく人格德望の點においてなされたものと思ふ、統一機關問題は先つ落ちつく處に落ち着いたといふべきである、自分としては最初から各機關の機構にも人にも變動を及ぼさず總て現實に卽した方法が最も妥當であり實行し易いとの主張であつたが結局さうなつたわけで甚だ結構だと思ふ、それに關聯して私自身の進退問題に關し兎や角傳へる向もあるが政治家は常に動中にあるものだからそんなことは最初から問題ではない、自分は何時如何なる處にあるとも國家の爲めに盡すといふ信念あるのみである、隨つて自分の心境には何等の變化もない

生ける王道政治

「を活現する機關」

◇…駒井總務長官感想を語る

協和會の發會式擧行に臨み

駒井長官は二十五日協和會發會式に臨み感想を語る

自分の特に感じたことをお話す[illegible]

主要海軍國の軍縮會議開會確實

フランスは反對態度

【パリ二十五日發】來る八月ロンドンで主要海軍國の軍縮會議を開催する形勢は益々確實性を加へつゝあり、右は七月二十三日のジュネーヴ軍縮決議の第三項に基き軍縮の一般プログラムを包容し得るが如き海軍々縮を決定する目的を以て開かれるもので、日英米間には

ロンドン會議開催に反對する意向はない模樣、しかしフランスは依然ジュネーヴ續行を希望してゐる

アルゼンチン經濟使節

きのふはいかる丸で來連

日亞貿易促進の意味でアルゼンチン農務省より經濟使節として派遣された日亞通商協會副總裁ナピーア氏夫妻、並に同國陸軍中佐フーネス氏夫妻は既報の如く廿六日入港はいかる丸で來滿した、一行は二日間大連に滯在廿九日出帆長平丸で北平に赴き更に濟島上海へ赴くべく一旦神戶に歸つた上で臺灣に渡るか再び滿洲に來るか疑問であると稱してゐた、一行ははいかる丸船上より折柄の雨に溢る大連埠頭をのぞみすこぶる感興深げに見えた(寫眞は使節一行)

修身齊家

治國平天下の態度の場合にいふ處の道なる言葉は道を弘むるので、無論私の說明にそれと正反對に道よく人を弘むる場合についてその感じたことをお話したい、私は敢へて新奇を衒ひ、好んで異說を吐くのではないが支那の二十四代を通じその國運が衰亡に瀕する前は必ず「道よく人を弘む」なる特殊現象が勃興し、その結果が國運に致命傷を與へた見逃すべからざる事實を認めて居る、勿論この修身齊家の主義をいふのではない、卽ちある反動思想の下に提唱される一種の破壞道をいふのであるが、これが不可思議なる傳播力の下に、道の方からドシドシ人を弘めて行く歷史的考證はこれを省き、最近に於ける三民主義の流行などは卽ちこの「道よく人を弘めて」行く目前の活例といふてよい、元來孫中山の提唱した三民主義には大乘、小乘の二通りあつたのであるが、この大乘的の方は東洋思想の根本とした比較的穩健なものであつたためか、一人の宣傳者も出來ず一人の信仰者もなかつたため自然消滅の姿になつてしまつた、而して破壞道現行三民主義は一度中山の心より奔出するや今度は反對に

三民主義

の方からドシドシ人々を弘めて行つてその勢ひの迅速なる正に中部支那を席捲せん勢ひとなつたが、その結果は個人としてはあらゆる惡德の權化ともいふべき人間が出來上り國家としてはたゞ權謀術策一點張りに墮落して了つたのである協和會は滿洲國の國本たる生ける王道政治を闡明し、實行せしむべく熱心なる殉教者によりて組織されたもので、王道主義の躬行實踐者として、三千萬の民を打つて一丸となし、更に世界的に指導を擴大發揮すべき理想の下に創設されたものであるから、その目的貫徹のためには會員一同いはゆる斃れて後止むの決心で

勇往邁進

する覺悟である、その成敗は一に力行如何にかゝるのである【新京電話】

るを論語に「人能弘道、非道弘人」とあるが、私はこの孔夫子の一言の意味實に深長なるを感じて居る、由來修身齊家の道といひ、治國平天下の道といふもこれを當世に闡明して生ける道として實行せんには、是非共殉道的宣傳使の力に俟たねばならぬ、卽ち孔子が七十餘國に力說してこれがため席の暖る遑もなくまた墨子が

兼愛非攻

の主義を以て戰國縱橫の際に宣傳すべく煙筒のくすぶる間もない程東北に奔走したといふは、この殉道的精神に發した弘道のためであつたこと

山岡長官は滿洲國參議か

【東京二十五日發】四頭政治統一の結果山岡關東長官は辭任の餘儀なきに至つたが關係當局間に氏を滿洲國參議又は關東軍顧問に轉ぜしめんとの意見が起つてゐる

參議に筑紫中將

【東京二十五日發】滿洲國最高諮詢機關日本人參議三名中豫備中將筑紫熊七氏は內田外相と二十五日直接意見交換をなし內諾を與へた

他の二名は貴族院議員永野鎌太郎氏、東京市長永田秀次郞氏最も有力視さる

橋本參謀長留任

【東京二十五日發】四頭政治統一案は來月初めに實現を見る筈であるが、而して最初の司令官は旣報の如く武藤大將が任ぜられるが次官後任難のため小磯次官、關東軍參謀は困難で結局橋本現參謀長が留任するであらうと見られる

亞細亞局第三課新設公布

【東京二十六日發】二十六日勅令を以て外務省內臨時職制中改正の件公布卽日施行されたが、右は滿洲蒙古に關する事務に從事せしむるため亞細亞局に書記官專任一名、事務官二名、屬二名を置き又滿洲で警察事務並に右に關する通譯事務に從事せしむるため領事館に警視三名通譯三名を置くもので第三課長は左の通り任命された

任外務書記官 命亞細亞局第三課長 領事 柳井恒夫

波、蘇聯間不可侵條約

【モスクワ二十五日發】ポーランド、ソウエート間の相互不侵略協定は二十五日モスクワにおいて調印された、なほ今回の如くポーランド側がフランス、ルーマニヤとの協同行動を離れて全然獨自の單獨行動にて調印を行つたことは頗る注目されて居りポーランド國が漸次自主的外交政策に傾きつゝある證左と觀らる、なほ綠聯邦は之でルーマニヤを除きその西歐隣邦全部と不可侵條約の調印を見た譯

英佛協定にドイツ政府參加

【ベルリン二十五日發】歐洲政局の安定、軍縮促進、世界經濟會議開催を目的とするローザンヌ會議中英佛間に締結された所謂英佛協定は日獨白以下九國に通達され、その參加要請中本日ドイツ政府は參加する旨英佛に回答した

聯盟總會に陸軍から相談役

我代表の活動を援助

【東京二十六日發】今秋の國際聯盟總會に對し現役外交官以外に別に帝國代表を出席せしめる事については旣に關係方面で意見の一致を見てゐるが荒木陸相は

一、軍關係事項につき帝國代表の措置を支援せしめ

一、支那代表の虛僞なる報告又は演說を反駁せしめる等我代表部の活動の完璧を期する一助として滿洲問題に精通せる將校を代表の顧問又は相談役の意味で聯盟總會に特派する意圖を有し內

々人選中である、而して目下下馬評に上つて居る顏觸れは參謀本部第二部長陸軍少將永田鐵山、同第三部長同小畑敏四郞、關東軍高級參謀步兵大佐板垣征四郞、參謀本部附同渡久雄、陸軍省軍事課員步兵中佐鈴木貞一の諸氏であるが、渡大佐は聯盟調査團隨員として支那側代表たるべき顧維鈞と滿洲各地に行を共にして居るので必ずその一人に加へらるべきものと目されてゐる

蔣介石歸漢

【漢口廿六日發】廬山にあつて國民政府の對滿政策につき巨頭會議召集を豫想された蔣介石は豫定を變更して昨朝廬山を下り九江より飛行機で漢口に歸つた

新京郵務局長ソ氏

郵政接收を拒絶

滿洲國側、對策を講究

長春商埠地大馬路にある郵務局長フランス人ソカード氏(本年一月前任フランス局長と更迭着任)は二十六日午前八時奉天郵務管理局長の命なりとて突如郵務局の事務を停止閉鎖した、このため滿洲國側では羽田電務課長、岸本郵務司員外數名が郵務局に出頭接收に關して交涉を行ひしも、ソ局長は南京政府の命令だと稱し局內の金庫その他重要書類入りの戶棚の鍵の引渡しを拒絕したので滿洲國では已むなく金振民氏を局長代理に任命の上附屬地內頭道溝郵政局出張所と共に强制接收をなすべく對策を講じつゝある【新京電話】

安東郵政局の接收

安東郵政局接收のため滿洲國政府より委員二名二十六日朝來安し同滿神に引繼ぎを受けつゝあり、同日中に終了の豫定、郵便事務は二十六日午前十時より平常通り開始され至極平穩である、なほ郵政局長王記正氏は豫て病氣辭職の意を表明してゐたのでこの際辭任すべく職員の多數は滿洲國に歸屬し引續き就職する模樣【安東電話】

我當局成行を監視

【東京二十五日發】國民政府の滿洲國郵務局閉鎖問題に關し外務省では詳細に事態の判明するを俟つて對策を講ずることゝなつたが、先づ愼重に成行きを監視することゝなるものと觀られてゐる

南京郵政當局に業務維持を照會

滿洲國交通部から

滿洲國交通部としては南京政府との間に各種郵便物及び郵便爲替の交換について條約を締結する必要を認めて民衆公益のため郵便事務が一日も停頓せざるを欲するため虛心坦懷に先方郵政當局に對して從來通り業務を維持する樣に公文照會を發した郵政業務の保全維持に萬全をつくし居る、また交通部においては二十六日より新切手端書の發賣を開始した【新京電話】

紙觀するものであるが問題の性質上滿洲支那兩國の話合に依り圓滿解決するの外なく我政府としては傍觀するに決して居る、但し萬一在滿在支邦人に對する實害が甚だしきに至れば南京政府の注意を喚起すると共に何等か解決手段を執る事にならう

郵政事務引繼樂觀

實害なくば傍觀

郵政封鎖と政府

南京政府交通部より前奉天郵務管理局長に送つた命令は什器を殘す外一切の書類財產等は滿洲國側に引渡すべからず又引揚命令に服せざる者に對する待遇上の保障を與へないといふ極めて亂暴な內容のものらしく書類等を滿洲國側に引繼ぐことが出來るか否かは疑問であるが、ポリテイ氏は二十數年携はり來つた郵政事務の破壞されることを惜み圓滿に引繼ぐ誠意を持つてゐるから妥協の曲折はあつても萬事引繼ぎは出來るものと樂觀されてゐる【奉天電話】

【東京二十五日發】南京政府の滿洲國に對する郵政封鎖は二十四日の奉天郵政管理局長ポリテイ氏の宣言發表と共に實行に入つたので我政府は成行を重大視し在滿及び上海出先官憲よりの公電に基き經過を注視して居る、元來國際郵便事務は萬國郵便條約に依り其圓滑なる運行が國際的に自主的なるものとされ純然たるビジネスと認められ政治的紛爭の影響に依り郵政事務の澁滯を來す事なきを根本的立前として居るから南京政府の滿洲國郵政封鎖は此の國際的諒解を

重要會議

滿洲國要人

駒井總務長官は廿六日朝來寄午前中ヤマトホテルにおいて大橋外交部次長、藤原郵務司長その他滿洲國要人と事務上の連絡會議を開き午餐を共にしたが午後本庄軍司令官と會見二十七日朝十時半發飛行機にて歸長の筈【奉天電話】

駒井長官上京

駒井總務長官は二十七日午前十時半發飛行機にて一旦長春へ歸り直に某重要任務を帶び數日中に日本へ赴く模樣である【奉天電話】

熱河義勇軍の總司令に王以哲

【東京二十六日發】某所着電によれば北大營の敗將王以哲は今度熱河義勇軍總司令に兼任された

學良軍の配備狀態

【天津特電廿五日發】錦熱線方面における熱河軍の不法行爲は端なくも熱河問題を極度に緊張せしめ場合によつては我軍は斷然たる態度に出づるを辭せぬ形勢に北平の張學良は俄に各軍を熱河省境に集中したが今日まで同方面に移動した部隊は北平及び錦州より干學忠の二旅、古北口に騎兵の一旅を[illegible]

化へ、獨流鎭の砲兵六旅及び滄縣の騎兵一旅を玉田より喜峰口方面に移動せしめ古北口の二個旅は湯玉麟の隸下に編せしめ、遵化方面の部隊は灤州警備司令何柱國統率下に入らしめた、此れ等五萬旅の部隊を以て日本軍が熱河に積極的軍事行動に出づる場合は努めて省境においてその進擊を阻止せんとするもの、如く又張學良は十九日來日本軍が熱河に進擊する場合の關外東北民衆義勇軍司令に對し擧げて後方兵力薄弱なるを以て全力を以て後方混亂に任ずべき旨を命じ軍費五萬元を支給し之を激勵した

社說

滿洲國協和會の發會式

滿洲國協和會の發會式は、一昨日新京で舉行された。此日市内外には、執政寫眞入りのポスターを貼り廻らし、飛行機上空を旋飛して、民族協和のビラを撒布し、式場にては、宣言及綱領の朗讀、溥儀名譽總裁、本庄名譽顧問、鄭會長等の訓辭あり更らに式後盛大なる饗宴ありて實に稀有の盛觀であつた。

◇

今本會の組織を見るに、會長は鄭國務總理、理事は袁金鎧氏以下三十六名、中央事務局委員は、事務長謝介石氏以下次長、各處長併せて六名の滿日兩國人が其の中樞となつて居る。而して別に溥儀執政を名譽總裁に、本庄關東軍司令官を名譽顧問に頂き、橋本關東軍參謀長、駒井國務院總務長官、板垣參謀を名譽理事に推す。斯くて普く滿洲國の名流を役員に網羅するを見る。以て本會の如何に重要なる團體であるかを知ることが出來る。本會創立の主旨は、宣言及び綱領によりて知ることが出來る。即ち滿洲國の各民族間に協和を進め、之れによりて王道精神に則る政治に協力せしめ、以て治安維持、産業發達、思想淨化を謀り、人類樂土顯現の目的を達せんとするのである。

◇

卽ち滿洲國立國創建の本旨は王道政治によりて世界樂土の模範國を創造するにある。蓋し王道は、東洋政治哲理の眞諦であるが、此の實現は甚だ容易でない。併しながら今日にありては王道に對立すべき所謂覇道政治は、世界到る處で全く行詰りとなり、今や王道政治の行はれねばならぬ機運に迫つてゐる。既に歐米にかても先日のローザンヌ會議あり、更に引續き列國協和の國際會議が開かれんとしてゐる。支那にありては、軍閥の暴政に引續きて三民主義の橫行あり、人民之れに憬みて、王道政治が要望されてゐる。滿洲では最近まで舊東北政權の暴政ありて、殊に王道政治發現の機が熟してゐたのである。

◇

今回王道の滿洲國が出現するに至りたるは、或は右の反動とも云ひ得るのであるが、愈々之れが具體化するのは容易なとではない。王道は其の大本乃至原則が定まつて居るけれども、其の政治技術的乃至應用的方面の研究は、未だ十分でない。且つ久しく泥土に委せられて居たのであるから、今尚一般に普及されてもゐない。一方現代の政治は、其の原理も形式も頗る具はつてゐるが、其の根柢が西洋式の覇道から出たものである。故にこれを何等のリザーヴなしに丸呑にし、且つ何等の考慮なしに推進して行く時は、結局は今日の歐米諸國に見る如き行詰りに了ることは明である。

◇

今日の政治は、その機構に於ても又その方式に於ても、大體現代のそれに據られればならぬ。滿洲國も此例に漏るることは出來ない。併しながら其の機構、其の方式には、例の恐るべき「行詰り」に到るべき缺陷がある故に之れを執り之れを進むるに際しては、常に建國の精神に照して、斟慮し分別して行かればならぬ。此の必要の爲めに、普通政治機關の外に、此の目的を達するに相應すべき別の機關が必要となる。滿洲國建國の當初から、此種の機關が必要なることは知れてゐたことであるが、如何に之れを組織すべきやに至りては、可なり細心の注意を要す[illegible]之れが爲め今日まで其の發表が後れてゐたことゝ信ずるが、今次の協和會が、卽ちその機關であらうと考へられる。

◇

果して然らば、此機關は一に王道の研究、二に歐米式政治に對する王道的審査、三に王道の國內普及、四に王道の國外宣傳五に反王道思想の折伏を以て、其の使命と爲すといふことが出來る。今回發表された宣言及び綱領は、すべて此五項目中に包含される。

◇

以上陳ぶる所の主旨によりて吾人は、協和會の創立が、王道立國の建國精神を發揚して、その目的を達するに極めて緊要であることを知る。同時に協和會の今後に於ける行動が、王道國の完成に極めて重要な役割を有することを知られればならぬ。更に建國の目的たる樂土顯現の成否は、一に協和會の功績如何に係ると云つても差支はない。吾人は切に其の自重奮勵を望み、同時に其目的を達成すべき鋪かしき將來を祝福するものである

滿鐵總裁の新任

貴族院議員林博太郎伯は、今回滿鐵總裁として任命せられた前の內田總裁の後任が、既に決せんとして容易に決しなかつたのは所謂四頭政治統一問題なるもの﹅歸結點が明でなかつたとに歸する。今度林伯に決定したのは、卽ち此の歸結點も大略決定したからであらう。林伯は資性溫厚の長者、人格高潔の國士たること、及び博士教授として學識豐富なことは既に世人の周れく知る所である。又久しく實際政治に關與して、其の方面の地位も知識も高いけれども、政黨の色彩は全くない。此等の點より見れば、今日の滿鐵總裁として伯の最適任者たるを疑はぬ滿洲も既に一新し、日本の對滿策も滿鐵の任務も爲めに一新せざるべからず。此の時に當りて從來とは全然異なるタイプの總裁を得たことは、我滿洲經營一新の首途として頗る意義深きものと考へ、同時に之れを祝福する。

自分も微力ながら最善をつくす決心

廿六日東京發渡滿する 松岡氏語る

【東京特電二十五日發】民間における對支外交の權威者、滿洲に獅獅の松岡洋右氏は愈々帝國代表として今秋ジュネーヴの聯盟總會に出席するその前提として滿洲の現地視察をすることになつたが出發前一切の訪問客を謝つて昨日は茅ケ崎の別莊で

書類の中で首を埋めて大勉強、今朝九時半新橋驛に着くより早く外務省に自動車を飛ばせ吉田大使その他と諸般の打合せをなし十一時參謀本部に眞崎次長を訪問、重要協議を遂げ更に引返して內田外相、芳澤前外相等と會見、華々しい活躍を續けて居る、明日の午後一時東京驛發特急で三年振りに滿洲へ行くのだ、隨行は竹內外交官補(正金頭取令息)八辻書記生の二人、豫定は三週間餘、臨時議會に間に合ふように歸京する筈で二十八日釜山着、それから陸路二十九日安東着、五龍背に一泊有志と會見、事變來の

調査をなし三十日午後一時奉天着、三泊して二日頃新京着二泊してハルビンに廻り一泊、チチハルに赴きて一泊、更に洮南に廻り、奉天に引返し、錦州視察をなし八月十四、五日頃大連に至り一泊乃至二泊して海路歸京の途に着く筈である、松岡氏は外務省において語る

滿洲には既に三年間行かないが事變以來是非現地を視察したいと思つて居た、殊に事變前後の有樣は又聞きであるから今一歩突き込んで調べて見度いと思ふことなどあつたのである、然るに今回內田外相から聯盟總會は帝國の安否に係る重大外交であるからその場合に處する對策に關して準備調査をして貰ひ度いといふ話があつて自分も

微力ではあるが最善を盡す決心でお引受けした次第である久振りで滿洲に行くのだ貴紙を通じて在滿邦人諸君によろしく傳へて頂き度い、舊知本庄軍司令官ともゆつくり會ひ語つて見度いと思つて居る

長敦線總局今秋吉林へ移轉

瀋海、吉海線等連絡等の爲

吉長吉敦鐵路總局は近く吉林へ移轉するに決定したが移轉實施期は大體九月末で瀋海、吉海線の連絡等の結果總局現在の位置は餘り邊陬なるため統制便宜上より移轉するに決定を見た模樣である因に吉林において總局に充當される家屋は昨年十月より開始の運びとなつてゐた新築の吉林大學校で同校は北山南方に位し吉林驛とは相當距離もあり幾らかの不便はあるが省城より大學道路と稱されてゐる完全なる自動車道路があるので距離の不便は幾らか緩和されることであらうと見られてゐる、然し一方社員住宅に困難を感ずるので社宅新築案を研究の上近く具體化される事に決した、尚總局吉林移轉跡の利用策として關東軍司令部が新築落成まで借受けるやうになると【新京電話】

工業用地貸下げ

八田副總裁に陳情

奉天商議が滿鐵副總裁宛建議せる奉天工業用地貸下げ促進の件について庵谷商議會頭は折柄來奉せる八田副總裁を二十六日午前十時訪問建議の件について滿鐵側の意思を訊したところ、八田副總裁は滿鐵においても工業用地貸下げに就いては充分その意思があり、目下準備中であるが今後準備を急ぎ出來るだけ早く御希望に副ふやう努めると回答した、庵谷會頭は滿足して辭去したが、滿鐵の工業用貸下げには工業用地約三十二萬坪の附屬地をはづれ滿洲國側にかゝつてゐる土地もあり、貸下げ土地整理には滿洲國側との交渉が先決問題

美くしい接待員

オリンピックの精華 (12)

【ロスアンゼルス發】一千數百名に達する各國オリムピック選手達の爲に主催國アメリカでは及ぶ限りの努力を續けて居るが、寫眞は各國女子選手達接待の爲めに作られた女子接待員で、南カリフォルニヤ大學生から選ばれた人達です

滿洲國の手に歸した呼海鐵道を往く

ハルビンにて 神藏特派員發 (6)

▲…馬占山の逃げ足…▼

馬占山は何處へ行つた？軍事上から見て馬占山の存在は最早大した問題でないかも知れぬが、世間の興味はやはりそこにある、皇軍が海倫に入城する前までは確に海倫にゐた、同地には馬公館があるといふから早速行つて見た、正門を入つて右に折れ左に曲り幾つかの門をくゞつてやうやく中央の宮殿のやうな建物を見つけた、それが馬占山の居室だといふ[illegible]程贅澤らしい贅澤な居室だ、今は岡原○隊本部になつてゐる、隣には第二、第三夫人の家がある、岡原○隊長の寢室が第二夫人の室で馬占山が引揚げ當時さうしたものか第二夫人の寢室だけ置き忘れて行つたので岡原○隊長が早速この瀟洒の寢室を拜借に及んでゐるから面白い、その他に目ぼしいものは皆持ち去つてゐる

住民の話によると五月二十九日に馬占山は部下二、三百名をつ[illegible]空馬車二十臺ばかりを曳いて來た、家族はつれて來なかつたといふ、三十日の爆撃當時には「皆民家に入れ」と身外に出て[illegible]可笑しく揮してゐたさうだが、中に入つてゐたものらしい、[illegible]さには庭の隅に大きな穴が掘つてある、何でも飛行機が來るとに不發爆彈一個落下してゐた

五月三十日海倫を出て南下しようとしたが皇軍に擊破され、豫定の早い馬占山は今度は北に部下四千を糾合して二克山南方地二克山を逃げた馬占山は一時消息のである、六月二十四日彼は綏稜、五道溝等の部落にあつた李海青及び李天德の部隊は最近鎭山包方面に移動ししきりに日本軍の動靜をさぐつてゐたが去る十六日李天德は鎭山及松林河附近で遂に合流したとの報がある、彼等は十七日午前二時海倫の東南に來た、現在彼のゐる地方は馬占山の行方についての噂は此の時がある

警官志望者殺到

關東廳嚴選して採用

關東廳警務局における警部補の有資格者は全部過般昇格し目下二十餘名の缺員を生じ居るがこれを知つてか日本內地から大臣級は勿論政府當路有力者の紹介狀を持參、採用方申出で來るもの殺到の狀態である、警務局では右の內嚴選に嚴選を重ね逐次採用しつゝあるがいづれも專門學校出身以上で中には高文をパスせるもあり過般來一二名宛發表を見つゝあるのはそれで中には前警視廳警部補などいふ肩書附のがある、因に廿五日附新採用警部及警部補の赴任者左の通り

瓦房店警察署勤務警部 引地源次兵衛
安東警察署勤務警部補 鯨岡恒
皮子窩警察署勤務警部補 鹿島敏一
安東警察署勤務警部補 加藤爲一
金州警察署勤務警部補 米川爲巖

我綿製品進出に印度政府の對策

輸入税率引上を調査

【ニューデリー(印度)廿五日發】日本の主要實業團體から特派された六代表は二十六日シムラに於て印度諸大臣を訪問して日本綿製品に對し保護的特別關税を設定するが如きことなきやう懇請する筈であるがこれに對する印度政府の態度は未だ決定してゐないがボンベイ政府は取敢ず關税委員會に日本のダンピングに就き至急調査方を命令した、尚日本品の輸入が阻止されば關税の減收を來し政府の豫算に違算を生ずるものと見られてゐる

【ボンベイ廿五日發】ボンベイ政府は關税委員會に對し最近輸入綿布類の價格下落した事情を即時調査する樣內命した、右は國貨下落に依り日本綿製品が印度市場に最近著るしく進出して來たのでこれ

諮問諸事項

【シムラ二十五日發】印度政府は二十五日税關當局に對し左の諸項を諮問し至急答申を提出すべきことを求めた

一、綿布輸入税率引上げは如何なる範圍迄可能なるか
一、右關税率は一般的に引上ぐべきものなりや或は特殊事情ある國よりの輸入品に就きてのみ引上ぐべきものなりや
一、政府は通貨價値下落せる國々よりの綿布以外の輸入品に就き保護關税設置を要望されたがその範圍及び期間は如何

市場問題市會

二十八日召集

大連中央卸賣市場改組の第六十六回市會第三日は二十八日午後二時より召集されるが當日の議事日程は左の通りである

▲日程第一號 區長辭任の件
▲日程第二號 區長及區長代理者推薦の件
▲日程第三號 大連市中央卸賣市場規則制定の件
▲日程第四號 特別會計設置の件
▲日程第五號 昭和七年度大連市特別會計中央卸賣市場經營歲入歲出豫算
▲日程第六號 基本財産繰入に關する件
▲日程第七號 豫算追加更正の件
▲日程第八號 繼續費年期及支出方法決定の件
▲日程第九號 有給吏員定數規程中改正の件
▲日程第十號 豫算追加更正の件
▲日程第十一號 追加豫算の件

貧民救濟策に自動車道路完成

【チチハル二十五日發】程志遠省長は省內各地で兵匪に荒され職を失ひ居る貧民救濟を兼れ自動車道路完成のため省內各知事に對し道路補修延長工事を命じた、之により貧民の一部は救濟さるべく適宜の處置と賞讃されて居る

愛蘭自由國の對英新關税

【ダブリン二十五日發】アイルランド自由國の對英本國關税案中の關税品目の一部とこれに對する新關税は本日左の如く發表された

一、鐵スチール電氣器具二割の新關税を附加
一、石炭一噸五志
一、ベーコントン肉一ハンドレッドウエートに就き四磅四志

その他砂糖サッカリン等に對し右より低率の新關税附加さる、右以外品目に就ては近く更に發行されるが英本國の打擊は一千萬磅に上る

辭職從業員の補充

藤原滿洲國交通部郵務司長は二十五日奉天郵務管理局長ポリテイ氏と長時間協議を行ひ二十五日を以て名實共完全に滿洲國で接收したとみられ藤原郵務司長は新京交通部に對しポリテイ氏の後任として臨時郵務管理局長の任命方を電請した、ポリテイ氏に殉じて引揚げる從業員の補充も急ぎ二十六日から滿洲國郵務局として事務を開始した、藤原氏は語る

國際貨幣會議

ボ氏開催力說

【ワシントン二十五日發】ボラー氏は本日聲明書を發表し國際貨幣會議開催の必要を力說した

第二遣外艦隊旗艦變る

旅順市廳舍

新築案は否決

清水庶務課長

あめりか丸船客

關東廳辭令

任關東廳警部 從七位勳七等 米川爲巖
任關東廳警部補(各通) 加藤爲一 鹿島敏一

滿洲語の問題

在青島 石野繁

大觀小觀

市況

株式

內地變らず 五品軟調

錢鈔

材料薄で 鈔票保合

商品

奧地市況

市場電報

神戶特産 / 東京株式 / 大阪株式 / 大阪綿糸 / 橫濱生糸

新聞離婚欄

不景氣のため人心險惡の狀態にあることは世界各國共通の事實ですがオーストリアではそのためか離婚問題が女性の心理を左右してゐることこと非常なものです。

◆…さうした人心の機微をつかんだワケか墺都ウイーンの一新聞が近頃離婚欄を設けて嘆く婦人の質疑に應ずる試みをやつたところその實行が甚に倍したとは恐ろしい世相、慰藉金とか扶助料乃至和解といつたやうな法律上の質問からもつと際どい婚閨問題などがその欄を賑はしてゐるのです。

夏向の金儲け

ドイツの不良はこの夏新手の金儲けを考へ出しました。これはベルリンに近いワンシー湖上に行はれたキンピラ事件、不良は四人組で十九歳から二十四歳位までの屈強な青年、そのうち二人は水中に潜つてあまり水泳の達者でない人間をいきなり水底へ引摺り込むのです。

◆…勿論彼は悲鳴をあげて助けを呼ぶに相違ない、その時他の二人が拔手を切つて岸から泳ぎついて助けてやつてお禮の金をせしめやうといふのです、警察に捕まつた不良連曰く「これも失業のため背に腹は替えられぬからです」とはセチ辛い浮世。

けふ　土用の丑の日
鰻の蒲燒雜話
そもそも蒲燒の始まりは？　梅干と食合せの事

うなぎの蒲燒は日本固有の料理で、世界中探して歩いたつてこんなうまい料理はない。暑さが烈しくなると、一般に食慾がげつそり減じて淡白な食物を攝るやうになる。從つて人間の身體から脂肪分が缺乏する。かういふ時うなぎの蒲燒はもつてこいの食べものである。土用の丑の日にうなぎの蒲燒を食へとは誰が考へついたか知れないが、實際うまい事を考へたものだ。

……◇……

この土用の丑の日にうなぎを食へと主張した者は、巷說によると平賀源内である。源内の即興的考案と云ふ事である。源内は一世を風靡した博學多才の士だつた。この源内が蒲燒を好んで、最負のうなぎ屋を何とかはやらしてやらうと、奇智をこらして揮毫した看板が、土用の丑の當日「けふは丑の日」の文字だつた。これがうまく當つて、時人に、丑の日にはうなぎを食はねばならぬやうな觀念を與へてしまつた。一つは平賀源内の看板である、源内の博識と奇行に驚嘆してゐた江戸人は源内の事だから、なにかきつと故事來歴でもあるのであらうと、譯もなく、丑の日を認容してしまつたのである。お蔭で、このうなぎ屋は大層評判となつた。外の蒲燒屋も競ふて模倣するやうになつた。物の起原も、こうしたところにあるであらう。

さうかと思ふと東京のある蒲燒屋では

「おれのところのうなぎを、土用の丑の日だけ食ふお客は有難くねえ」

と云つて、一番賣れるといふ丑の日に休業するところがある。面白い話ではないか。

……◇……

土用の丑の日ならずとも、うなぎは夏分は大いに食べた方がよく昔からうなぎを食べると、夏痩やもろもろの疫病を攘ふといつて、古く奈良朝の昔から流行してゐる或る古書に引例してあつたが萬葉集十六に、

嗤咲痩人歌二首
石麻呂にわれもの申す夏痩によしといふものぞむなぎとりめせ
痩す痩すも生けらばあらむをはたやはたむなぎをとると河に流るな

といふ歌があるさうだ。この考證は扨ておいて、その歌意は、夏痩の非常な藥だと云ふ意味が高調してある。

……◇……

また、或る書には、土用の丑の日は、うなぎに限らず川魚は皆藥になると云つて、蛙まで捕つて食つたといふことが書いてあつた。

……◇……

齋藤彦麿の「神代餘波」四巻によると

蒲燒も昔はうなぎの口より尾の方へ竹串を通して丸燒にしたること、今のいな、このしろなどの魚田樂の如し。

とある。蒲といふ字の起源は蒲鉾もさうであるが、もともとその串刺しにした形が蒲の穗に似たからのことで、かへつてこの意味では、今の竹輪の方が、本來の蒲鉾であるとのことである。それで蒲燒も當世は蒲の穗には似もつかず鎧の袖に似たりと見えてゐる。

……◇……

ところでうなぎの効能であるが「神代餘波」上巻に、

我幼きころよりうなぎを好みて今もなほやます、昔は今の如く所々にあまたはなかりき、尾張町の大和田、小船町の山利、湯島の穴などなり、その後尾張町の鈴木、浮世小路の大金、麻生の孤などつぎつぎに出來て今は町毎に所せからず成しのみは古へに增れり、いかさまにも天下無双の美味なるが上に諸病を治し腎精を補ひ氣力を益す和漢百藥の長たり。

と吹聽してある。その中巻にも、效用が羅列してある。

大江戸にては早くより天下無双の美味となりしは水土よろしき故に最上のうなぎ出來て三大都會に勝れたる調理人群居すれば一天四海に比類あるべからず、我六七歳のころより好き喰ひて八十歳までも無病なるはこの靈驗の效驗にて草根木皮の及ぶところに非す。

なかなかうなぎの宣傳につとめてある。この著の著者は、餘程蒲燒の愛好者だつたのであらう。

……◇……

式亭三馬の「浮世風呂」の女湯の巻を見ると、上方女がうなぎ自慢の舌をふるつて、江戸の蒲燒をけなしてゐる。

鱣なども御當地のは和いばかりでもみ（甘味）ないがナ、上のうなぎといふたらまあどないなもんぢやい。名高いところがまア京で上の生州ナ、大阪で大正ナ、その外に川魚屋もまたまあ多さあれどナ、玉といふたら的等ぢや、何ぢやろとマア、鐵串にさして燒ちや、ハ、その燒た跡で能程づゝに切てナ、平に入てぎつしりと蓋して出すさかいに、なんぼでもさめるといふ案じがないわいな。

といつてゐる、これが上方のうなぎであらう。これに對して江戸つ子のお山さんといふお神さんが、反駁してゐる。それが面白い。

江戸ぢやア、そんなけちな事は流行られえのさ、江戸前の蒲燒は、ほつほと湯氣の立つのを、皿へならべて出す。たべるうちにたべるうちに冷めたらそのまゝおいて、お代りの燒立をたべるが江戸つ子さ、さめると猫に持つて行つてやらうと竹の皮へ包んで歸る人は、よつぽど勘定高なんさ。

こういつてゐる。江戸と上方のうなぎの差別であらう。

……◇……

天保四年版の「世のすがた」といふ本には次のやうに記してある

うなぎ蒲燒は天明のはじめ、上野山下佛店にて大和屋といへるもの初めて賣出す、そのころは飯を持參せしと聞く、近來はいづ方も飯をそへて賣る又茶碗盛りなどいふもあり云々。

飯をもつてうなぎ屋へ行くとは面白いことである。うなぎ丼はこのごろより始まつたのであらう。

……◇……

うなぎと梅干は、食ひ合せと云つて嫌つてゐるが「調味抄」にはたゞ

唯木瓜の酢を忌む常の酢を忌むやうに誤りしなり

とある、このうなぎと酢の食ひ合せは蜀山人の一話一言にも

神田旅籠町名主中村氏書留抄書中に、
一、うなぎをからし酢にて食べ三人相果候由之事

とあり、また

覃按、近來鰹の刺身をからし酢にてたべ即死のよし、長崎にてはうなぎを味噌にあへて食ふもなかし

としてゐる。が、山城國宇治にはうなぎの鮓もあり、西洋にはうなぎの筒切の酢漬もある。これもあてにならない話であらう。

新式飛行機の失敗
シンシキヒコウキノシッパイ
後藤草二作　フジ図案画
（2）

コレハ ヨウコソ オイデ クダサイマシタ。トニカク ツレテ マイリ マシタ カラ ヨロシク オネガヒ シマス

ソレ デハ オノリ クダサイ。ナンダカ カラダ ガ ブル ブル フルエテ シカタガアリマセン ネ

オトウサン カラ オサキニ……　ミヅカミカラ オサキニ……　ガラ ラー ガラ ラー

四ダイ ノ シンシキヒカウキ ハ チジヨウ クワツサウ イサマシク トビアガリ マシタ。ガラ ラー〜

家庭顧問
喀痰その他の消毒法についてお伺ひします

【問】私は左肺浸潤で自宅でサナトリアム療法を行つて居る者ですが、喀痰其の他消毒法に就き御伺ひ致します

（一）從來痰壺内に十倍のリゾール液を入れて居りましたが此度十倍の「クレゾール石鹸液」を使用する事に致しました、殺菌效力はクレゾールはリゾールと同一で御座いませうか、なほ結核菌効力には何倍が正しいですか

（二）口腔檢溫後檢溫器をアルコール液にて拭き又時々指先を同樣清拭致しますがこれにて結核菌消毒が達せられませうか（聖徳街注意生）

消毒液は喀痰の容積の五十倍なければ無効
土井三郎

【答】十倍のクレゾール石鹸水なれば充分です結核菌は死にます然し喀痰の容積の五十倍の消毒液を要しますさうでないと無効です、それと喀痰の充分液に浸潤を受けなければ無効です、それですから喀痰を液内にて攪拌して藥液作用を充分受けさせる樣御注意を要します、尚檢溫器も同樣消毒液中に浸し二三十分間放置し、然る後清拭して使用なさい倚又手も二十倍クレゾールにて清拭することです

糞便は石油石灰にて消毒すれば充分です、糞壺、小便壺に五合乃至一升の石油及び同量の石灰を撒入すれば充分です、糞尿壺より肥料を取上る度に殊に同量の石油石灰を撒入します

汚れた硝子器では美味しく戴けぬ
◆…苦心した折角のご馳走で、綺麗に洗ふには

透明な硝子器具に盛られたご馳走は一層食慾をそゝるものですが硝子器具は手入れが惡いと油ぎつた樣になり又垢がついて汚くなります、折角の美味しいご馳走も曇つてゐるコップや器に盛られては臺なしです、でこれら油や、垢のついたものは洗つていつも綺麗にしておきたいものです

☆……☆

ガラス器具を洗ふには決して熱湯で洗つてはいけません、いつも微溫湯を使ふことです、この微溫湯の中へ少量のアムモニアか、石鹸の小さい塊を溶かして入れ、それで洗へば、曇や、垢などはとれて大へん綺麗になります、この場合齒磨刷毛で洗ふと容易にされます、水瓶の内部が汚れてゐる場合は生の馬鈴薯を細に刻みこれを入れてよく振ると綺麗になります、また石鹸水で洗つてから水を入れて洗ひ、次にアルコールを入れて強く振つても透き通ります

☆……☆

牛乳など入れた硝子器で油ぎつたものなどは暫く水に浸しておいたのち微溫湯で洗ふと曇も垢もとれます、光澤を持たせるためにはアルコールを少量入れてこれでふくと氣持よい位に透き通ります、次に硝子器を熱湯に入れるとヒビが入る樣に、微溫湯で洗つたガラス器を冷たいものゝ上に（石臺など）急においたり、冷たい氷水のやうなものを急に入れますと、ヒビが入り易いので餘程注意する必要があります

☆……☆

硝子器を洗ひましたら、二枚ほど柔かい布巾を用意しておき、初めに濕氣をとり、次に他の布巾で綺麗に拭いて干します、かうして使用毎に洗つておきますといつも美しい硝子器具が使へます、布巾は必ず二枚使用しないと拭いたのち綺麗になりません

滿日各地版

日滿聯合博協議會 第一回不調に終る 來月大連で再協議

【奉天】奉天商議計畫の日滿聯合博覽會創設協議會は二十五日午前十時より奉天商議において開催され大連側より市役所を代表して岡野助役、品田市會議員、商工會議所より篠崎書記長、新京より馬市公署巡課長、ハルビン加藤商議會頭、大垣書記長及び奉天闕市長、庵谷商議會頭、向坊、宮村副會頭、野添書記長、關東廳より山中事務官、滿鐵荒木地方課長出席した

午前中は主催者及び主催地について協議されたが各都市共既に博覽會計畫を有するため四都市聯合にて奉天開催は大連側より異議あつて纏まらず、チエイン式にて四都市同時に開設案も出たが各都市開設地奪ひ合ひの形で午後に至るも議まとまらなかつた、即ち來月二日大連において開催される商議聯合會を利用し大連市長より沿線三都市市長を呼び集まつた上改めて決定的協議をすることにして午後三時半散會した、尚その節は奉天新京ではそれぞれ軍部、滿洲國政府の諒解を得て又大連にて滿鐵、關東廳の補助金についても決定をみる筈

陳情のみが商議の能でない 關東廳河相外事課長談

【旅順】二十五日栗原外務書記官と歸旅した關東廳河相外事課長は大連商議の低資獲下運動に關聯して語る

僕は平素から商工會議所の政治的運動に對し異論を持つてゐるのだが始終そんな事に沒頭してゐるよりも商工會議所自體の仕事に專心すべきでないかと思ふ一例だがアスピリンの如き藥材でも日本が海外から輸入稅を徴して買つたものを再び大連海關に納稅して奥地へ賣捌く如きフリーポート大連自體の商業的優越權の存在を無視した遣り方だ、此種の自ら招く二重課稅は宜しく商議に於て當業者の指導に當るべきだらう、又海外との直取引の如き商議內に貿易事務に通曉せるものを常置して指導啓發に力むべきだ、然らずしてたゞ事ある毎に陳情又陳情を繰り返すは本末顚倒の觀がある、現狀の如くんば內地の商工會議所法を關東州に適用し會費の强制徴收でもやられてはたまつたものでないとの一部の批難もあながち無理と言へぬ事となる

證據金豫納で船舶業者恐慌 滿洲國の海關接收に對する支那側の報復手段

【奉天】上海總稅務司は今回滿洲國側の海關接收に對し種々の報復手段を弄しつゝあるが通航大連政記公司、肾利號の汽船が滿洲大豆を香港に積決荷揚の際同地稅關では同船の貨物に對し從前に比し十割を增徴し、其の後上海總稅務司は中國各地の海關は今後滿洲海關の接收問題解決する迄は大連、營口、安東より中國各地の開港場への輸入貨物に對しては從前通り徴稅するほか各汽船一隻に對し證據金として一萬五千元を豫納せしめる事とし既に實施しつゝありて一般船舶業者は勿論經濟的打擊甚大なりと恐慌を來しつゝあると

ゴルフを通じて日・滿・親・善 奉天に大リンク新設

【奉天】日滿親善の雰圍氣濃厚となり滿洲國民諸擧の實日に增し近づく此頃スポーツを通じて親善を目的に在奉ゴルフファンは滿洲國ゴルフファンと協力しゴルフスポーツの振興を計畫してゐたが、滿洲國側の贊成を得て奉天に大ゴルフリンクを新設する事となつた、目下計畫を進め設計を行つてゐるが場所は南市場の南方十三緯路南の綠地八萬坪をリンクに改造し日滿各機關の關係者を會員とするメムバーにより民衆スポーツの實現を企てんとするもので同リンクは今年中完成し一面郊外公園として一般に公開される筈

通化に奉天省政府

【安東】東邊一帶の匪賊團の後援指揮で勢威を揮ふてゐる自稱遼寧民族自衛總司令唐聚五は通化を根據に第二の奉天省政府を組織すべく劃策中の模樣である、同所は自己の勢力圈內に軍票を發行して强制通用せしめてゐるので民衆は恐慌を來たし怨嗟の聲高きものがあるとのことである

李東園追悼會

【奉天】去る十四日逝去した金州出身で舊東北省時代から有名な書畫、詩、印象刻の大家李東園氏の爲め袁金鎧、趙鵬第、闞鐸、李銘書、阮振鐸、金毓紱、陳本立、梁玉書、王光烈、戴裕忱、王錫祺、夏衡文、梁廷樞、森脇國男氏等發起にて來る八月十日午前十時より奉天小東邊門珠林寺に於て追悼會を開催するが、李東園氏生前の知友乃至有志にして參會の方は花環供物等は一切謝絶することになつてゐるので現金にて奉天省公報宛に送付ありたく、發起者は其の金を以て李氏の遺墨作品の記念出版をなすことになつてゐる

馬賊との間に河豆の保險契約 遼河流域の珍現象

【營口】遼河流域より當地へ搬出する河豆は沿岸に蟠踞する馬賊に妨げられ下航困難の窮狀にあつたが馬賊との間に河上保險契約成立し戎克の上下航安全となり既に三回も下航し來たとのことであるが右は戎克約五十隻を一團とし保險料を徴收するものにして搬出箇處及び距離の遠近に依て差異あるべきも一例を擧ぐれば小高力房より營口に至る距離二百五十八支里の間を一團五十隻八百元一隻に付き十六元の割合なれば途中の危險を侵すよりも都合がよいといふ譯なのであるが新國家內に於ける珍現象と云ふべきである

日滿自動車 創立事務開始

【奉天】既報奉天自動車運輸營業組合では過日加茂町清榮公司で臨時總會を開き同組合員たる市內タクシー業者十九名を糾合して資本金百萬圓の日滿自動車株式會社創立の件につき組合員に對し總意を諮つたところ滿場一致で可決したので、加茂町舊天奉棧跡大同拓殖公司內に創立事務所を設け廿五日より事務を開始した

安東虎疫の警戒 第二次日滿防疫會議

【安東】安東日滿第二次防疫會議は廿三日午後一時より安東地方事務所會議室に開催された、會する者四枝滿鐵地方係長代理、多田衛生事務、小池衛生技術員、梅田安東醫院長、藤本安東驛長代理、喜內軍醫、樋水上警察署長、南衛生委員、春野、西川正副醫師會長、秋岡市場組合長、小林安東署衛生主任、山內鳳凰城警察署衛生主任その他、左の決議を爲し萬全を期して同午後四時終了した

決議事項

一、流行指定地方面より來る生魚介類輸入制限
二、列車內にて患者發生の場合の措置
三、安奉沿線中間驛にて患者發生の場合の措置
四、豫防宣傳ビラを日滿一齊に配布する
五、患者早期發見
六、疑はしき患者發見せる場合
七、各機關との聯合
八、一般防疫

檢疫分所開設

【安東】時節柄四圍の事情に鑑み廿五日から大東溝に安東防疫銜備處大東溝檢疫分所を開設檢疫事務を執ることゝなつたが同時に町內各戶に對しコレラ豫防注射を爲し一方出入船舶の檢疫を洩れなく行ひ徹底的防疫を期すことゝなつた

虎疫豫防注射

【安東】第二次コレラ豫防注射は二十三日で一段落を告げ被注射人員二萬五六千人に達したがなほ未濟の者多數あるので第三次豫防注射を二十六日から實施した

街頭虎疫騷ぎ

【撫順】街頭のコレラナンセンス一つ——廿五日正午頃市內東三番町の市場前十字路上で花賣りの一支那人が突如悶絶したとの報せに、臨時防疫所たる消防隊ではサテこそ虎疫來たとばかり急遽現場に急行し附近一帶に大消毒を施しやう大騷ぎを演じたが、取調べの結果は何ぞはからん醉漢のヘドと判明なあんだといふわけで先づ安心したが、それでも念のためといふので御馳走を持參目下檢鏡中

夏の夜の捕物劇

【撫順】二十五日午前零時半といふ眞夜中に唯今屋上に泥棒が居ますからとの急報を受けた撫順署新市街派出所では當直の岩田巡査以下警邏班一行直に中央大街撫順館食堂に馳せつけ屋上に攀ぢ登つてみたところ成程、屋上煙突の根本に內地人らしき一名の怪漢が横はつてゐるので有無を言はさず逮捕して引ずり下し取調べたがこの男原籍福岡縣築上村黑土村當時撫順新市十二番地の五坑內充塡係都司一夫(二七)とて住所姓名だけを言つたなりで他は汝等巡査に言ふ必要なし奉天領事館に於て始末を申述ぶるとて平然として居り係官を手古摺らせたるも泥醉せる樣態なので一應本署に連行したが、眞らしいナンセンスものである

奉天野球倶 監督制復活か 不成績に鑑みて

【奉天】ハワイ早大の遠征軍を迎へて奉天野球倶樂部は猛烈に嗤いでゐるが、同チームの今期成績は甚だ不良で州外大會に敗れ、次いで撫順に敗退し敗戰のスコアーを抱へて沈滯の極度に達し最近東京學生聯盟によつて計畫されてゐる日滿聯合競技會に滿洲代表として出場を勸誘されてゐる際、不良成績に鑑み監督復活の必要を痛感されてゐる、敗戰の理由はチームの統一缺如に關係者の意見が一致し一方に井上氏を監督として起用する聲あり同チーム關係者は滿倶野田氏招聘の意向强く既に同氏に對し內諾を求めてゐるが近く同氏を監督として招聘する筈で奉天野球倶樂部は監督制復活によつて再生への道を辿らんとしてゐる

傷病兵を慰問 少女達の誠心

【旅順】旅順金光教青年會では二十四日午後二時から旅順衛戍病院を訪問入院中の傷病兵一同に對し可愛兒童達の無邪氣踊、レコードコンサート等を催し鬱陶しき天候と無聊の苦を一掃し、見る者踊る者共に心からの笑ひと感激を齎し更に一同は各病床を見舞ひ感謝の意を表した

齋藤憲兵伍長の遺骨凱旋

【奉天】關東憲兵隊附齋藤伍長の遺骨は二十五日十五時二十五分發急行で內地へ送還されたが驛には官民多數の見送りがあつた、又野戰自動車隊員故小澤芳達氏の遺骨は二十五日七時着列車で着奉、奉天に安置された

森島奉天領事 京城へ向ふ

【奉天】森島奉天領事は一般鮮人問題打合せのため廿五日十五時廿五分發安奉線急行にて京城へ赴いたが一兩日滯在の筈である

撫順快勝す 廿四日州外庭球大會

【撫順】州外庭球大會は二十四日撫順體育協會主催にて永安コートに於て開催この日朝來風强く午後は雷鳴降雨に祟られる等コンデーシヨン頗る良しからず一時休憩の上續行したが、奉天、鞍山、遼陽、大石橋、本溪湖、撫順二十四組中大石橋、遼陽は二回戰に於て何れも敗れ、三回戰以後の經過左の通りで、四回の準決勝戰はトーナメントの組合が何れも同一都市の對戰となつたゝめ各一組棄權撫順對本溪湖の決戰を行つたが撫順の快勝に歸した

三回戰
(撫)千野 百武 4—1 高野 杉谷(本)
(撫)成井 宍戸 4—3 大谷 片山(鞍)
(本)木村 田淵 4—1 石川 太田(奉)
(本)大坪 森本 4—3 岩田 石井(撫)

四回戰
(撫)成井 宍戸—棄 千野 百武(撫)
(本)大坪 森本—棄 木村 田淵(本)

優勝戰
(撫)成井 宍戸 4—1 木村 田淵(本)

旅順軟式野球

【旅順】旅順軟式野球大會準優勝戰關東廳財務對警務の試合は二十三日午後二時から村山球審、吉田、伊藤兩壘審、財務先攻にて開始五A對一にて警務優勝した、メンバースコアー左の如し

	一	二	三	四	五	六	七	計
財	0	0	1	0	0	0	0	1
警	0	0	0	0	2	3	A	5A

財務 3 9 2 5 6 4 1 8 7
警務 7 2 3 8 5 1 9 4 6

撫順辛勝 對奉天野球

【撫順】奉撫野球戰は二十四日永安球場に於て擧行されたが左の如く四對三にて撫順滿倶辛勝した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
奉	1	0	0	0	0	0	0	2	0	3
撫	1	2	0	1	0	0	0	0	0	4

滿洲夏季大學 開學式擧行

【奉天】滿洲文化協會並に滿鐵學務課の共同主催にかゝる第一回滿洲夏季大學は二十五日より愈々奉天醫大講堂に開催された。日滿鮮の聽講者二百餘名に上りたるが當日午前八時から盛大なる開學式を擧行し在奉各方面の諸名の參列を見た、滿洲文化協會專務理事目瀨謙吉氏の開會の辭あり、ついで滿鐵學務課中根主事の夏季大學成立の經過を報告し終つて國務院鄭總理の祝電を披露し森島總領事代理醫大稻葉學長、臧省長、閻市長、教育廳長の祝辭あり外に各地より寄せられたる祝電の披露をなし頗る有意義なる盛典であつた

詐欺漢の罪狀を白狀せず

【奉天】內地滿洲を股にかけ大詐欺を働き惡運つきて遂に奉天署の手により逮捕された栃木縣生れ住所不定無職菊池春之助(三七)は目下奉天署に於て嚴重取調中であるが彼は係官の取調べに對し容易に罪狀を自白せず各署に對し調查方を通知した今日まで判明してゐる被害は奉天市內でタクシーの七百三十圓の外六十圓、長春で二百七十圓等である

金履大便衣暗殺隊に投ず

【新京】滿洲事變勃發後いち早く吉林に逃れた、元鮮匪團國民吉黑革命委員會執行委員長金履大はその後北滿同賓縣蕪家燒鍋、に於て同志吳光雲、金球、崔松吾、鄭一錢、崔命壽、黃學秀、李升燦などの不逞鮮人と何事か劃策しつゝあつたが一味は去る十日五常縣向陽縣方面に移動し同地に於て反吉軍の便衣暗殺隊に投じたもの如く日滿要人狙擊の重命を帶び密かに各都市に潛入すべく劃策中である

十數名の匪賊

【安東】二十四日午前一時頃安東縣第四區七股村王鳳鳴方を十數名の匪賊が襲擊し一名を射殺一名を負傷せしめた上二名を人質にして大黑山方面に引揚げた、目下公安第三中隊において追擊中である

沿線往來

▲本庄軍司令官 二十五日朝新京へ ▲八田滿鐵副總裁 過奉同上 ▲臧奉天省長 二十四日新京へ ▲森本關東廳警務課長 二十五日來奉 ▲矢野代議士 二十五日大連より過奉安東へ ▲沖代議士 同上 ▲龜井軍醫部長 二十五日遼陽より過奉新京へ ▲高柳中將 廿四日來奉 ▲長山鐵嶺署長 廿四日遼陽より過奉鐵嶺へ ▲關東廳田中農林課長は山田屬同伴二十五日午前十一時來撫、撫順署に立寄り午後古城子露天掘並に檢林保苗圃等を視察し三時五十五分離撫北行した

遼陽

聯合大弓大會

遼陽滿鐵弓道部と市內弓友倶樂部の聯合大會は廿四日滿鐵弓場で開催したが其の結果左の如く十等迄入賞したと

一等森(弓倶)二等小石川(滿)三等山崎(弓倶)四等長澤(弓倶)五等佐々木(滿)六等平井(弓倶)以下略

遠矢少佐らの慰靈祭 廿九日に執行

北滿拉哈站に於て敵千の匪賊と鬪ひ名譽の戰死を遂げた遼陽步兵部隊の遠矢少佐及び小林上等兵の慰靈祭は二十九日午後四時半から步兵聯隊營庭に於て聯隊と遼陽時局委員會の合同で執行することに決定した

老北風、三勝の前衛活動

新頭目柴山は老北風、三勝等と確實に連絡しその實勢力一萬三千餘と稱せられ近く遼陽城を襲擊すべく着々準備を進めつゝあるものゝ如く殊に頭目王全一は部下八十餘名をひきゐて城西黃泥窪を出發移動を開始し中勝、海寬も赤驛臺小北河に集結中である之等の頭目は三勝、老北風の前衛だと觀測される

白塔便り

遼陽では今春既に約二百戶の空家があつたが九、十月頃になれば四五百戶の空家は免れぬ滿鐵社宅や社員の文化住宅は處分の方法もあらうが處分に困るのが町の空家だ何とかなる工夫はありませんか▲滿鐵社員建築の文化住宅は一應滿鐵で買取つて場合に依れば市中の希望者に貸下げてもよいと云ふ意嚮で協議會が催されたと其の時町の空家は如何にするかと云ふ相談の有無は聽き漏らした▲商店街も廿五圓の家賃が段々下落して十圓で水道持なんて云ふ話がある、さすれば町の貸家は高過ぎる九、十月頃には舊廢家賃半値に水道電氣持なんて云ふ時代が來るだらう▲家と云ふ代物はロハでも住まはせねば締一硝子が破れる戶や扉が小盜兒にやられる內部は空氣不流通でいたむと云ふ事である愈々家主の受難時代ではある

洮南

コレラの豫防

大連營口に發生したコレラは日一日とその範圍を廣め既に鄭家屯にも四名發生し中一名死亡したるため當洮南にては公安局縣公署と目下豫防方針打合せ中なるが、如何なる手段をとるか目下不明である

洮兒河增水

こゝ五、六日間引續き降りたる大雨のため洮南北方約一粁洮兒河の大增水を見、爲めに同河木橋は廿三日遂に流失した、目下徒步によつて連絡しつゝあるも復舊には二三日を要する見込み

お化粧の常識 二

忍び化粧の仕方

女學生女教師女事務員の方 其他堅氣の方々におすゝめ

花柳章太郎丈

忍び化粧とか隠し化粧とかいふ言葉がありますが、如何にも興味しくて好い言葉だと思ふのです。御承知の通りに、白粉は附けて居るのだが其形跡が見えない、つまり附けた白粉が地肌に溶合つてそれが其儘地肌の白い美しさに見えやうと云ふお化粧なので、お化粧としたら凡そ

一番進歩したもの

かも知れません。それ丈に昔から濃化粧よりも此方が結局手間の掛かるものとせられて居たのです。尤も近來ではサーワのクリーム白粉と云ふ様な重寶なものが出來ましたから、所謂急速時代に相應はしく全く瞬間的に、唯クリームを塗込むやうにする丈で、此隠し化粧が出來ますし、或ひは同じく

チタニウム主劑の

サーワ水白粉を極々薄めて二三回塗重ね、乾いてから水刷毛で輕く洗ふとか、又はサーワの粉白粉を掌で擦込んだ上を同じサーワの化粧水を含ませた脱脂綿で萬遍無く撫でゝ置くとか、等、等、等、之等も亦從來に無い却々効果的な隠し化粧の方法ですが、之をもつと叮嚀にすると、例の『寝化粧』といふのを應用するのです。

『寝化粧』とは

夜寝る前にする化粧の事で、それも相當濃ひお化粧で、翌朝洗面の時に之を靜かに叮嚀に洗ひ落し、柔かい手拭で矢張靜かに撫でるやうに拭きますと、夜中地肌に染みた白粉だけが、如何にも地肌の白さの様に殘ると云ふ段取です。

之が鉛白粉だつたら、で無くとも多少とも有害な材料の入つてゐるやうな白粉だつたら

恐ろしくて到底

出來る譯のものでは有りませんのですが、純無鉛無害と極付きの優良白粉サーワ白粉でしたら全く安心して出來るのです。

更に今一法、之程の手數無しに毎日の入浴を利用して、此白粉に限つて譯無く此忍び化粧の出來る方法が有りますから、序でを以て一つ御傳授いたしませう。

愈々お湯から上ります前にサーワの固煉か、若しくは固形白粉を小量取分けて清水を足して薄めて之を顔から襟から萬遍無く指先で

丁度マッサーヂする

様にしてよく擦込むのです。そして撫でゝ居る中に乾きますから、そしたら浮いた白粉を、水なり微温湯なりで流すのです。と、肌に溶合つた白粉だけが殘つて、之が乾くとほんのりと地肌からの美しさに現はれて來ますのです。

之は此サーワ白粉が肌に馴染めば馴染む程効果は増す道理で、續けては其白さが肌に付く事に成り、斯うした地肌ですと

濃化粧をするにして

からが更に一層美しく出來るのみか、一層又永保もするのです。實際此サーワ白粉は生彩のあるお化粧のできる白粉でして、それに前いふ純無鉛無害ですから、何う云ふ具合に使ひましても、更に心配は無し、コロイド狀に分子が細かですから、氣孔を埋めるなどの心配もありませんのです。

日焦の豫防は?

パッとして眼も眩しいばかりの夏の風物です。世は盛夏の季節です。誠に爽快ですが、然し御婦人にはアノ嫌な日焦の季節です。

まつたく家に靜として居てさへ日に焦ける方がある位です。汗や脂肪が其儘にして置くのがいけないのです。ですから日に二度でも三度でも水道の水や微温湯で、ソット顔から襟を洗はなければいけません。肌を荒らさないミツワ石鹸を使ふのが好いのです。或ひはサーワ化粧水を含ませた脱脂綿の切れでサッパリと拭くのです。

一体此日焦といふのは日光の紫外線に依つて起る現象で、皮膚から出る脂肪とか汗、或ひは顔を洗ふ井戸水清水、若しくは海水の鹽分の如きが一層之を助長するのです。之が海水浴では勿論の事、同じく紫外線の多い夏の山行でも一時に焦ける道理です。

從つて先づ第一に必要なは極力此紫外線を避ける事で、それにはチタニウムを主劑に特殊の成分を配合したサーワ白粉のお化粧が持つて來いなのです。と云ふのが此白粉は、紫外線を反射する性質を有つて居るからで、此點サーワならばクリーム白粉の隠し化粧でさへ可也日焦防ぎの効果があるのですから、水や粉の薄化粧でも、況して煉や固形白粉の濃化粧なら一層効果が有るのです。

例へば海へ入るとする。先づ顔から襟から腕の方までサーワのコールドクリームをシッカリとよく擦込んで拭いて、其上へサーワ白粉で濃化粧をし其上へ又海水を防ぐ意味でクリームを引いて置くのです。斯うしたら全く充分です。

勿論海から上つたら何時の場合でも、直ぐサッパリと海水を洗ひ落さなくては成らないので、矢張肌を荒らさないミツワ石鹸を使ひます。そして跡サーワの化粧水を附けて置くのです。

ハルビン潜入の愛郷塾主自首
旅客機で護送

【ハルビン特電二十五日發】五月十五日夜帝都を暗黒化せんとした農民決死隊指導者にして滿洲に逃亡中であつた水戸市外常盤村愛郷塾主は二十四日正午ごろハルビン憲兵分隊に自首して出たが同人は事件當時いち早く滿洲に高飛びし一味の者續々自首して出たにもかゝはらず尚再擧を圖つてハルビンに潜入し海拉爾街の一ロシア人の家に一間を借り頻りに畫策してゐたが最早や到底再擧不可能を知り且つ爲政者が眞劍で農村問題を研究する氣運となり目的の一半は達したものとして自首せんとしたが健康を害してゐたため今日まで躊躇してゐたものだと、尚同人は濃鼠色たる背廣を着て關係書類を持參し憲兵隊に自首したが武藤憲兵分隊長から六時間に亘つて取調べを受け極秘裡に一切を述べ立て廿五日朝旅客機で憲兵附添ひ東京憲兵隊本部まで護送すべく出發新京に行つた、これで帝都暗黒陰謀の主なる者は全部就縛した

護送途中の『彼れ』
車中本社記者と語る

ハルビン憲兵隊に自首した某事件首領〇〇〇は二十五日午後十時三十分奉天着列車にて護送され列車まで出迎へた中川憲兵特務曹長其他私服憲兵の嚴重な監視の下に來奉、直に自動車にて城内憲兵隊本部に護送されたが記者は列車まで出迎へた、彼は鼠色の背廣、白ズボンを着し鼻下に伸した天神髭、頭髪も長く伸びて憔悴し切つた容貌をみせて私服憲兵に圍まれ二等室に座つてゐたが記者が刺を通じると

此處でお目にかゝることは私は實に感慨無量で口を開くのが今初めてです

と力強い一語々々噛み碎くやうな口調で語る

奉天に私がついたのは五月十五日の午後一時でした、滿洲に來て現状をみて初めて今日の日本をよく知つたと思ひました、今度の事件の動機と云つても今日の日本の情勢をみれば已むを得なかつたのです、日本のこの情勢に對して私達の塾はガンヂー主義を以て邁進した至純な團體です

と彼れは隣席の護送憲兵に氣兼しながらも言葉に至れば蒼白の顔色に紅潮を呈して窪んだ目は光りカがこもつてくる

私は事件後非常に健康を害して胃腸心臓病で疲れ切つたのでこの間靜養してゐました

記者が

あなたは著述してゐるものがありそれが濟んだので自首したそうですね？

と訊けば

「ハアやうやく完成しました、茲に持つて來てゐませんがこれは……」

と言ひかけると隣席の憲兵に注意され

「それじやこの發表はどうぞお許し下さい」

と素直に口をつぐんだ【奉天電話】

一まづ留置

列車内での〇〇〇護送憲兵に對しても頗る温順で擧措もおとなしかつた、奉天驛に着けば私服憲兵出迎へ驛頭には各新聞社寫眞班カメラを向けて待ちかけた處巧に後部列車より拔け出で三等出口より姿をくらました、當夜は直に自動車にて城内憲兵本部に送られ留置されたが二十六日より憲兵隊本部において取調べの上三十日頃安奉線經由東京憲兵隊に護送される筈【奉天電話】

事件勃發當時は奉天に到着
愛郷熟主の取調開始

二十五日午後十時半着列車で奉天に護送されて來た愛郷塾主〇〇〇は直に城内憲兵隊本部に送られたが同人は當夜憲兵隊兵工廠分隊に於て嚴重な兵工廠内の二階の一室に留置一夜を明した、同人は胃腸腎臓病で身體極度に

疲勞 してゐるので憲兵隊に於ても注意を拂つてゐるが二十六日午前九時過ぎより奉天憲

兵隊長中川特務曹長が取調べを始めた、當日は五月十五日事件と彼が逃走後の經過に就いて詳細に聽取したが大養首相襲撃の事件勃發當日卽ち五月の十五日午後一時には旣にこの大陰謀計畫を終へた彼は奉天驛に到着してゐた事實を述べその後宿舍に苦みながら奉天、新京、ハルビン等々轉々として嚴重な當局の目を避け逃走せる

數奇 を極めた北滿逃避行の一くさりを述べた、然して彼は塾生の目的とする自己の信念を述べたる〇〇〇著述を宿舍と轉々逃走の苦痛の内にやうやく完成せるため自首せるものだと語つた、尚取調べは四五日續く模樣で多分三十日安奉線にて東京へ護送、東京憲兵隊本部へ引渡す筈【奉天電話】

もう一人の重要人物
滿洲に高飛び

【東京二十六日發】五月十五日の〇〇の一派と呼應し東京の暴動化を企てた農民決死隊の行動は首魁の愛郷塾主の自首に依つて事件の核心が握らるゝこととなつたが一味の全貌を完全に握る爲めには尚一名の重要なる人物の逮捕を必要とする、夫は茨城縣士浦在に紫山塾なる愛國團體を組織してゐた〇〇〇〇(□)と云ひ右團體の巨頭〇〇〇翁の秘書で血盟團の首領を周旋して當局に自首せしめた人物であるが去月逮捕された〇〇〇の自首により當局では驚愕し直に同人逮捕の手配を爲したがこの時既に同人は前記〇〇〇〇の逮捕により身邊の危險を知り滿洲に高飛びしてゐたものである尚同人の逮捕によつて五、一五事件の非軍籍者は全部顔を揃へる譯である

動章大禮服制定
滿洲國賞勳局を新設

滿洲國では建國記念章も注文既に出來上がつて居り同記念章を佩用して七月中に一大祝賀宴を開催の豫定であつたが國務院において立案研究中である記念章條令が完成するに至らず多分十月頃その實現を見るであらうとされてゐる、尚これと同時に國務院で目下滿洲國賞勳局を新設及び文武官の勳章、大禮服等を制定すべく研究中であるが、これ等は何れも滿洲國に相應しい最もスマートなものを講究してゐる【新京電話】

3—0
早大勝つ
滿倶打撃振はず
早大對滿倶決勝戰

早大第二軍對滿倶決勝戰は二十五日午後四時三十五分より滿倶球場に於て津田（球審）木下、武井（壘審）三氏審判早大先攻で開始したが早大四回に三點を獲得したるに反し滿倶軍打撃振はず三對零で滿倶零敗した閉戰六時二十五分

早	000	300	000	3
滿	000	000	000	0

◇一回　早大小島遊飛竹谷三塁單打に出で代走小島二盜成つたが太田三振中島遊飛▲滿倶小池三振永澤三飛失に生きたが片岡一邪飛高須三振

◇二回　早大伊藤右翼テキサス單打に出たが大月の三側犧バントで一壘三壘に走つて併殺を喫し西田の遊飛は野手の好守に空し▲滿倶濱崎投飛橋爪二飛和田四球梅本右飛

◇三回　早大窪田捕邪飛大下遊飛テキサス單打に出たが一壘二壘を怒張つて二壘に憤死し小島三振▲滿倶柴原右前單打に出て捕逸に二進小池の遊飛に柴原三進して滿倶好機を迎へたが永澤三振片岡一飛

◇四回　早大竹谷二飛後太田右翼左に單打し中島も左前テキサス單打して太田二進伊東2―3後に四球を得て一死滿壘となり早大好機を迎ふ大月二飛して伊東を二壘に封殺する間に太田生還中島三進西田0―1後右中間單打して中島生還大月三進窪田も2―1後三遊間ゴロの單打して大月生還西田二進大下三振して早大の攻撃は止んだが一擧三點を入れて優勢▲滿倶高須二飛濱崎三振橋爪右飛

◇五回　早大小島右飛竹谷中前單打に出たが太田三飛して竹谷と併殺▲滿倶和田遊飛梅本遊飛後柴原小池共に四球を利したが永澤懸球に手を出して三振

◇六回　早大中島伊東共に三振後大月死球に出たが西田中飛▲滿倶片岡高須共に遊飛後濱崎中前單打に出で橋爪も三壘右をゴロで拔いで濱崎二進したが和田大きく左翼フライ

◇七回　早大窪田三飛後大下左中間に三壘打したが小島見逃しの三振竹谷左飛▲滿倶梅本二壘左をゴロで拔いだが柴原投飛後二盜を試んで成らず小池四球に出たが永澤三振

◇八回　早大太田右飛中島三遊間ゴロの單打し伊東二飛後大月の左前單打に二進したが西田三飛▲滿倶片岡投手強襲單打に出たが（この時早大大下投手片岡の打つたゴロで指を痛めて退き佐藤投手となり窪田も退いて平瀬捕手となる）高須右飛後濱崎の一壘ゴロで併殺

◇九回　早大平瀬捕飛佐藤一飛小島遊飛▲滿倶橋爪三振和田中飛梅本三飛

戰ひを終へて

第一回戰と同じく滿倶は濱崎を起て早大は大下をマウンドさせて熱戰投手の一騎打ちとなる兩投手とも好投を續け三回まで兩軍無得點第四回に入るや早大一死後好打順を利し太田中島と連續安打し續く伊東も四球で出で大月の二飛で太田還り伊東二壘に封殺され、すでに二死最早これまでと思つたが七番打者の西田窪田とまた連續單打して二點を擧げて前半をリードした▲五回を終るとき早大安打八に對し滿倶僅かに一本と云ふ打撃不振さであつた、一にこれは滿倶各打者が選球せず加ふるに三點をリードされてからは得點することにあせつてボールに手を出し過ぎた結果であると思ふ▲又濱崎、柴原兩選手をのぞく滿倶選手には全く闘志なき感あり、これ等も敗因として擧げ得べきものであらう

▲愈々滿倶は全滿野球ファンの輿望を背負つて全日本都市對抗戰への旅に上つた希くは闘志滿々全日本選拔の諸チームを壓し我等の滿倶チームとして榮ある黒獅子の大旗を輝かしく飾られんことを、全滿數百萬野球ファンとともに健捷を祈り併せて航路静かなれかしと祈る

（早大）

		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
(二)	小島	5	0	0	0	0	2	0	0	2	0
(中)	竹谷	4	0	2	0	1	0	0	1	0	0
(一)	太田	4	1	1	0	0	1	0	12	1	0
(右)	中島	4	1	2	0	0	1	0	3	0	0
(左)	伊東	3	0	1	0	0	1	1	1	0	0
(遊)	大月	2	1	1	1	0	0	1	3	4	0
(三)	西田	4	0	1	0	0	0	0	0	1	1
(捕)	窪田	3	0	1	0	0	0	0	6	1	0
(捕)	平瀬	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
(投)	大下	3	0	2	0	0	1	0	1	1	0
(投)	佐藤	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	34	3	11	1	1	6	2	27	11	1

（滿倶）

		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
(三)	小池	2	0	0	0	0	1	2	1	3	0
(二)	永澤	4	0	0	0	0	3	0	4	2	0
(捕)	片岡	4	0	1	0	0	0	0	8	0	0
(中)	高須	4	0	0	0	0	1	0	1	0	0
(投)	濱崎	4	0	1	0	0	1	0	0	1	0
(左)	橋爪	4	0	1	0	0	1	0	1	1	0
(右)	和田	3	0	0	0	0	0	1	2	0	0
(一)	梅本	4	0	1	0	0	0	0	9	1	0
(遊)	柴原	2	0	1	0	0	0	1	1	4	0
	計	31	0	5	0	0	7	4	21	12	0

▲併殺―滿倶2（濱崎―梅本―小池・小池―永澤―梅本）▲早大1（太田―大下）▲三壘打―大下▲與えし死球―濱崎1（大月）▲試合時間―一時間五十分

滿鐵社員三名呼海線で拉致さる
飛行機等で捜査中だが生還は覺束ない

【ハルビン二十五日發】二十五日午前呼海線で兵匪に拉致された鐵道部勤務伍見滿一郎、山内篤二、朝倉幸一、呼海鐵道電務課長何永埃は馬船口驛道街埠頭から千葉の運轉する自動車に乘り巡警二名附添ひ中央公園附近疾走中十數名の匪賊現はれ自動車を止め巡警一名を射殺し他の者全部を拉致し去つた、巡警一名は途中逃げ歸つたのでかくも報告し目下救出策を講じてゐる

【ハルビン特電二十五日發】二十五日朝九時四十分頃ハルビン埠頭呼海鐵道出張所を出發し呼海總局に向つた總區司令部囑託滿鐵社員倉、山内、堤、三滿鐵社員は朝來モーターカー、飛行機で搜査中なるも一向手懸りなく恐らく生還は不可能と見らる

【ハルビン特電二十五日發】二十五日朝呼海線において匪賊に拉致された滿鐵社員搜査のためハルビン飛行場から〇機出動附近一帶に亘つて空から隈なく搜査したが尚不明である、情報によれば呼蘭方面に連行されたらしい形跡があり生命には別狀なき模樣である

拉致された邦人婦女は無事
東部線小九站に歸來

【ハルビン特電廿五日發】廿四日午前十一時四十五分東部線に向つた旅客列車は午後四時頃烏吉密河の手前小九站驛附近に於て匪賊に襲撃され乘客中邦人大分縣人高橋みさほ(二二)熊本縣人松原まつ(二三)の兩人は匪賊に拉致されたが廿五日正午頃小九站驛に歸つて來た

外人狙撃さる

獨逸トーリス、サウンドフイルモ會社滿洲營業部長アール、イ、スランク(四〇)は廿三日午後二時半錦州部隊の許可を得て朝陽寺を去る二キロの山上において我軍と東北義勇軍との交戰狀況を撮影中前方百五十メートルの地點より義勇軍の狙撃を受け左腹部に全治三週間の貫通銃創を受けカメラと共に谷底に墜落人事不省に陷つてゐるところを日本將校に救助され廿四日

來奉ヤマトホテルに投宿し軍司令部の斡旋にて滿鐵病院にて治療中である、同人は後備將校で歐洲大戰に參加した勇士だけになかく氣丈である【奉天電話】

もがく馬占山
また黒河へ

【チ、ハル二十四日發】當地に達した報道に依れば馬占山は李海青其の他反滿洲國軍幹部十七名と共に騎兵一千を率ゐ二十三日呼海線東方四方台に現れ目下黒河に逃走すべく腐心中で我騎兵隊及び海倫駐屯軍は其の要路を押へ一擧に馬占山及び部下を全滅せんとしてゐる

匪賊と交戰
我兵戰死

廿六日午前一時二十分洮昂線衛門

鐵嶺守備第三中隊二等兵黒澤興氏は廿六日午前三時ごろ平頂堡守備を終り歸隊の途中鐵嶺河北方の踏切附近において二名の騎馬々賊を發見、追跡せるに賊は突然拳銃を

護送中戰死

（上記）

蜜に約三百名の匪賊現れ守備隊分遣隊と交戰、同二時三十分賊は逃走した、この結果わが軍戰死者一名を出したが通遼および鄭家屯から應援部隊出動した、また通遼驛附近にも匪賊現はれ通遼守備隊と交戰した

もつて狙撃し左前膊部および胸部に貫通銃創を負はせて東方に逃走した、黒澤二等兵は鐵嶺へ護送の途中五時半死亡した、急報により屋中尉以下十名現場に急行大搜査を開始したるも賊を發見するを得なかつた、黒澤二等兵は原籍宮城縣の人である【鐵嶺電話】

寶石入帶止贈呈

業書一枚で寶石入帶止が當る大懸賞が婦人倶樂部八月號に發表、尚同誌は二大附録がついて五十錢、飛ぶ様な大賣行である。

日本語
英語の代り
在滿中學新傾向

滿洲各地特に奉天における滿洲人の日本語研究熱は極めて旺盛となり各地に日本語研究所設立せられ又奉天省教育廳は從來中學校の英語教授時間を全部日語教授にあつることゝした、生徒も一般に熱心に日語を研究してゐると【奉天電話】

調査團大恐慌
北京ホテルにコレラ

【北平二十五日發】恐るべきコレラは遂に調査團の本據たる北京ホテルを襲ひ男女各二名の患者を出した、直にドイツ病院に移されたが調査團は大恐慌を來してゐる

疑似一名發生

市内新起街四三王延臣(□)は廿六日午前四時發病午後二時四十分疑似コレラと決定小崗子署より療病院に收容した

全快した患者

去る廿九日大連における最初のコレラ患者として療病院に收容中であつた沙河口管内香爐礁三區一八七劉張氏(二□)同四區五一溝呂氏(二□)の兩名は廿五日全快退院した

金州のコレラ

大連市三春町二十二關永俊妻關王氏(二九)は二十三日午後五時頃自動車にて親戚に當る金州管内小孤山會馬橋子屯關永高方に來りたるところ同夜よりしきりに嘔吐を催し下痢をしたが二十五日午前三時頃遂に死亡した、コレラの疑ひ濃厚なため消毒を行ひ目下療病院にて

旅順防疫會議

【金州電話】旅順に於ける防疫會議は二十五日午前九時から旅順警察署會議室に於て各方面の代表者參集杉町警務主任より各議案に就き説明をなし各自それぐ意見を述べ午後二時散會した

白玉山の俄か瀧
きのふ豪雨の直後寫す

全滿各鐵道一齊に近くダイヤを改正
滿鐵の改正に順應

滿鐵では長春は首都として今後滿洲國の政治經濟の中心となり、從來奉天中心主義を以て作成されて居た列車運行時間を長春中心主義に變更十月一日より改正實施すべく目下準備中であるがこの滿鐵時間改正は全滿各鐵道に至大なる影響を齎すので滿洲各鐵道もこれに順應すべく目下頻りにダイヤ作成を研究中であるが遲くも八月末までに各鐵路局から汽車ダイヤを以て滿鐵に諒解をうけ十月一日より全滿鐵道一齊に改正ダイヤにより長春を中心として圓滿なる聯絡を取ることゝなつた【新京電話】

學生柔道團

全滿洲軍と善戰した東京學生柔道聯合一行高巖六段以下四十一名は二十六日出帆のうすりい丸で海路歸京した

背泳好記錄

【ロサンゼルス特電二十四日發】本日の我水上選手レコード會で背泳の清川の出した一分九秒二は非常な好記錄で我がチームに力強い感を與へ泳ぎ振りは我が選手中最も勝れ觀衆の驚歎を博したこの外年少北村は二千五百で十九分四五秒四總々餘裕タップリにタイムを出したので驚歎に泳いだら世界新記錄を出せるだらうと一

安樂椅子

關東廳内で林警務局長と森本警務課長ほどシックリとツクリ合つた好バ……

……ツテリーはあるまい、兩者とも頭腦明敏、事務の裁斷宛ろ〻が如く、机上書類の堆積をみたことがない。

兩者の書類に對するサイン振りが又期せずして酷似してゐる、係員を前に立たせ説明を聽取し乍ら「ウム、そうか良からう」ポンポンと大きな水晶印を捺してゆく、速度が早いから「局長」といふ字の下に課長が判をつく事も尠くない「アこりやいかん、こいつあ先に局長に見て貰つてからぢやなくつちや」見付けた時には消すが其儘局長の方へ廻る時もある。

局長は其の書類に目を通し「ウム、こいつあ一寸考へものだが課長が判を捺したなら良からう」といつた具合に、これ亦暢氣なもの、今度は課長のところへ判を捺す、判だけ見てゐるとごつちが局長やら課長やら判らぬ位。

ところが其の判が警務部朝鮮出張に當つて一問題を惹起した、同警部は新聞檢閲の安東から釜山に移す要務を帶びて出發することゝ思つたが、伴高等課長不在だに當り、出張命令に判を貰はうヤット搜し出しゴルフに熱中の課長の歸廳を待つたが、却々歸つて來ない、出發は常夜だ、仕方もせねばならぬ、そこで森本課長は局長諒解の下に高等課長に代つて捺印した。

翌日その出張命令簿を見た伴課長憤然として「警務課長僭越なり」されど込んで往つた、すると森本課長「局長承諾濟」などとは言はず、而も平素の强い向ふ意氣を收めたいと叮嚀に已むを待ざりし事情を説明ヤット伴課長の御機嫌がなほつた、課長あとで曰く「斷らなきやウッカリ判も押せぬワハハ」これを第三者から聽いた局長「そりや森本に氣の毒じやつたな、アワハハハ」兩者相變らず頗るの

圍碁は上達し易い
新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難しいやうに見えて却て覺え易いもので あるから子供でも本筋を習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つては趣味もなく上達するものでもない

●東京●阿佐ケ谷五二四番地圍碁研究會で今回發賣した七段加藤信先生校訂圍碁口授書は圍碁の置碁定石五先定石と其變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く秘傳まで講義してある

定石をスッカリ習へば「鬼に金棒」で碁が強くなる資格が充分出來たのである、その上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方戰術がめいくわけて講義してあるから初心者でも本筋 の此本につき研究されるなら一箇月を出ですして初段以上の實力を獲得されるのである

尚この外、名人大家の實戰解說詰碁、大闘碁、長生、缺眼活等圍碁のありとあらゆる方面を詳說してあり一部(二冊)二百七十頁の大冊 であるが今回新會員五百名限り實費一圓五十錢にて分讓する由且三十版記念に輕便碁器一組及び質問券を無代添呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料八錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費でも送る

曙の鐘 (357)

倉田潮
河野想多畫

文化の黴（四）

雪洞式のシャンデリアが純和風の調度をぼんやりと照してゐる八疊の部屋に、平津は小夜子と差し向ひに坐つてゐた。床には紺おごしの鐘の前に、おそ咲の白牡丹の大きい盆栽がおいてあり、二人の樣の黒檀の机には房のついた脇息がおきそへられてある。

この待合ひに這入つて來る時も小夜子はあれほど決心したと云つておきながら、恥ぢためらつて果は泣き出しさうになつたのであるが、平津は自分の方からは決して無理なことは云はないと安心させて、やう〳〵こゝに招じ入れたのだつた。

小夜子はまだ若いので、一度決心したことがすぐぐらつき出すらしく、或る時は平津を怖れて警戒して見たり、また或る時は亢奮して今直ぐ男の前に身を投げ出してもいゝと云つて見たり、氣狂のやうにその言葉の向きが變つた。が最後に

「私、もうこのまゝ家に歸りませんん」

と平津の膝に手をおいた。

「それだけはやめて下さい」と平津は女の肩に手をかけて「そんなに急激に事をはこべば兩親の名と共に、私の義理も立たなくなります」

「……」

女は溜息をついて、悲しげに平津を見つめた。平津は言葉をついで、

「互に時機を待ちませう、自然の成り行きを待ちませう。自然の成り行きで何うしてもお互に離れることが出來なくなつた時、あなたの御兩親がなほ戀を許してくれないなら、その時あなたが家をすてるのは仕方がないことではないかと思ふのです」

「では、このまゝ別れて、互に忘れてしまひませう。……」と小夜子は平津の膝に顏をうづめて悲しげにすゝり泣いたが次の言葉はもう前の言葉と違つてゐた「あなたは餘り冷たすぎますわ。先程は女中を納得させたと申しましたが、それはあなたの御心配を安んじ上げる爲に申したことで實は、今夜これから歸れば頑固な父に何んなひどい折檻をうけるかしれませんのよ。それにあなたが背後からついて來たことに氣がついてゐました……。いゝえ、もう家には歸れません。穢、濟樣、私の一身を何うかして下さい何うかして――」

小夜子は處女の愼ましさを失つて、男の膝に顏を埋めて痛ましくすゝり泣いた。恐怖も、羞恥も、身だしなみも今は消えてなかつた。それ等の堤を決して熱情の怒濤が外にあふれ出たのだつた。滑石のやうな脛は着物のすそから疊の上にこぼれ、白蠟の手は蝴蝶のやうに机の上と膝の上にうごめき揺いだ。

平津も次第に女の心が解つて來た。小夜子の求めてゐるものが解つて來た。彼は急に強く女の柔かい手を握りしめた。小夜子も狂つたやうに痛くその手を握り返したが、今は身顫ひはその手に傳はつて來ないで、亢ぶつた烈しい息づかいが聞えるだけだつた。

平津は突然小夜子を抱起して、大膽に唇を接吻した。小夜子は驚き怖れてさけようとしたが、直ぐ男のするまゝに身をまかせた。柔かい甘い唇が平津の舌にまつはりついて、女の體を荒ましく音たてゝ流れて行く血潮の響きがその唇に傳つてハッキリと解つて來た。

眞夜中だつた。雪洞式のシャンデリアは今も純日本式の奧ゆかしい部屋の中を皓々と照らしてゐたが、中央の黒檀のテーブルのあつた位置に今は目ざめるやうにはでな夜のものが敷かれてゐた。饐熱でむされるやうな空氣の中に、煙草の煙がもう〳〵と立ち上つてゐるので、眠つてゐる人の姿は見えなかつたが、しかし間もなく小夜子がその煙の中からそつと立ち上つて、急いで着物を着初めた。口には卷煙草をくわへたまゝで、先程の處女らしい愼ましさと打つて變つた荒くれた冷笑が唇に浮んでゐる。着物を着終ると彼女はそつと平津の手からダイヤモンドの這入つた白金の指輪をぬきとらうとした。彼女の戀してゐたものは平津ではなく、實はその指輪だつたのである。

第五回 滿日特選碁戰

先番 渡邊英夫（三段）
宮下秀洋（初段）

●四一 ニの十三　●四三 ニの五　●四五 ニの三　●四七 ホの六　●四九 への六　●五一 ヌの四　●五三 ルの三　●五五 リの三　●五七 リの二　●五九 リの四

○四二 ハの五　○四四 ハの六　○四六 ニの七　○四八 ホの十　○五〇 ハの三　○五二 ヌの四　○五四 ルの二　○五六 ヌの二　○五八 ルの三　○六〇 チの[illegible]

―【3】―

對局者の感想

白曰く、四二では（トの五）に飛んでる手もありました

黒曰く 五一の手で（ほの十五）によつぽど押へてやうかと思ひました、五一で五二に打つ手もあるでせう

白曰く 五二此の手で（ホの十五）に押すのでしたか

けふの放送

大連 JQAK 七月廿七日

▲午前六時 ラヂオ體操 野球連絡放送（實業對早稻田第一回戰）
▲午後七時三十分 ニュース
▲映畫物語「征空大襲擊」解說帝國館久松清、伴奏帝國館管絃部
▲マンドリン四重奏（一）イ長調四重奏曲（伊藤十五郎作）（二）アレグローモデラード、カンツオアネッタ、アンダンテカンタビーレ、ロンド（二）幻想曲深夜の信號所（伊藤十五郎作）滿鐵音樂會演奏部員
▲小唄（一）柳橋（二）半月（三）沖から（四）あつさしのぎ（五）ぶらり（六）たつみ、唄三味線田村てる枝
▲聯業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報
▲中國劇「滑油山」運東俱樂部々員

東京 JOAK

七月二十七日午後六時三十分（落語の夕）
▲たちなみ（三升家小勝）▲妻の片腕（未定）▲王子の狐（談洲樓燕枝）▲閻魔の首（雷門助六）▲狸（柳家三語樓）▲捕屋（桂文治）